津市久居消防署南分署電気設備工事

	図　面　リスト
図面番号	表紙・図面目録
Ｅ－０１	電気設備特記仕様書（１）
Ｅ－０２	電気設備特記仕様書（２）
Ｅ－０３	電気設備特記仕様書（３）
Ｅ－０４	工事区分表
Ｅ－０５	配置図（構内配電線路図・構内通信線路図）
Ｅ－０６	凡例表
Ｅ－０７	幹線系統図・幹線リスト
Ｅ－０８	分電盤結線図（１）
Ｅ－０９	分電盤結線図（２）
Ｅ－１０	分電盤結線図（３）
Ｅ－１１	幹線・動力設備　１階平面図
Ｅ－１２	幹線・動力設備　２階平面図
Ｅ－１３	幹線・動力設備　Ｒ階平面図
Ｅ－１４	照明器具姿図
Ｅ－１５	電灯設備　１階平面図
Ｅ－１６	電灯設備　２階平面図
Ｅ－１７	電灯設備　Ｒ階平面図
Ｅ－１８	電灯設備（非常灯）　１階平面図
Ｅ－１９	電灯設備（非常灯）　２階平面図
Ｅ－２０	コンセント設備　１階平面図
Ｅ－２１	コンセント設備　２階平面図
Ｅ－２２	弱電設備　系統図（１）
Ｅ－２３	弱電設備　系統図（２）
Ｅ－２４	弱電機器姿図（１）
Ｅ－２５	弱電機器姿図（２）
Ｅ－２６	構内情報通信網設備・構内交換設備　１階平面図
Ｅ－２７	構内情報通信網設備・構内交換設備　２階平面図
Ｅ－２８	構内情報通信網設備・構内交換設備　Ｒ階平面図
Ｅ－２９	誘導支援設備・テレビ共同受信設備・情報表示設備（時計）　１階平面図
Ｅ－３０	誘導支援設備・テレビ共同受信設備・情報表示設備（時計）　２階平面図
Ｅ－３１	誘導支援設備・テレビ共同受信設備・情報表示設備（時計）　Ｒ階平面図
Ｅ－３２	拡声設備・電気錠・有人検知設備　１階平面図
Ｅ－３３	拡声設備・電気錠・有人検知設備　２階平面図
Ｅ－３４	事務室展開図
Ｅ－３５	非常用発電設備　特記仕様書
Ｅ－３６	非常用発電設備　機器姿図
Ｅ－３７	非常用発電設備　燃料配管設備１・２階平面図
Ｅ－３８	非常用発電設備 地下タンク詳細図（参考図）
Ｅ－３９	サイレン姿図（参考図）
Ｅ－４０	緊急出動装置姿図（参考図）
Ｅ－４１	雷保護設備　１階平面図
Ｅ－４２	雷保護設備　Ｒ階平面図
Ｅ－４３	雷保護設備　南・東面立面図
Ｅ－４４	雷保護設備　詳細図
Ａ－１６	北・西立面図【参考】
Ａ－１７	南・東立面図【参考】
Ａ－１８	断面図【参考】

原図：A2

株式会社 市川三千男総合設計
三重県津市栄町二丁目428番地　TEL(059)222-0092　FAX(059)222-0659
一級建築士 第266489号 山口 裕之
設計 一級建築士 第 302310号 山田 兼之

整理番号	年 月 日	縮尺	工事名	図名	NO.
		A2 —	津市久居消防署南分署電気設備工事	表紙・図面目録	E —00 / 44

電気設備工事特記仕様書

Ⅰ.工事概要

1．工事名称　津市久居消防署南分署電気設備工事

2．工事場所　津市　雲出本郷町　地内

3．建物概要

建物概要		構造	階数	延べ面積(㎡)	用途区分
					消防法施行令別表第一
消防署		鉄骨造	2	873.09	15項
計					

（延べ面積は建築基準法による表記）

4．工事種目
主なエ事種目は、下記の○印のついたものである。

工事種目		工事場所				
		消防署	外構			
電力設備	電灯設備	○				
	動力設備	○				
	雷保護設備	○				
	接地設備	○				
受変電設備						
電力貯蔵設備	直流電源設備					
	交流無停電電源設備					
	電力平準化用蓄電設備					
	分散電源ｴﾈﾙｷﾞｰﾏﾈｼﾞﾒﾝﾄｼｽﾃﾑ					
発電設備	ディーゼル発電設備	○				
	ガスエンジン発電設備					
	ガスタービン発電設備					
	太陽光発電設備					
	風力発電設備					
	その他発電設備					
通信・情報設備	構内情報通信網設備	○				
	構内交換設備	○				
	情報表示設備	○				
	映像・音響設備					
	拡声設備	○				
	誘導支援設備	○				
	テレビ共同受信設備	○				
	テレビ電波障害防除設備					
	監視カメラ設備					
	駐車場管制設備					
	防犯・入退室管理設備	○				
	自動火災報知設備					
	自動閉鎖設備	○				
	非常警報設備					
	ガス漏れ火災警報設備					
中央監視制御設備						
医療関係設備						
構内配電線路			○			
構内通信線路			○			
その他						

Ⅱ．共通仕様

1．適用
図面及び特記仕様書に記載されていない事項については下記による。（最新のものを適用）
・国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「公共建築工事標準仕様書」（建築工事編・電気設備工事編・機械設備工事編）
・国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「公共建築設備工事標準図」（電気設備工事編・機械設備工事編）
・国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「建築工事監理指針」「電気設備工事監理指針」「機械設備工事監理指針」
・国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「公共建築改修工事標準仕様書」（建築工事編・電気設備工事編・機械設備工事編）
・国土交通省国土技術政策総合研究所及び独立行政法人建築研究所監修「建築設備耐震設計・施工指針」
・電気設備に関する技術基準を定める省令（電気設備技術基準）
・電気工事業の業務の適正化に関する法律
・電気工事士法
・労働安全衛生法
・消防関連法規（条例・所轄署指導要領を含む。）
・電力会社供給約款
・その他関連法令、関連諸基準

2．一般共通事項
下記の該当する項目を適用する。また、特記事項において選択する事項は、●印のついたものを適用する。

項目	特記事項
1．一般事項	（1）工事の詳細について は、本設計図面及び仕様書による他、上記各施工基準に準拠し監督員指示の下に入念かつ誠実に施工すること。 （2）設計図書に定められた内容、現場の納まり・取り合い等の不明な点や施工上の困難・不都合、図面上の誤記及び記載漏れ等に起因する問題点及び疑義、設計図書のとおりに施工することで将来不具合が発生しうると予想される場合については、その都度、監督員と協議すること。 なお、設計図書のとおりの施工であっても使用上の不具合が発生した場合は、協議のうえ改善策を講じること。 （3）他工事との取合いについては予め当該工事関係者間において協議し、円滑な工事進捗に努めること。 なお、調整不足による意匠的な仕上がり不備や不具合が発生した場合は、監督員の指示により手直し施工を行うこと。
2．施工中の安全確保及び環境保全	低騒音型、低振動型の建設機械の使用に努めること。
3．足場	設置する足場については、「手すり先行工法等に関するガイドライン」（厚生労働省　平成21年４月）により、「働きやすい安心感のある足場に関する基準」に適合する手すり、中さん及び幅木の機能を有する足場とし、足場の組立て、解体又は変更の作業は、「手すり先行工法による足場の組立て等に関する基準」の２の(2)手すり据置方式又は(3)手すり先行専用足場方式により行うこと。
4．三重県産業廃棄物税	本工事には産業廃棄物税相当分が計上されていないため、受注者が課税対象となった場合には完成年度の翌年度の４月１日から８月31日までの間に三重県産業廃棄物税支払い請求書に産業廃棄物税納付証明書を添付して当該工事の発注者に対して支払請求を行うことができる。 なお、この期間を超えて請求することはできない。 また、産業廃棄物処理集計表（マニフェストの数量の集計）を超えて請求することはできない。
5．電気工作物の種類	●一般電気工作物　・自家用電気工作物　・事業用電気工作物
6．電気工事士	電気工事士法の区分により施工するものとし、契約電力が５００kW以上の電気工作物においても、第一種電気工事士により施工するものとする。
7．有資格者の配置	（1）消防設備の工事に従事する者は、当該設備に関する甲種消防設備士の資格を有する者とする。 （2）電話設備、その他施工に資格が必要なものにあっては、関係法令に基づいた有資格者を配置し、施工するものとする。
8．電気工事業の業務の適正化に関する法律	電気工事の施工場所ごとに、その見やすい場所に、氏名又は名称、登録番号その他の経済産業省令で定める事項を記載した標識を掲げなければならない。
9．電気主任技術者	工事着手から引き渡しまでの期間は、受注者が電気事業法で定める電気主任技術者を選任すること。
10．現場事務所等に備え付ける図書	下記の図書（最新版のもの）を備え付ける。 ① 国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「公共建築工事標準仕様書」（建築工事編・電気設備工事編・機械設備工事編） ② 国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「公共建築設備工事標準図」（電気設備工事編・機械設備工事編） ③ 国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「公共建築改修工事標準仕様書」（建築工事編・電気設備工事編機械設備工事編） ④ 国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「建築工事監理指針」、「電気設備工事監理指針」、「機械設備工事監理指針」 ⑤ 工事写真の撮り方ー建築設備編ー ⑥ その他、監督員の指示する図書及び工事の容量計算等に必要な図書
11．施工計画等	受注者は施工に先立ち、次の書類を提出し監督員と打合せを行う。 なお、書類の作成においては、関連する関係者と充分に調整すること。 ① 総合施工計画書 包含工事の場合は、電気設備工事施工計画書とする。 ② 工種別施工計画書（施工要領書） 各種工種ごとに作成し、停電及び搬入計画書も作成する。 ③ 施工図（プロット図、平面図、展開図、各種詳細図） 主要機器、重量機器、3kg超過吊器具類等については、固定方法、吊り方法等の詳細図を作成し、充分な耐震性能を確保する施工方法を提案すること。 ④ 耐震計算書、幹線計算書等 ⑤ 照度分布図、センサ動作範囲図など
12．品質計画	品質計画については、監督員の承諾を受けること。
13．測定機器の校正等	試験に使用する計測器類は２年以内の校正証明書（写）又は有効期限内の精度保証書（写）等を提出する。
14．機器類の能力等	機器類の能力、容量等（電動機出力は除く）は原則として表示された数値以上とする。
15．工程表	関連業者間にて十分協議し実施工程表、月間工程表を作成して監督員に提出すること。 なお、月間工程表には埋設・隠蔽・高所等の施工確認項目の該当時期を印すること。
16．工事写真	営繕工事写真撮影要領（平成28年版）に従い撮影すること。
17．完成図書	・ 作成する（・ 完成図　・ 保全に関する資料　・（　　）） ・ 完成図作図範囲（設計図を訂正） 完成図はCADにより作成することとし、著作権（著作権法第２７条及び第２８条に規定する権利を含む）は発注者に移譲するものとする。また、製本３部(原寸 １部、Ａ３(見開き) ２部)により提出すること。
18．施工条件	監督員及び関係部局と協議調整し決定すること。 １）施工可能日 ・指定なし ・一部指定あり（振動・騒音等作業、重機搬入等入退場、停電作業等） ・指定あり 指定日（・施設の休業日　・打ち合わせによる　・その他（　　）） ２）施工可能時間帯 ・指定なし ・一部指定あり（振動・騒音等作業、重機搬入等入退場、停電作業等） ・指定あり 指定時間（・（　）時～（　）時　・打ち合わせによる　・その他（　　）） ３）概成工期 ・適用する（工事期日より（　　）日前）　・適用しない ４）その他 （　　）
19．事故の発生時	工事施工中に事故が発生した場合には直ちに監督員に通報するとともに、所定の様式により工事事故報告書を監督員が指示する期日までに、監督員に提出しなければならない。 なお、事故発生後の措置について監督員と協議を行うとともに、当該事故に係る状況聴取調査、検証等に協力すること。
20．建設副産物情報交換システムの利用	受注者は受注時において延べ面積が500㎡以上の工事については、工事着手前及び工事完了後に「再生資源利用計画書（実施書）」、「再生資源利用促進計画書（実施書）」を監督員に提出すること。 また、工事着手前にJACICが運営する「建設副産物情報交換・システム」へデータを入力し、工事完了時にはシステムへ実績報告を行うこと。
21．発生材の処理等	（1）引き渡しを要するもの （　　） 上記以外の引き渡しを要するものについては別途、監督員が指示する。 （2）特別管理産業廃棄物 ・変圧器　・コンデンサ ・その他（　　） 現場内の監督員の指定する場所へ保管するものとする。 なお施工に際して、ＰＣＢ等特別管理産業廃棄物及び疑わしき機器等を発見した場合は、監督員に報告し対応を協議するものとする。 （3）現場内において再利用を図るもの ・発生土 ・その他（　　） （4）再資源化を図るもの ・コンクリート塊　・アスファルトコンクリート塊　・建設発生木材 （5）発注者へ引き渡すものについては「現場発生品調書」を提出すること。 また、再利用を図るものについても調書を作成し、監督員へ提出すること。 （6）引き渡しを要しないものは、全て構外に搬出し、建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律、再生資源の利用の促進に関する法律、廃棄物の処理及び清掃に関する法律、その他関係法令に従い適正に処理し、監督員に報告すること。（マニフェストＡ、Ｂ２、Ｄ、Ｅ票を提示すること。）
22．官公署への手続き	工事の着手、着工、完成にあたり、関係官公署への必要な届出、手続き等を遅滞なく行う。 なお、当該手続きに係る費用は発注者の負担とする。 ●消防設備関係　●電気工作物関係　●受電関係　・通信関係　・建設工事関係 ・その他（　　）
23．消防法関係の手続き	（1）消火器に係る消防用設備等設置届出書の作成 ・本工事　（・建築工事　・電気設備工事　・機械設備工事）　●別途工事 （2）防火対象物使用開始届出書 書類の作成（電気設備図面の作成及び電気設備に関する部分の記入）を行うこと。
24．工事用仮設物	構内への設置　・できる（施設管理者と協議）　・できない
25．工事用電力、水、その他	（1）本工事に必要な工事用電力、水等の費用は発注者の負担とする。 （2）本工事で新規受電または既設電気回路に接続し、通電した時から工事の範囲の電力料金も本工事に含まれる。 また、本受電後、引渡しまでの電気主任技術者の設定及びこれに伴う費用負担も本工事に含まれる。
26．工事中等の保安管理	新築、増築等で自家用電気工作物の範囲が変更になった場合、工事着手から引渡しまでの電気保安管理等にかかる費用は本工事に含まれる。
27．搬入計画	大型機器、重量物等の搬入前に、搬入経路の有効寸法（扉、天井高さ、搬入経路上の曲がり等）、障害物（足場等）、養生方法、運送車両、揚重機械、搬入機械の種類、台数及び数量、雨天の場合の処置、受入検査の方法等を記載し監督員に提出する。
28．製品確認	発注者及び受注者の協議により仕様を決定し、製作するような規格品でない製品並びに監督員が指定する製品については、試験及び検査等を行う機器が整備された施設内において、監督員等が製品の確認をするものとする。
29．機材等の検査及び試験	検査及び試験を行うべき機材等は、設計図書によるほか、監督員の指示による。
30．完成確認及び完成検査時等の電源確保	機器の動作確認、電圧、極性、相回転等確認できるように電源を確保すること。
31．完成時の操作説明	タイマ、総合盤、動力盤等操作の必要な機器については、使用開始前に操作説明を行うものとする。 また、必要に応じて操作説明書、操作注意事項書を作成し、機側に備えるものとする。
32．不正軽油の使用の禁止	市工事の施工に当たり、工事現場で使用し、又は使用させる車両（資機材の搬出入車両を含む。）並びに建設機械等の燃料として、不正軽油（地方税法第144条の32(製造等の承認を受ける義務等）の規定に違反する燃料をいう。）を使用してはならない。 受注者は、市が使用燃料の採油調査を行う場合には、その調査に協力しなければならない。また、受注者は下請負者等に同調査に協力するよう管理及び監督しなければならない。 受注者は、不正軽油の使用が判明した場合は、速やかに是正措置を講じなければならない。また、受注者は下請負者等に不正軽油の使用が判明した場合は速やかに是正措置を講じるよう管理及び監督しなければならない。
33．その他	設計図書に定められていない事項は監督員に報告し、指示を受けるものとする。

2．施工仕様
下記の該当する項目を適用する。また、特記事項において選択する事項は、●印のついたものを適用する。

項目	特記事項
1．既設設備等の調査	既設設備等の改修を含む場合、他の設備、施設運営に影響をきたさないよう、現地工事着工前に充分な調査を行うこと。 （1）地中埋設管路 1）項　目　・埋設配管　・構造物　・その他（　　） 2）調査範囲　・埋設ルート　・その他（　　） （2）貫通及びはつり 1）項　目　・鉄筋　・配管　・その他（　　） 2）調査範囲　・施工部分　・その他（　　） （3）既設との取合い 1）項　目　・接続箇所　・増設箇所　・その他（　　） 2）調査範囲　・施工部分　・その他（　　）
2．施工前の測定等	改修工事にあたっては、工事範囲の既設機器の動作確認及び絶縁測定等を着工前に行い、監督員に報告すること。
3．耐震施工	（1）想定される地震に対応するものとする。 （2）耐震計算書を監督員に提出するものとする。
4．耐震基準	（1）適用 耐震措置の計算及び施工方法は、最新版の「官庁施設の総合耐震計画基準及び同解説」（建設大臣官房官庁営繕部監修）及び「建築設備耐震設計・施工指針」（独立行政法人建築研究所監修）による。 （2）設計用水平地震力 機器の重量に、設計用水平震度を乗じたものとする。 なお、特記なき場合、設計用水平震度は次による。 設計用標準水平震度(Ks) 設置場所 / 機器種別 / 耐震安全性の分類 特定の施設 ●重要機器 / 特定の施設 一般機器 / 一般の施設 重要機器 / 一般の施設 一般機器 上層階、屋上及び塔屋 / 機器 / 2．0 / 1．5 / 1．5 / 1．0 上層階、屋上及び塔屋 / 防振支持の機器 / 2．0 / 2．0 / 2．0 / 1．5 上層階、屋上及び塔屋 / 水槽類 / 2．0 / 1．5 / 1．5 / 1．0 中間階 / 機器 / 1．5 / 1．0 / 1．0 / 0．6 中間階 / 防振支持の機器 / 1．5 / 1．5 / 1．5 / 1．0 中間階 / 水槽類 / 1．5 / 1．0 / 1．0 / 0．6 1階及び地下階 / 機器 / 1．0 / 0．6 / 0．6 / 0．4 1階及び地下階 / 防振支持の機器 / 1．0 / 1．0 / 1．0 / 0．6 1階及び地下階 / 水槽類 / 1．5 / 1．0 / 1．0 / 0．6
5．はつり	（1）穴開け及び補修　・なし　・あり （2）溝はつり及び補修　・なし　・あり
6．あと施工アンカー	性能確認試験及び施工確認試験　●行う　・行わない
7．基礎の配線ピット	基礎に配線ピットを設ける場合、ピットの寸法は敷設するケーブルの曲げ半径、条数、将来増設時の作業性、事故時の対応、排水等に配慮する。
8．配管・配線の耐震処置	建物引込部の配管の耐震処置　●行う　・行わない 建物のエキスパンションジョイント部の配線の耐震処置　・行う　・行わない
9．最上階の埋込配管	最上階のコンクリート屋根スラブへの埋込配管は、原則として行わない。
10．露出配管	（1）雨線外など水気のある場所に施設する場合は、U字配管を行わない。 （2）壁面配管で人が容易に触れるおそれのある部分（２m以下）の配管には、突起のない支持金物又は保護カバーを使用する。 （3）通路部分では床配管を避け、天井配管の場合は原則２．1m以上とする。 （4）監督員の指示がある場合は、上記に係わらずその指示に従う。
11．合成樹脂管	（1）合成樹脂管の管端には、ブッシングを取り付ける。 （2）原則として屋外の露出には使用しない。（ＰＦ管）
12．金属製電線管等の塗装	（1）露出配管、露出ボックス、鋼製プルボックス等のうち下記の部分には、塗装を施す。 1）屋外、屋内（電気室、機械室、ＥＰＳ、居室、廊下）、その他建築意匠上必要な箇所。 2）図面に特記なき場合は、溶融亜鉛メッキ鋼材製のポール及びアームは塗装しなくてもよい。ただし、図面に指示がある場合はその指示による。 3）湿気、水気のある場所及びコンクリート埋込みの金属製位置ボックスの内面には絶縁性防錆塗料を充分に塗布すること。（監督員が指示した場所は除く。） 4）仮枠貫通部の金属配管には錆止め塗装を施すこと。 （2）塗装はエッチングプライマー１種の下地処理のうえ、監督員の指定する色にて調合ペイント２回塗りとする。ただし、指定場所及びその他建築意匠上、必要な箇所の露出プルボックスは指定色焼付塗装とする。
13．導入線	通線を行わない配管及び配線引抜き後に空となった配管には、導入線（φ１．2mm以上の樹脂被覆鉄線等）を挿入する。ただし、長さ１m以下の部分は省略することができる。
14．ボックス類	位置ボックス及びジョイントボックス類は、図面に特記なき場合、原則として金属製とする。
15．軽量間仕切のボックス	軽量間仕切に位置ボックスを固定する場合は、ボルト等により堅固に固定する。
16．プルボックス	（1）屋外形及び特別に製作された特殊形状又は大きいもの（一辺が６００mm以上のもの）は、製作図を提出すること。 （2）屋外形プルボックスと露出配管等の接続部は、カップリング溶接等による。ただし、既設プルボックスに接続する場合は防水パテ等でシーリングを行う。 （3）屋外形プルボックスはボックス内に支持ボルトが突出しない構造とし、取付部にはコーキングを行う。
17．ボルト・ナット類	屋外に使用する支持金物及びボルト、ナット類で特記のないもの ・ステンレス　・溶融亜鉛メッキ仕上げ
18．ケーブル及び配線	（1）表示 下記の箇所で、ケーブル等に行き先等表示札（ケーブル種別及びサイズ、行き先、用途等を表示。）を取り付ける。 ① ケーブル分岐部分 ② プルボックス内 ③ マンホール及びハンドホールごと （2）ケーブル余長 1）地中線式の場合、マンホール、ハンドホール内でケーブル余長を見込む箇所数 ・２箇所　・４箇所　・（　　）箇所 2）架空線式の場合、電柱上でケーブル余長を見込む箇所数 ・２箇所　・４箇所　・（　　）箇所
19．高圧ケーブル端末処理	高圧ケーブルの端末処理部、直線接続部等に処理者銘板（屋内外共で、線名、作業日、氏名等を表示。）を取り付ける。

原図：A2

20. 配線器具の設置
（1）特殊コンセントはプラグ付とする。
（2）電源の種類により色を区別する。
（3）配線器具を取り付ける場所が金属の場合は、絶縁枠を使用する。
（4）プレートは、図面に特記なき場合、新金属製とする。
（5）カバープレートは、原則として新金属製とする。
なお、器具を実装しない位置ボックスには用途表示をすること。
（6）フロアプレートは、水平高低調整型（空転防止リング付）とする。

21. 照明器具の設置
（1）コードペンダント以外の放電灯及び水気のある場所の器具は接地する。なお、金属配管の場合は、配管を利用してもよい。（乾燥した場所のコンパクト形器具（２７Ｗ以下）を除く。）
（2）接地線は電灯配線と同一太さのケーブルの１芯（緑色）を使用する。ただし、監督員の指示により１.６㎜の絶縁電線（緑線）を流えることもできる。
（3）照明器具を設置する前に、照度分布図を作成し監督員の承諾を得ること。
（4）照明器具取付完了後、照度測定を行う。照度計は一般形ＡＡ級とする。
（5）天井下地材より支持をする場合は、ワイヤ等により脱落防止の措置を行う。
（6）パイプ吊りの照明器具は振れ止めを施工する。

22. 照明改修の際の測定
対象室の改修前後の照度及び回路電流値の測定を次のとおり行うこと。
測定箇所 （　　）　　測定回数 （　　）回

23. 分電盤、制御盤、キュービクル等
（1）図面ホルダー内には、完成図及び回路の行き先がわかる図面を備える。
また、既設分電盤・制御盤等を改造した場合は、図面を修正するものとする。
（2）屋外キャビネットで露出配管をボックスに接続する場合は、カップリングを溶接等行い接続部から雨水等が浸入しない方法とする。ただし、既設ボックスに接続する場合はロックナットとボックスの間にゴムパッキン等を取付け、接続部からの雨水等が浸入しないようにする。

24. 受変電設備、発電設備の設置場所
（1）保守点検、防火上有効な空間、維持管理の空間を考慮する。
（2）基礎の高さは周囲の状況を考慮する。
（3）電気室には水管、蒸気管、ガス管、ダクト等を通過させない。

25. 発電設備の燃料配管
（1）フレキシブルジョイント取付位置は、施工前に所轄の消防署と十分に打合せを行う。
（2）配管の接続は、機器の取外し又は保守点検を考慮し施工する。

26. 電波関係の計算及び測定
（1）計算書の提出
電界強度測定結果による計算書を提出
・施工前　・躯体上がり時　・その他（　　）
（2）測定の実施
1）項目
全受信チャンネルの電界強度、受像画質、等価Ｃ／Ｎ、ビット誤り率の測定及び映像写真の撮影を行う。
2）測定時期
・施工前　・躯体上がり時　・施工後　・その他（　　）
3）報告書提出部数
・２部　・（　　）部

27. 土工事
（1）埋戻しの材料及び工法
・Ｂ種　（材料：根切り土の中の良質土 / 工法：機器による締固め）
・その他（　　）
ただし、配管周りの埋戻し材料は山砂とする。
（2）特記なき地中埋設配管の深さは、ＧＬ－６００㎜以上とする。
（3）根切りの種類は、マンホール、ハンドホール、屋外受変電設備及び自家発電装置の基礎等は総掘り、埋設管路等は布掘り、外灯基礎、電柱等はつぼ掘りとする。
（4）機械掘削は根切り底を乱さないようにする。

28. ハンドホール、マンホール
1）地中線路及びハンドホール等沈下が考慮される場合は、沈下対策を施す。
2）地耐力
① 地耐力は、建築基準法施行令第93条の短期応力度とする。
② 衝撃係数は、設置場所に応じた衝撃係数とする。
3）高さ９００㎜を超えるものにあっては、タラップ付とする。
なお、タラップの取付は４５０㎜間隔以内とし、原則として接地を施すこと。

29. 地中配線路の表示杭
下記の箇所に、地中配線路の表示杭を設置する。
① 建物への引込口及び送出口付近
② マンホール・ハンドホール付近
③ 地中線路の曲折箇所
④ 道路横断箇所
⑤ 直線部分では３０ｍ程度に１個

３．機器仕様
下記の該当する項目を適用する。また、特記事項において選択する事項は、●印のついたものを適用する。
なお、詳細については、図面による。

項　目　　特　記　事　項

【電力設備】
１．電灯設備
（1）既設等との取り合い　●無し　・盤改造　・配線接続　・電源供給　・その他（　　）
（2）機器類　●一般照明器具　●照明制御装置　●外灯（単独設置）　●コンセント等　●分電盤、制御盤等
・その他（　　）
（3）一般照明器具　1）形式　●公共型　・一般型
2）灯具　・Ｈｆ蛍光灯　●ＬＥＤ灯　・ＨＩＤ灯　・その他（　　）
3）用途　●屋内用　●屋外用　・防災用
4）環境　●普通地域　・塩害地域
5）照明器具は、認証書又は認定書、試験成績書を提出すること。
6）蛍光灯の点灯管にグローランプを使用するものは、電子点灯管に交換するものとする。
7）ＨＩＤランプを使用する下面開放形器具及びランプの破損による飛散により怪我をする恐れのある場合は、飛散防止を施したランプとする。
（4）照明制御装置　1）センサ類　●明るさセンサ　●人感センサ　●タイマ　・調光スイッチ
・その他（　　）
2）調光方式　・段階調光　・ＯＮ／ＯＦＦ制御　・連続調光
・その他（　　）
（5）外灯（単独設置）　1）照明用ポール
①材質　・アルミニウム製　・鋼製　●溶融亜鉛メッキ　●その他（ T4.5　　）
②配線用遮断器又はカットアウトスイッチ内蔵型とする。
2）器具　●本工事　・別途工事　・既設利用　・その他（　　）
3）灯具　・水銀灯　・ナトリウム灯　・Ｈｆ蛍光灯　●ＬＥＤ灯
・その他（　　）
4）安定器　・一般形高力率形（ＢＨ）　・低始動電流形　・その他（　　）
5）電源　・商用電源（６０Hz）（●２００Ｖ　・１００Ｖ）
・単独電源（・太陽電池式　・風車式）
（点灯時間（　　）時間、不日照保証日数（　　）日）
・その他（　　）
6）制御　●ＥＥスイッチ　●タイマ　・その他（　　）
7）接地　・単独接地（・本工事　・別途工事　・既設利用）　・共用　・その他（　　）
（6）コンセント等　●一般型　●防水型　●ハイテンションリード（・固定型　●上下動型（アップ式を含む））
（7）分電盤、制御盤等　1）銘板には、公共建築工事標準仕様書（電気設備工事編）に定める事項に加えて、施工年月、受注者名、施工者名を記載する。
2）図面ホルダーは、Ａ４サイズ以上（キャビネットのサイズ等により取付けできない場合を除く。）とする。
3）表示ランプ等がある場合は、ランプテストボタンを取付ける。
4）接地用端子又は接地線用銅帯は点検のしやすい場所に設ける。
5）絶縁抵抗測定用接地端子は盤内の作業のしやすい場所に設ける。
6）配線用遮断器の定格電流は、予備を含めた負荷電流以上とし、定格遮断容量は、系統に流れる短絡電流の値以上とする。

２．動力設備
（1）既設との取り合い　●無し　・盤改造　・配線接続　・その他（　　）
（2）機器類　●分電盤、制御盤等　・その他（　　）
（3）負荷設備　・給水　・排水　・消火　●空調　・換気　・排煙　・昇降機
・その他（　　）
（4）負荷設備への接続　図面に特記明示がない場合、負荷設備への接続は本工事とする。
（5）電動機等の接地　・専用接地　・金属管接地（７.５kW以下）
（6）電動機等の力率の改善　本工事に含む制御盤には各負荷に力率改善コンデンサを取り付ける。
（7）保護継電器　過負荷、欠相、逆相継電器は熱動式とする。
（8）分電盤、制御盤等　1）銘板には、公共建築工事標準仕様書（電気設備工事編）に定める事項に加えて、施工年月、受注者名、施工者名を記載する。
2）図面ホルダーは、Ａ４サイズ以上（キャビネットのサイズ等により取付けできない場合を除く。）とする。
3）表示ランプ等がある場合は、ランプテストボタンを取付ける。
4）接地用端子又は接地線用銅帯は点検のしやすい場所に設ける。
5）絶縁抵抗測定用接地端子は盤内の作業のしやすい場所に設ける。
6）配線用遮断器の定格電流は、予備を含めた負荷電流以上とし、定格遮断容量は、系統に流れる短絡電流の値以上とする。
7）電流計は赤指針付（定格電流指示）とする。

３．雷保護設備
（1）避雷針　1）受雷部　●突針　●棟上導体　・笠木等の別途施工物
2）避雷導線　・引下げ導線　●建築構造体利用
3）接地極　●接地極埋設　・建築構造体利用　・測定用補助接地極
4）接地抵抗の測定
① 測定方法　・電位差計方式　・電圧降下法
② 測定回数　・３回　・（　　）回
5）接地極埋設標を設置する。
（2）雷サージ保護　1）耐雷トランス　・設置（・単相用　・動力用）　・設置しない
2）ＳＰＤ　・低圧用（・クラスⅠ　・クラスⅡ）　・通信用（・カテゴリＣ２　・カテゴリＤ１）
3）低圧用ＳＰＤクラスⅠの性能　別図による
4）通信用ＳＰＤカテゴリＤ１の性能　別図による
（3）電源回路の保護　1）低圧用ＳＰＤに使用する配線用遮断器は警報接点付とする。
2）主幹機器の２次側に設ける場合の配線用遮断器は、定格遮断容量５ｋＡ以上とする。
（4）通信回線の保護　電話回線、制御回線などの通信回線に侵入するおそれがある場所は、雷サージから機器を保護するため通信用ＳＰＤを設置する。

４．接地設備
（1）接地工事　1）種別　●Ａ種　・Ｂ種　・Ｃ種　●Ｄ種
2）施工　●各種単独　・共用有り（　　）
（2）接地抵抗の測定　1）測定方法　・電位差計方式　・電圧降下法
2）測定回数　・３回　●（　１　）回
（3）接地極埋設標　接地には接地極埋設標を施工し、接地極の位置がわかるようにする。

【受変電設備】
５．受変電設備　高圧以外の受変電設備については、本項によらず別図による。
（1）既設との取り合い　・無し　・改造（機器取替、追加等を含む）　・増設　・配線接続
・その他（　　）
（2）機器類　・盤類　・交流遮断器　・断路器　・避雷器　・負荷開閉器　・変圧器　・進相コンデンサ
・直列リアクトル　・配線用遮断器　・電磁接触器　・その他（　　）
（3）盤類　1）形式　・キュービクル式配電盤（JIS C 4620）
・高圧スイッチギア　（JEM 1425）（・ＣＸ　・ＣＷ　・ＰＷ　・ＭＷ）
・開放形配電盤　・その他（　　）
2）中通路　・有　・無
3）特記事項（　　）
（4）交流遮断器　真空遮断器（ＶＣＢ）
① 操作方式　・手動ばね操作　・電動ばね操作　・電磁操作
② 引外し方式　・電流引外し　・コンデンサ引外し　・直流電圧引外し
（5）断路器　1）形式　・３極単投　・単極単投　（避雷器用に限る）
2）操作方式　・遠方手動操作　・フック棒操作（避雷器用に限る）
（6）負荷開閉器　1）形式　・配電盤用　・引込柱用　・地中引込用
2）配電盤用　① 操作方式　・フック棒操作　・遠方手動操作　・電動操作
② 限流ヒューズ　・有（ストライカ付き）　・無
③ 引外し装置　・ストライカ引外し　・電圧引外し　・無
3）引込柱用　① 本体及び制御箱の材質　・ステンレス製　・鋼製
② 保護装置　過電流蓄勢トリップ付地絡方向継電器と、制御電源用変圧器内蔵とする
③ 避雷器　・内蔵　・無
4）地中引込用　保護装置は、過電流蓄勢トリップ付地絡方向継電器と、制御電源用変圧器内蔵とする
（7）変圧器　1）形式　・油入　・モールド
2）設置方式　・屋外型　・屋内型
3）ダイヤル温度計　・有（・最大値指針　有　・最大値指針　無）　・無
油入５００ｋＶＡ以上、モールド１５０ｋＶＡ以上の場合は必須とする
（8）進相コンデンサ　1）絶縁方式　・油入　・モールド　・ガス入
2）その他　① 内部異常を検知して動作する保護接点を設けること
② 放電装置を附属又は内蔵すること
（9）直列リアクトル（進相コンデンサ用）　1）絶縁方式　・油入　・モールド
2）容量　・６％　・１３％
3）その他　内部異常を検知して動作する警報接点を設けること
（10）設備不平衡　高圧受電の三相３線式における不平衡の制限は、設備不平衡率が３０％以下となるようにする。
（11）キュービクル等　1）銘板には、公共建築工事標準仕様書（電気設備工事編）に定める事項に加えて、施工年月、受注者名、施工者名を記載する。
2）図面ホルダーは、Ａ４サイズ以上（キャビネットのサイズ等により取付けできない場合を除く。）とする。
3）表示ランプ等がある場合は、ランプテストボタンを取付ける。
4）接地用端子又は接地線用銅帯は点検のしやすい場所に設ける。
5）絶縁抵抗測定用接地端子は盤内の作業のしやすい場所に設ける。
（12）基礎　・本工事（・２１N/㎟2　・１８N/㎟2）　・別途工事　・既設利用　・その他（　　）
（13）配線ピット及び蓋　1）施工　・本工事　・別途工事　・既設利用　・その他（　　）
2）ピット蓋の加工が必要な場合は、本工事にて行うこと。
（14）設置場所　・屋内　・屋外（・地上　・屋上）

【電力貯蔵設備】
６．直流電源設備
（1）用途　・非常用照明器具電源　・受電変設備制御電源　・その他（　　）
（2）容量　（　　）ｋＶＡ
（3）整流装置　1）出力電圧　直流（・１２Ｖ　・２４Ｖ　・４８Ｖ　・（　　）Ｖ）
2）整流装置は、蓄電池を充電するための電流並びに監視及び制御等で消費される電流を考慮して選定する。
（4）蓄電池　1）種類　・鉛蓄電池（・ＨＳ　・ＭＳＥ　・長寿命形ＭＳＥ）
・アルカリ蓄電池（・ＡＨ　・ＡＭＨ）
・その他（　　）
2）最低蓄電池温度　・５℃　・１５℃　・２５℃　・－５℃　・（　　）℃

７．交流無停電電源設備
（1）用途　（　　）
（2）容量　（　　）ｋＶＡ
（3）給電方式　・常時インバータ給電方式　・ラインインタラクティブ方式　・常時商用給電方式
・その他（　　）
（4）整流装置等　整流装置、インバーター装置は、接続する負荷の特性を配慮し選定する。
（5）蓄電池　1）種類　・鉛蓄電池（・ＨＳ　・ＭＳＥ　・長寿命形ＭＳＥ）
・アルカリ蓄電池（・ＡＨ　・ＡＭＨ）
・その他（　　）
2）最低蓄電池温度　・５℃　・１５℃　・２５℃　・－５℃　・（　　）℃
（6）性能　停電補償時間　（　　）

８．電力平準化用蓄電設備
（1）用途　（　　）
（2）機能　・ピークシフト機能　・ピークカット機能　・商用停電時のバックアップ機能
（3）蓄電池　1）種類　・リチウム二次電池　・鉛蓄電池　・ニッケル水素蓄電池
2）容量　（　　）
3）期待寿命　（　　）
4）充放電回数　（　　）
5）放電時間　（　　）
6）補機類　・製造者標準　・その他（　　）
（4）性能　1）交流入出力電気方式　・三相３線式（・２００Ｖ　・（　　）Ｖ）
・単相３線式（２００／１００Ｖ）
・単相２線式（・２００Ｖ　・１００Ｖ　・（　　）Ｖ）
2）自立運転　・する　・しない
3）系統連系　・する　・しない
（5）計測表示　遠方監視用接点　・設けない　・設ける（詳細は別図による）
（6）状態・警報表示　移報用の遠方監視用接点の搭載を必須とする。

９．分散電源
ｴﾈﾙｷﾞｰﾏﾈｼﾞﾒﾝﾄｼｽﾃﾑ　仕様詳細は別図による。

【発電設備】
10. 燃料式発電設備
（1）用途　1）用途　・防災電源専用（防災認定品）　●防災電源兼用（防災認定品）　・一般用
2）区分　・常用　●非常用
（2）設置場所　●屋内　・屋外（・普通地域　・塩害地域）
（3）機器　●発電装置　●燃料槽　●給油ボックス　●燃料移送ポンプ
・その他（　　）
（4）発電装置　1）種類　●ディーゼル発電装置　・ガスエンジン発電装置　・ガスタービン発電装置
2）形式　・簡易形　・オープン式　●キュービクル式（・８５dB(A)/1m　●７５dB(A)/1m）
3）始動時間（停電検出後）　・１０秒以内　●４０秒以内　・（　　）秒以内
4）連続運転時間　・２時間以上　・１０時間以上　・２４時間以上　●７２時間以上
・その他（　　）
5）発電機　① 電気方式　・三相３線式（・６.６ｋＶ　・２００Ｖ　・（　　）Ｖ）
・単相３線式（●２００／１００Ｖ）
・単相２線式（・２００Ｖ　・１００Ｖ　・（　　）Ｖ）
② 定格周波数　６０Ｈｚ
③ 定格出力　●（３０）ｋＶＡ以上
6）原動機　① 定格出力　●（３０）ｋＷ 以上　・（　　）ｐｓ 以上
② 冷却方式　●ラジエター方式　・冷却水循環式　・その他（　　）
（5）燃料　1）種類　●軽油　・灯油　・Ａ重油　・その他（　　）
2）引渡時燃料　・満タン　・指定なし　・その他（試運転程度　　）
（6）燃料槽　1）形式及び容量　・パッケージ搭載タンク（　　）リットル
●燃料小出槽（ ４９０ ）リットル　●主燃料槽（ ９５０ ）リットル
2）燃料小出槽　●屋外型（・ステンレス製　●鋼製）　・屋内型（・ステンレス製　・鋼製）
3）主燃料槽
① 設置場所　・屋内　・屋外（地上）　●地下埋設（●タンク室内埋設　・直埋設）
② 形式　●二重殻タンク　・一重殻タンク
・その他（　　）
③ 設置工事　●本工事　・別途工事　・その他（　　）
④ タンク室工事　・本工事　●別途工事　・既設利用　・その他（　　）
（7）給油ボックス　1）材質　●ステンレス製　・鋼製　・その他（　　）
2）油量指示計　●有　・無
（8）燃料移送ポンプ　1）●電動ポンプ　・歯車ポンプ　・油中ポンプ
2）手動ポンプ（ウイングポンプ）　●有　・無
3）電動ポンプ水没防止カバー　●有　・無
（9）基礎　・本工事（・２１N/㎟2　・１８N/㎟2）　・別途工事　・既設利用　・その他（　　）

11. 太陽光発電設備
（1）機器　・太陽電池アレイ　・パワーコンディショナ　・系統連系保護装置　・接続箱
・情報処理装置　・その他（　　）
（2）太陽電池アレイ　1）発電能力　公称出力（　　）ｋＷ
2）架台は、JIS C 8955「太陽電池アレイ用支持設計標準」による。
（3）パワーコンディショナ及び系統連系保護装置　1）出力電気方式　・三相３線式（・２００Ｖ　・（　　）Ｖ）
・単相３線式（２００／１００Ｖ）
・単相２線式（・２００Ｖ　・１００Ｖ　・（　　）Ｖ）
2）定格周波数　６０Ｈｚ
3）設置場所　・屋内　・屋外　・その他（　　）
4）設置方式　・壁掛型　・自立型　・その他（　　）
5）機能　・系統連系（・高圧連系　・みなし低圧連系　・低圧連系）
・自立運転
・その他（　　）
6）系統連系技術要件は、関係法令や技術基準等を遵守し、電気事業者と十分協議する。
（4）情報処理装置　1）装置　・データ処理装置　・データ表示装置　・気温計　・日射計
・その他（　　）
2）記録作成　・日報　・月報　・年報
・その他（　　）
（5）仕様詳細　仕様詳細は「太陽光発電設備特記仕様書」による。

12. 風力発電設備
（1）機器　・風車発電装置　・制御装置　・系統連系保護装置　・支持構造物　・情報処理装置
・その他（　　）
（2）風車発電装置　発電能力　定格出力（　　）ｋＷ
（3）制御盤　1）出力電気方式　・三相３線式（・２００Ｖ　・（　　）Ｖ）
・単相３線式（２００／１００Ｖ）
・単相２線式（・２００Ｖ　・１００Ｖ　・（　　）Ｖ）
2）定格周波数　６０Ｈｚ
3）設置場所　・屋内　・屋外　・その他（　　）
4）設置方式　・壁掛型　・自立型　・その他（　　）
5）機能　・系統連系（・高圧連系　・みなし低圧連系　・低圧連系）
・自立運転
・その他（　　）
6）系統連系技術要件は、関係法令や技術基準等を遵守し、電気事業者と十分協議する。
（4）支持構造物　自重、積載荷重、積雪、振動、衝撃等に対し、安全が確保されたものとする。
（5）情報処理装置　1）装置　・データ処理装置　・データ表示装置　・風速計　・風向計　・気温計
・その他（　　）
2）記録作成　・日報　・月報　・年報
・その他（　　）
（6）仕様詳細　仕様詳細は「風力発電設備特記仕様書」による。

13. その他発電設備　（　　）の仕様詳細は別図による。

【通信・情報設備】
14. 構内情報通信網設備
（1）インターフェース　1）ＬＡＮ　●１０００ＢＡＳＥ－Ｔ　・無線ＬＡＮ（　　）
・その他（　　）
2）ＷＡＮ　（　　）
（2）機器　・スイッチ　・ルータ　・メディアコンバータ　・ファイヤウォール　・時刻同期装置
・ネットワーク管理装置　・機器収納ラック　●アウトレット
・その他（　　）
各機器の仕様詳細は別図による。
（3）ケーブル　1）幹線系　●ＵＴＰ　・光ファイバ　・その他（　　）
2）支線系　●ＵＴＰ　・光ファイバ　・その他（　　）
3）フロア系　・ＵＴＰ　・その他（　　）
（4）アウトレット　・ローテンションアウトレット（・固定型　・上下動型（アップ式を含む））　●壁コンセント
・その他（　　）

15. 構内交換設備
（1）機器　・交換装置　・電話機　●端子盤類　●アウトレット
・その他（　　）
（2）交換装置　1）種別　・構内交換装置（・デジタルＰＢＸ　・ＩＰ－ＰＢＸ　・ＶｏＩＰサーバ
・その他（　　））
・ボタン電話装置
・その他（　　）
2）局線応答方式　・局線中継台方式　・分散中継台方式　・ダイヤルイン方式
・ダイレクトインダイヤル方式　・ダイレクトインライン方式
・その他（　　）
3）保安用接地　●本工事　・別途工事　・既設利用　・その他（　　）
4）本配電盤（ＭＤＦ）　・自立フレーム（・片面形　・両面形）　・交換機一体型　・壁掛型
・その他（　　）
5）電源装置　① 形式　・別置型　・一体形　・その他（　　）
② 停電補償時間　・３０分以上　・（　　）以上
（3）電話機　・一般電話機　・多機能電話機　・ＩＰ電話機
・デジタルコードレス電話機（ＰＨＳ方式）　・ＩＰコードレス電話機（無線ＬＡＮ方式）
・その他（　　）
（4）端子盤類　1）端子盤　・中継端子盤（ＩＤＦ）　●室内端子盤
2）中継端子盤には実装数の２０％以上、室内端子盤には１０Ｐ以上の接続端子板スペースを見込む。
（5）アウトレット　●ローテンションアウトレット（・固定型　●上下動型（アップ式を含む））　●壁コンセント
・その他（　　）

16. 情報表示設備
（1）設備　・マルチサイン装置　・出退表示装置　●時刻表示装置　・警報等表示装置
（2）マルチサイン装置　1）機器　・操作制御部　・情報表示盤　・その他（　　）
2）通信方式　・ＴＣＰ／ＩＰ　・その他（　　）
3）操作制御部　イメージスキャナ　・有　・無
4）情報表示盤　・発光ダイオード式　・液晶式　・その他（　　）
（3）出退表示装置　1）機器　・制御装置　・出退表示盤　・その他（　　）
2）出退表示盤　・発光ダイオード式　・液晶式　・その他（　　）
（4）時刻表示装置　1）機器　●親時計　●子時計　・電源装置　・単独時計　・その他（　　）
2）親時計　① 形式　●壁掛型　・自立型　・ラックマウント型（ラック架組込）
② 時刻補正機能　・ＦＭ放送受信　（・アンテナ設置　・既設利用）
●長波標準電波受信（●アンテナ設置　・既設利用）
③ 回線数　（　　）回線
④ 機能　・電子チャイム（　　）曲　・時報　・プログラムタイマ
（引渡し時は機器の説明及びプログラムの入力を行うこと。）
3）子時計　① 方式　●アナログ式　・デジタル式
② 設置場所　●屋内　・屋外　・その他（　　）
4）電源装置　運転可能時間（・１０時間　・（ ０.５ ）時間）
5）単独時計　① 方式　・アナログ式　・デジタル式
② 設置場所　・屋内　・屋外　・その他（　　）
③ 時刻補正機能　・有　・無
（5）警報等表示装置　1）機器　・表示盤　・検出装置　・その他（　　）
2）表示盤　① 表示方式　・表示窓式　・その他（　　）
② 施工　・本工事　・別途工事　・既設利用　・その他（　　）
3）検出装置　① 検出方式　・電極　・無電圧接点　・その他（　　）
② 施工　・本工事　・別途工事　・既設利用　・その他（　　）
4）図面に特記明示がない場合、検出装置への接続は本工事とする。

原図：A2

株式会社 市川三千男総合設計	三重県津市栄町二丁目428番地 TEL(059)222-0092 FAX(059)222-0659 一級建築士 第266489号 山口 裕之	設計 一級建築士 第 302310号 山田 兼之	整理番号	年 月 日	縮 尺 A2 —	工事名 津市久居消防署南分署電気設備工事	図 名 電気設備 特記仕様書（２）	NO. E —02 / 44

17. 映像・音響設備

（1）設備　・映像機器　・音響機器　・操作装置

（2）映像機器
1）表示機器　・プロジェクタ（・前面投射式　・背面投射式）
・スクリーン（・反射マット形　・反射ビーズ形　・反射ストライプ形　・透過形
・その他（　））
・スクリーン巻上装置（・電動式　・手動式）
・液晶ディスプレイ

2）付属機器　・録画再生装置（・ＨＤＤ　・Blu-ray/ＤＶＤ　・その他（　））
・テレビチューナー（・ＵＨＦ　・ＢＳ　・ＣＳ　・その他（　））
・カメラ　・パソコン
・その他の機器（　）

（3）音響機器
1）増幅器　① 出力　（　）Ｗ
② 方式　・ステレオ　・モノラル
③ 出力インピーダンス　・Lo形　・Hi形
2）付属機器　・グラフィックイコライザー　・オーディオミキサー　・電源制御器
・録音再生装置（・ＣＤ　・メモリオーディオ　・その他（　））
・ラジオチューナー（・ＦＭ　・ＡＭ　・その他（　））
・有線マイクロホン
・無線マイクロホン（・電波式（・アナログ　・デジタル）　・赤外線式）
・その他の機器（　）
3）スピーカ　・天井分散配置方式　・集中配置方式　・併用方式　・その他（　）

（4）操作装置
1）形状　・卓型　・キャビネットラック型　・その他（　）
2）設置　・固定式　・可動式　・その他（　）

18. 拡声設備

（1）機器　・増幅器　・付属機器　・操作装置　●スピーカ　・その他（　）

（2）増幅器
●非常放送兼用（仕様は非常放送設置を参照）
・専用　出力　（　60　）Ｗ
出力インピーダンス　・Lo形　・Hi形

（3）付属機器
・オーディオミキサー　・リモコンマイク　・電源制御器
・録音再生装置（・ＣＤ　・メモリオーディオ　・その他（　））
・アナウンスレコーダ（・チャイム　・独自メッセージ　・プログラムタイマ
・その他（　））
・有線マイクロホン
・無線マイクロホン（・電波式（・アナログ　・デジタル）　・赤外線式）
・ラジオチューナー（・ＦＭ　・ＡＭ　・その他（　））
・スピーカ切替装置　・その他の機器（　）

（4）操作装置　・卓型　・キャビネットラック型　●壁掛型　・その他（　）

（5）スピーカ
・非常放送兼用（仕様は非常放送設置を参照）
・専用　結線　●１Ｗ　●３Ｗ　・（　）Ｗ
インピーダンス　・Lo形　●Hi形
設置場所　●屋内　●屋外　・その他（　）

19. 誘導支援設備

（1）設備　・音声誘導装置　●インターホン　●トイレ等呼出装置

（2）音声誘導装置
1）検出方式　・磁気式　・無線式　・画像認識式　・その他（　）
2）設置場所　・屋外（防雨形）　・屋内
3）機能　・自動火災報知設備より火災報知信号を受信した場合停止する
・タイムスケジュールにより停止及び開始を可能とする
・その他（　）
4）機器　・制御装置　・送信機　・受信機　・その他（　）
5）制御装置　・壁掛型　・卓上形　・複合盤組込　・その他（　）
6）送信機　・壁掛形　・卓上形　・埋込形　・その他（　）
7）受信機　・スピーカ式　・イヤホン式　・その他（　）

（3）インターホン
1）用途　●内部受付用　●外部受付用　・夜間訪問用　・身体障害者用　・保守用
・その他（　）
2）機能　●音声通話　●映像モニタ
3）通話網　●親子式　●相互式　・複合式
4）通話方式　●同時通話式　・交互通話式　・その他（　）
5）機器　●親機　●子機　・その他（　）
6）親機
①形状　●壁掛型　・卓上形　・複合盤組込　・その他（　）
②送受話器　●電話機形　●マイク形　・その他（　）
7）子機
①形状　●壁掛形　・卓上形　・埋込形　・その他（　）
②送受話器　●電話機形　●マイク形　・その他（　）

（4）トイレ等呼出装置
1）用途　●トイレ呼出　・受付呼出　・非常通報
・その他（　）
2）機器　●親機　●呼出スイッチ　●警報装置　・その他（　）
3）親機　●壁掛型　・卓上型　・複合盤組込　・その他（　）
4）呼出スイッチ　●押ボタン式　●引紐式　・その他（　）
5）警報装置　●光　・音声　●ブザー　・ベル　・その他（　）

20. テレビ共同受信設備

（1）受信放送　・ＵＨＦ　・ＢＳ　・ＣＳ　・ＦＭ　●ＣＡＴＶ　・その他（　）

（2）機器　●増幅器　・混合器　・分波器　・分岐器　●分配器　・機器収容箱　・アンテナ
・その他（　）

（3）アンテナ
1）放送　・ＵＨＦ　・ＢＳ　・ＣＳ　・ＦＭ　・その他（　）
2）マスト　・地上波用（・壁面取付　・自立　・既設利用　・その他（　））
・衛星用　（・壁面取付　・自立　・既設利用　・その他（　））
・その他（　）
3）自立用基礎　・本工事　・別途工事　・既設利用　・その他（　）

21. テレビ電波障害防除設備

（1）対象戸数　（　）戸

（2）機器
・増幅器　・混合器　・分波器　・分岐器　・分配器　・機器収容箱　・アンテナ
・ヘッドエンド装置　・その他（　）

（3）アンテナ
1）放送　・ＵＨＦ　・ＢＳ　・ＣＳ　・ＦＭ　・その他（　）
2）マスト　・地上波用（・壁面取付　・自立　・既設利用　・その他（　））
・衛星用　（・壁面取付　・自立　・既設利用　・その他（　））
・その他（　）
3）自立用基礎　・本工事　・別途工事　・既設利用　・その他（　）

22. 監視カメラ設備

（1）機器
・カメラ　・モニタ装置　・録画装置　・ハウジング　・旋回装置
・その他（　）

（2）伝送方式　・アナログ伝送方式　・ネットワーク伝送方式　・その他（　）

（3）カメラ
1）色方式　・白黒　・カラー
2）駆動方式　・固定式　・遠隔可動式
3）撮影条件　・昼間　・薄明時　・夜間
4）設置場所　・屋内　・屋外　・その他（　）

（4）モニタ装置
1）色方式　・白黒　・カラー
2）モニタ　・液晶　・ＰＣ　・その他（　）
3）設置　・自立型　・卓上型　・壁掛型　・その他（　）

（5）録画装置
1）記憶媒体　デジタル記憶媒体とする。
2）記憶容量　（　）
3）時刻補正機能　・ＦＭ放送受信　（・アンテナ設置　・既設利用）
・長波標準電波受信（・アンテナ設置　・既設利用）
・その他（　）

23. 駐車場管制設備

（1）機器
・管制盤　・検知器　・信号灯　・警報灯　・発券機　・カーゲート　・カードリーダ
・その他（　）

（2）管制盤
1）機能　・入場管理　・退場管理　・発券管理　・その他（　）
2）形式　・自立型　・壁掛型　・卓上型　・その他（　）

（3）検知器
1）方式　・赤外線式　・超音波センサ式　・ループコイル式　・その他（　）
2）検知器外箱　・ステンレス製　・鋼製
3）検出対象車両　四輪軽自動車以上
4）検出対象速度　・２～４０ｋｍ/ｈ　・その他（　）

（4）信号灯・警報灯
1）方式　・発光ダイオード式　・その他（　）
2）警報音　・音声　・ブザー　・その他（　）
3）外箱　・ステンレス製　・鋼製

（5）発券機
1）発行券　・磁気式　・ＩＣカード式　・その他（　）
2）発券方式　・入場時発行　・事前発行　・その他（　）

（6）カーゲート
・バー式（・グラスファイバー製　・アルミ製　・鋼製（防錆処理））
・その他（　）

24. 防犯・入退室管理設備

（1）設備　●防犯装置　・入退室管理装置

（2）防犯装置
1）機器　●センサ　●制御装置　・その他（　）
2）センサ　●パッシブセンサ　●赤外線センサ　・画像センサ　・マグネットセンサ
・ガラス破壊センサ　・その他（　）
3）制御装置　① 形式　・自立型　●壁掛型　・卓上型　・複合盤組込　・その他（　）
② 時刻補正機能　・ＦＭ放送受信　（・アンテナ設置　・既設利用）
・長波標準電波受信（・アンテナ設置　・既設利用）
・その他（　）
4）機能　●警報　・記録　・監視カメラ連動制御　・センサ入切制御
・その他（　）

（3）入退室管理装置
1）機器　・制御装置　・認識部
●電気錠（・本工事（・建築工事　・電気設備工事）　・別途工事　・既設利用）
・セキュリティゲート　・その他（　）
2）制御装置　① 形式　・自立型　・壁掛型　・卓上型　・複合盤組込　・その他（　）
② 時刻補正機能　・ＦＭ放送受信　（・アンテナ設置　・既設利用）
・長波標準電波受信（・アンテナ設置　・既設利用）
・その他（　）
③ 基本機能　施解錠制御、許可・不許可設定、設定データバックアップ機能、こじ開け警報の搭載は必須とする。
④ 特記機能　●遠隔施解錠制御　・スケジュール設定制御　・記録機能　・照明空調制御
・防災防犯インテグレーション機能　・その他（　）
3）認識部　・バイオメトリックス（　）　・暗証番号　・磁気カード　・ＩＣカード
・その他（　）
4）セキュリティゲート　仕様詳細は別図による。

25. 自動火災報知設備

（1）機器
・受信機　・副受信機（表示装置）　・中継器　・発信機　・感知器
・その他（　）

（2）受信機
1）型式　・Ｐ型１級　・Ｐ型２級　・Ｒ型
2）回線数　・（　）回線　・（　）アドレス
3）試験機能　・自動試験機能　・遠隔試験機能
4）盤形式　・複合盤組込　・自立型　・壁掛型　・その他（　）

（3）副受信機
（表示装置）
1）盤形式　・自立型　・壁掛型　・その他（　）
2）回線数　・（　）回線　・（　）アドレス
3）表示装置の仕様詳細は別図による。

（4）中継器　試験機能　・自動試験機能　・遠隔試験機能

（5）発信機
1）型式　・アドレス付　・Ｐ型１級　・Ｐ型２級
2）消火栓ポンプ起動　特記なき場合は、発信機連動方式とし、発信機表面に「消火栓起動」等の文字を併記する。
3）設置　・単独設置　・機器収容箱に組込　・消火栓ボックス（別途）に組込
・その他（　）

（6）感知器
1）型式　・アドレス付　・一般型
2）種類　・熱感知器　・煙感知器　・炎感知器
3）試験機能　・自動試験機能　・遠隔試験機能
4）設置場所　・屋内（・一般　・防水　・防爆　・防食　・その他（　））
・屋外（・防水　・その他（　））

26. 自動閉鎖設備

（1）機器
●連動制御器　●感知器　・自動閉鎖装置　・自動開錠装置
・その他（　）

（2）連動制御器
1）制御対象　・防火戸　●防火シャッター　・防排煙ダンパー　・非常口等の扉
・その他（　）
2）回線数　（　）回線（遠方復帰機構（　）回路）
3）設置　・単独（●壁掛形　・自立形）　・火災受信機等との複合盤

（3）感知器
1）型式　・アドレス付　●一般型
2）種類　煙感知器（・２種　●３種）
3）試験機能　●自動試験機能　・遠隔試験機能
4）設置場所　●屋内（●一般　・防水　・防爆　・防食　・その他（　））
・屋外（・防水　・その他（　））

（4）自動閉鎖装置
1）方式　・電磁式　・ラッチ式　・その他（　）
2）施工　・本工事（・建築工事　・電気設備工事）　・別途工事　・既設利用　・その他（　）

（5）自動開錠装置
1）方式　・電気錠　・その他（　）
2）施工　・本工事（・建築工事　・電気設備工事）　・別途工事　・既設利用　・その他（　）

27. 非常警報設備

（1）設備　・非常放送装置　・非常ベル

（2）非常放送装置
1）消防法基準適合マーク品とする。
2）機器　・増幅器　・スピーカ　・非常用リモコンマイク
・その他（　）
3）増幅器　① 出力　（　）Ｗ
② 出力インピーダンス　・Lo形　・Hi形
③ 形式　・ロングラック型　・スタンダードラック型　・壁掛型　・その他（　）
④ 機能　・マイク放送　・自動火災報知設備連動放送　・緊急地震速報設備連動放送
・その他（　）
⑤ 用途　・拡声設備兼用　・非常放送専用
4）スピーカ　① 結線　・１Ｗ　・３Ｗ　・（　）Ｗ
② インピーダンス　・Lo形　・Hi形
③ 設置場所　・屋内　・屋外　・その他（　）
④ 用途　・拡声設備兼用　・非常放送専用
5）非常用リモコンマイク
型式　・壁掛形　・ラック収納形　・卓上形　・その他（　）

（3）非常ベル（自動式サイレンを含む）
1）機器　・起動装置　・非常ベル　・表示灯　・その他（　）
2）設置　・単独設置　・機器収容箱に組込　・消火栓ボックス（別途）に組込
・その他（　）

28. ガス漏れ火災警報設備

（1）機器
・受信機　・副受信機　・中継器　・検知器　・警報器
・その他（　）

（2）受信機
1）回線数　（　）回線
2）種類　・都市ガス用　・液化石油ガス用
3）設置　・単独（・壁掛形　・自立形）　・火災受信機などとの複合盤
・その他（　）

（3）副受信機　設置　・単独（・壁掛形　・自立形）　・火災受信機などとの複合盤
・その他（　）

（4）検知器
1）動作　・単独（単独動作）　・連動（受信機に伝送）
2）定格電圧　・ＡＣ１００Ｖ　・ＤＣ２４Ｖ（受信機等から供給）　・その他（　）
3）ガス検知出力信号　・有電圧出力方式　・無電圧接点方式

【中央監視制御設備】

29. 中央監視制御設備

（1）監視制御対象設備
・動力設備　・受変電設備　・発電設備　・火災報知設備
・その他（　）

（2）既設との取り合い　・無し　・盤改造　・配線接続　・その他（　）

（3）機器
・監視操作装置　・信号処理装置　・記録装置　・伝送装置　・端末装置
・その他（　）

（4）機能　仕様詳細は別図による。

（5）監視操作装置
1）形式　・壁掛型　・自立型　・卓型　・その他（　）
2）表示装置　・液晶ディスプレイ　・その他（　）
3）操作装置　・タッチパネル　・キーボード　・マウス　・その他（　）

（6）信号処理装置
1）形式　・壁掛型　・自立型　・卓型　・ラック型　・卓上型　・その他（　）
2）設置　・単独　・監視操作装置に組込　・その他（　）

（7）記録装置
1）形式　・壁掛型　・自立型　・卓型　・ラック型　・卓上型　・その他（　）
2）設置　・単独　・監視操作装置に組込　・その他（　）
3）装置　・プリンタ　・記録メディア（　）
・その他（　）

【医療関係設備】

30. 非接地電源用分電盤
（1）機器
・絶縁変圧器　・絶縁監視装置　・電流監視装置　・医用接地センタボディー
・その他（　）

（2）仕様詳細　仕様詳細は別図による。

31. ナースコール設備
（1）形式　・基本形ナースコール装置　・携帯形ナースコール装置　・情報表示形ナースコール装置　・病床ユニット

（2）仕様詳細　仕様詳細は別図による。

【構内配電線路】

32. 構内配電線路

（1）配線方式
●地中線式（・直埋　●管路）　・架空線式（・直接　・ちょう架線添架）
・建築物等添架式（・露出配管　・隠蔽配管　・その他（　））
・その他（　）

（2）建柱
1）施工　●本工事　・既設柱利用　・その他（　）
2）電柱　●コンクリート柱　・鋼管柱　・パンザマスト
・その他（　）
3）支持材　・根かせ　・根はじき　・根巻き　・底板　・支線（保護ガード　・有　・無）
4）装柱材料　有（電力仕様）　無
5）銘板　・有　・無

（3）装柱機器
（高圧用）
1）機器　・開閉器　・避雷器　・カットアウト　・碍子
・その他（　）
2）耐環境性　・一般用　・耐塩用
3）開閉器　仕様は　５．受変電設備　（６）負荷開閉器　による。

（4）装柱機器
（低圧用）
1）機器　・開閉器　・開閉器箱　・避雷器　・カットアウト　・碍子
・その他（　）
2）耐環境性　・一般用　・耐塩用

（5）ハンドホール、マンホール
1）形式　●ブロック式　・現場打ち
2）施工　●本工事（・建築工事　●電気設備工事）　・別途工事　・既設利用　・その他（　）
3）ケーブル支持金物の取付　・２箇所　・４箇所　・（　）箇所

（6）鋳鉄蓋
1）鋳鉄蓋の刻印は「強電」、「電力」又は「高圧」とする。
2）雨水の流れ込みを防ぐための防水パッキン付とする。

（7）地中ケーブル保護材料
1）種類　●ＦＥＰ　・ＧＬＴ（ＰＥライニング管）　・ＶＥ　・ＨＩＶＥ　・ＳＧＰ
・厚鋼電線管　・その他（　）
2）標示杭埋設　・コンクリート製　●鉄製（アスファルト部分）
3）埋設標識シート　●２倍長　・その他（　）
4）埋設標識シートの表記は電力用であることがわかるものとする。

【構内通信線路】

33. 構内通信線路
（1）用途
●電話用　・拡声用　・時刻表示用　・火災報知用　・非常警報用　・インターホン用
●テレビ共同受信用　・防犯用　・制御用　・その他（　）

（2）配線方式
●地中線式（・直埋　●管路）　・架空線式（・直接　・ちょう架線添架）
・建築物等添架式（・露出配管　・隠蔽配管　・その他（　））
・その他（　）

（3）建柱
1）施工　・本工事　・既設柱利用　・構内配電線柱に添架　・その他（　）
2）電柱　・コンクリート柱　・鋼管柱　・パンザマスト
・その他（　）
3）支持材　・根かせ　・根はじき　・根巻き　・底板　・支線（保護ガード　・有　・無）
4）装柱材料　・有　・無
5）銘板　・有　・無

（4）ハンドホール、マンホール
1）形式　●ブロック式　・現場打ち
2）施工　●本工事（・建築工事　●電気設備工事）　・別途工事　・既設利用　・その他（　）
3）ケーブル支持金物の取付　・２箇所　・４箇所　・（　）箇所

（5）鋳鉄蓋
1）鋳鉄蓋の刻印は「弱電」又は「通信」とする。
2）雨水の流れ込みを防ぐための防水パッキン付とする。

（6）地中ケーブル保護材料
1）種類　●ＦＥＰ　・ＧＬＴ（ＰＥライニング管）　・ＶＥ　・ＨＩＶＥ　・ＳＧＰ
・厚鋼電線管　・その他（　）
2）標示杭埋設　・コンクリート製　●鉄製（アスファルト部分）
3）埋設標識シート　●２倍長　・その他（　）
4）埋設標識シートの表記は弱電用であることがわかるものとする。

【その他】

34. 消火器
1）設置　・本工事（・建築工事　・電気設備工事　・機械設備工事）　・別途工事
2）消火器　種別（　）、数量（　）本
3）消火器収納箱　材質（　）、数量（　）面

Ⅲ. 機器標準取付高さ
標準的な高さであり、詳細については監督員と協議する。（○印はバリアフリー対応）

	名　称	側 点	取付高さ（mm）	備　考
電力	接地端子盤	床上～下端		
	取引用計器	地上～窓中心	１，８００～２，０００	
	引込開閉器	床上～中心	１，８００～２，０００	
電灯	分電盤	床上～中心	１，５００	上端１，９００mm
	スイッチ	床上～中心	１，３００	○１，０００mm
	コンセント（一般）	床上～中心	３００	○４００mm
	コンセント（和室）	床上～中心	２００	
	コンセント（台上）	床上～中心	１５０	
	コンセント（ＷＰ）	床上～中心	１，０００	
	コンセント（地下）	床上～中心	１，０００	
	コンセント（土間）	床上～中心	５００	
	ブラケット（一般）	床上～中心	２，１００～２，３００	
	ブラケット（鏡上）	鏡上端～中心	１５０	
	ブラケット（処理場）	床上～中心	２，５００	
動力	壁掛型制御盤	床上～中心	１，５００	上端１，９００mm
	手元開閉器	床上～中心	１，５００	
	操作スイッチ	床上～中心	１，３００	
電話	端子盤	床上～下端	３００	
	保安器盤	床上～中心	２，０００	
	壁位置ボックス	床上～中心	３００	
	壁位置ボックス（和室）	床上～中心	２００	
時計・拡声	壁掛型親時計	床上～中心	１，５００	上端１，９００mm
	子時計	床上～中心	２，３００	
	壁掛型スピーカ	床上～中心	２，３００	２，５００mm
	アッテネータ	床上～中心	１，３００	
表示	表示器	床上～中心	２，３００	
	壁付発信器	床上～中心	１，３００	
	ベル・ブザー・チャイム	床上～中心	２，３００	
インターホン	壁付インターホン	床上～中心	１，３００	
	壁位置ボックス	床上～中心	３００	
	壁位置ボックス（和室）	床上～中心	２００	
	子機（身障者用）	床上～中心	１，１００	
	呼出しボタン（身障者用）	床上～中心	８００～９５０	便座先端から後方へ100～200mm ２個目（高700mm、便座先端から前方400mm）
	表示灯（身障者用）	床上～中心	１，８００	
テレビ	機器収容箱	床上～中心	２，０００	
	直列ユニット	床上～中心	３００	
	直列ユニット（和室）	床上～中心	２００	
火災報知	受信機・副受信機	床上～中心	１，５００	
	発信器	床上～中心	１，３００	
	表示灯	床上～中心	１，８００	
	ベル	床上～中心	２，３００	

参考資料：高齢者が居住する住宅の設計に係る指針（最終改正　平成２１年国交省告示第９０６号）
ユニバーサルデザインのまちづくり推進条例 整備基準の解説等（平成２５年４月 三重県）

原図：A2

株式会社 市川三千男総合設計	三重県津市栄町二丁目428番地　TEL(059)222-0092　FAX(059)222-0659 一級建築士　第266489号　山口　裕之	設計 一級建築士　第 302310号　山田　兼之	整理番号	年　月　日	縮　尺 A2 ―	工事名 津市久居消防署南分署電気設備工事	図　名 電気設備　特記仕様書（３）	NO. E ―03 / 44

総合仮設・直接仮設　工事区分

工事	工　種	項　目	工事区分 建築	電気	機械	
総合仮設工事	仮設建物	監督員事務所 同備品				
		現場事務所 下小屋 倉庫	○	○	○	共同1棟可
		仮設便所	○	○	○	共同1棟可
	工事施設	仮囲い	○			
	現場安全	安全費	○	○	○	統括安全衛生管理は、 建築請負業者とする。
	機械器具	機械器具損料	○	○	○	
		揚重機費	○	○	○	
	その他	各種試験費	○	○	○	
	片付清掃	片付・清掃及び 発生材等の処理	○	○	○	
		周辺道路清掃	○	○	○	
直接仮設工事		仮設足場	○			各設備業者に対して 無償にて使用させる こと。
		清掃・片付け	○	○	○	
		養生	○	○	○	

工　事　区　分

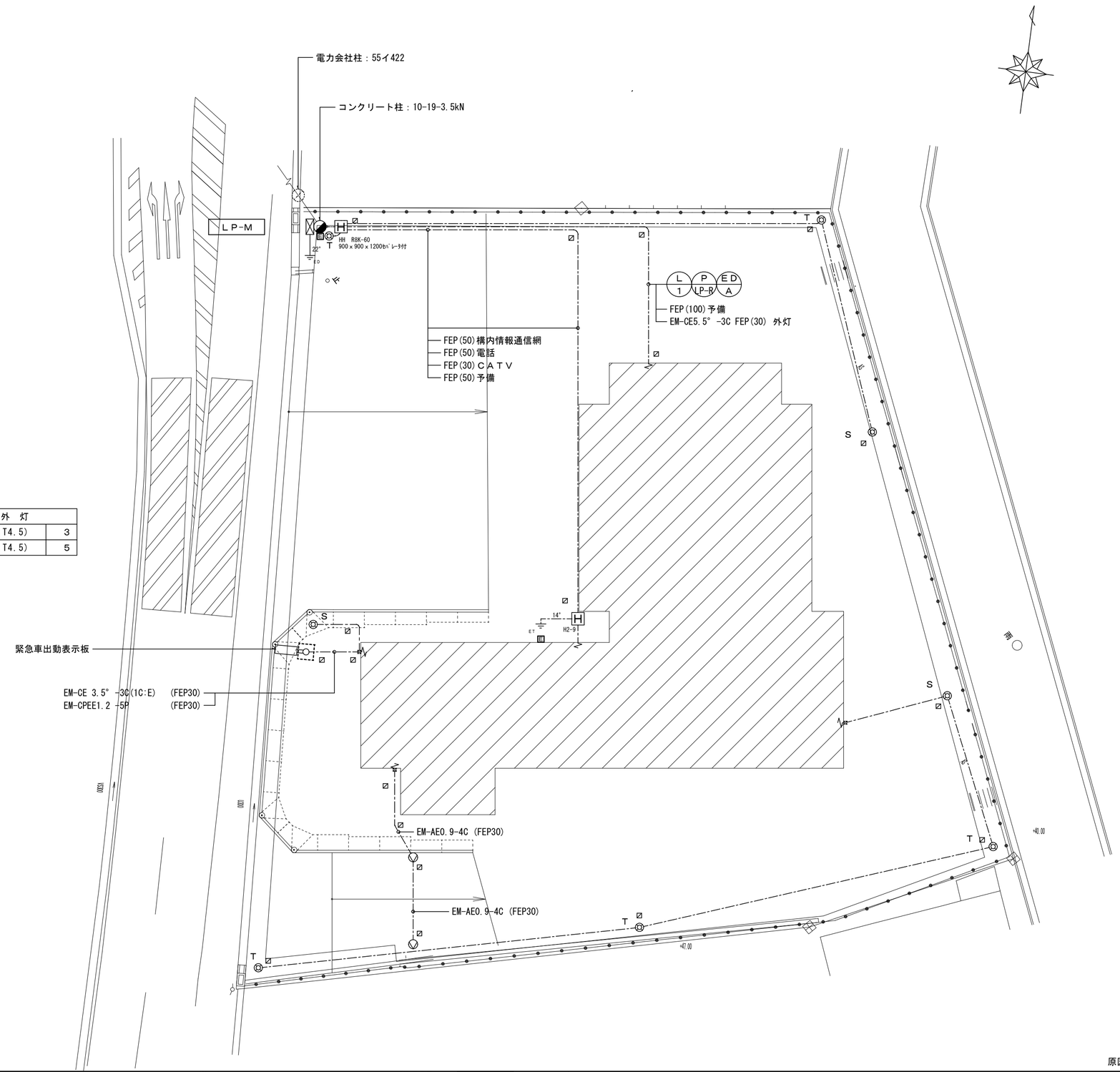
No.	項　目		建築	電気	機械	No.	項　目	建築	電気	機械
1	機械基礎及びその仕上		○			27	避難器具			
2	基礎・地中梁の設備工事に関 するスリーブ及び箱入れ			○	○	28	浄化槽･受水層･その他の水槽等のコン クリート躯体･断熱及び防水工事	○		
3	同上鉄筋補強		○			29	同上内部仕上･マンホール及び タラップ	○	○	
4	鉄骨造の設備工事 に関するスリーブ及び補強		○			30	ガソリントラップ及びコンクリート製 グリーストラップ			○
5	機器取付用あと施工アンカー・鉄骨架台			○	○	31	排水溝(厨房･敷地内通路･機械室)･ルー フドレン･フロアドレン･雨水排水竪樋	○		
6	機械搬入に伴う開口･閉塞及び補強		○			32	雨水排水竪樋の桝までの横引き			○
7	軽量鉄骨下地天井、 壁ボード類の切込	補強	○			33	雨水配管の防露工事			
		切込		○	○	34	ピット･トレンチ内の排水設備工事			○
8	埋込分電盤 端子盤 プルボックス	補強	○			35	出入口のマット下排水目皿及び 排水設備工事（自動ﾄﾞｱ下排水含む）			○
		切込		○	○	36	陶製以外の流し類(業務用等の厨房流し を除く)	○		
9	乾式壁に取付ける器具の下地補強		○	○	○	37	同上　附属金物及び接続工事			○
10	設備工事に伴う防水貫通用屋上スラブ コンクリート立上げ					38	浴槽	○		
11	配管・ダクトなどの貫通部防水仕舞			○	○	39	~~鏡(衛生工事に関連しない場合･特殊 寸法の場合)~~			○
12	屋内外ピット･トレンチ及びそれらの蓋 マンホール･ハンドホールなどの化粧蓋			○	○	40	建物外内壁･ドア･窓枠に取付ける ガラリ類(ガラリ取付け本枠等も含む)	○		
13	屋外配管用スタンション			○	○	41	シャッター･自動ドア等制御盤から 電動盤･スイッチ等に到る配管･配線		○	
14	二重スラブ内の水及び空気の漏通管 二重壁内の湧水処理費					42	煙感知機連動の扉･シャッター及び 防煙垂れ壁等の自閉用作動装置	○		
15	ALC板など外装材の穴あけ			○	○	43	エレベーター昇降口･インジケーター 及び押釦の穴あけ			
16	同上　穴あけに伴う補強		○			44	エレベーター機械室の天井フック取付 ･床穴あけ及び床増内コンクリート			
17	設備機器･ダクト類の化粧囲い			○	○	45	吊ボルトの躯体への支持	○	○	○
18	吹出口･吸込口･照明器具･スピーカー ･火災報知機･換気扇等の穴あけ			○	○	46	天井吊り型FCU及び全熱交換型換気扇と 操作スイッチとの渡り配管･配線			○
19	同上　天井穴あけ部の下地補強		○			47	煙感知機から連動制御盤を経て防煙ダ ンパに至る配管･配線			
20	天井･壁･床及びパイプシャフトなどの 点検口		○			48	小便器用節水装置の制御盤以降の配管 配線			○
21	ユニットシステム(バス･トイレ･キッチ ン)及び内部の　･配管･配線		○			49	電力	○	○	○
22	ユニットシステム(キッチン)及びユニッ トシステム(バス･トイレ･キッチン)への 配管･配線及び接続			○	○	50	用水	○	○	○
23	保守用キャットウォーク･タラップ手摺 (設備機器に装着するものを除く)		○			51	消火器	○		
24	換気扇取付枠				○					
25	配電盤･制御盤等の基礎(屋内外)									
26	ルーフファン									

原図：A2

株式会社 市川三千男総合設計
三重県津市栄町二丁目428番地　TEL(059)222-0092　FAX(059)222-0659
一級建築士 第266489号　山口　裕之

設計	整理番号	年　月　日	縮　尺	工事名	図　名	NO.
一級建築士　第 302310号　山田　兼之			A2 ―	津市久居消防署南分署電気設備工事	工事区分表	E ―04 / 44

位置図



外 灯		
S	(T4.5)	3
T	(T4.5)	5

注記．1　図中記入なき配線配管サイズは下記とする。

−−−−−−−−−−−− EM-CE5.5° -3C (FEP30)

注記．2　凡例

H2-9　H1-6；R8K-60

接地極埋設標（金属製）

地中埋設標（鉄製）

注記．3　幹線サイズは、幹線系統図・幹線リスト参照。

原図：A2

株式会社 市川三千男総合設計	三重県津市栄町二丁目428番地 TEL(059)222-0092 FAX(059)222-0659 一級建築士 第266489号 山口 裕之	設計 一級建築士 第 302310号 山田 兼之	整理番号	年 月 日	縮 尺 A2 1/200	工事名 津市久居消防署南分署電気設備工事	図 名 配置図（構内配電線路図・構内通信線路図）	NO. E —05 / 44

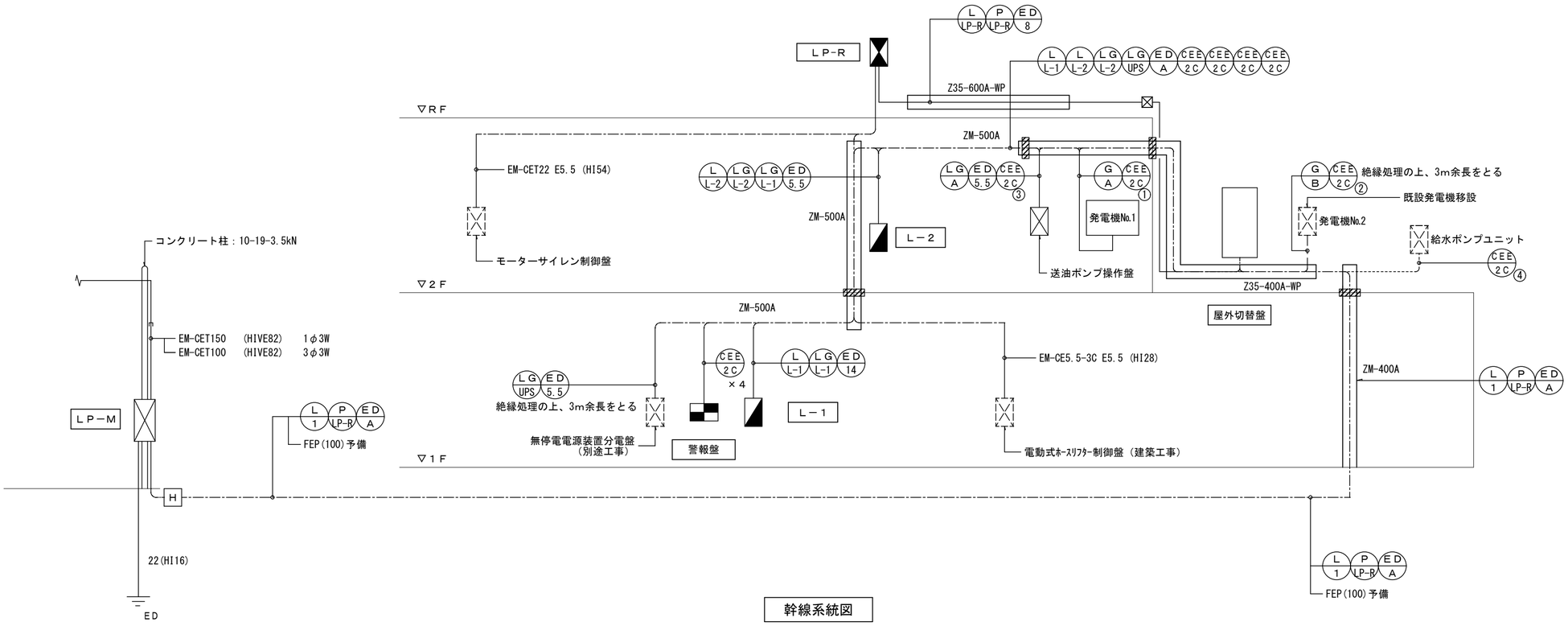
凡例表

記号	名称	備考	記号	名称	備考	
	引込開閉器盤			端子盤		構内情報通信網設備
	電灯分電盤			情報用モジュラージャック		EM-UTP0.5-4P Cat5 (天井コロガシ)
	電灯動力分電盤			電話用モジュラージャック		構内交換設備
	ＬＥＤ灯			電話用モジュラージャック	OAフロア用	EM-BTIEE0.4-2P (PF16)
	ＬＥＤ灯		R	テレビ直列ユニット	端末	EM-BTIEE0.4-2P (OAフロア内コロガシ)
	ＬＥＤ灯	ダウンライト				
	ＬＥＤ灯	ブラケット	NC	トイレ呼出表示器（親器）		トイレ呼出表示設備
	非常灯	電池内蔵	NC S	トイレ呼出表示器（副親器）		EM-AE1.2-2C (天井コロガシ)
			N	トイレ呼出ボタン		EM-AE1.2-2C 保護管(PF16)
	人感センサ　親機	参考型番：WTK24818				EM-AE1.2-4C (天井コロガシ)
	人感センサ　子機	参考型番：WTK29129		インターホン子機	カメラ付玄関子機	EM-AE1.2-4C 保護管(PF16)
K	人感センサ　子機換気扇	参考型番：WTK29318	A	インターホン親機	モニター付	
SL	操作ユニット	参考型番：WTC5820W				インターホン設備
SL	操作ユニット	参考型番：WTC5822W		インターホン24局用親機		EM-AE0.9-2C (天井コロガシ)
	埋込スイッチ	1P15A×1		インターホン24局用親機	電源アダプター取付	EM-AE0.9-2C 保護管(PF16)
L	埋込スイッチ	1P15A×1＋L				5P EM-CPEE0.9-5P (天井コロガシ)
3	埋込スイッチ	3W15A×1		親時計		5P EM-CPEE0.9-5P 保護管(PF22)
24H	24時間換気スイッチ	支給品取付		子時計		
	アウトレットボックス	カバー付				テレビ共同受信設備
2	埋込コンセント 2P15A×2		AMP	放送アンプ		EM-S-5C-FB (天井コロガシ)
2E	埋込コンセント 2P15A×2	E極	S1	天井埋込スピーカ		EM-S-5C-FB 保護管(PF16)
2ET	埋込コンセント 2P15A×2	接地端子付	S2	天井埋込スピーカ	（ＡＴＴ付）	
LK	埋込コンセント 2P15A×1	抜け止式 接地極付	S3	天井埋込スピーカ	（防滴型）	時計設備
EET	埋込コンセント 2P15A×1	接地極・接地端子付		アッテネータ		EM-AE1.2-2C (天井コロガシ)
2EET	埋込コンセント 2P15A×2	接地極・接地端子付				EM-AE1.2-2C 保護管(PF16)
EWP	防滴コンセント 2P15A×2	接地極・接地端子付	E	電気錠	（別途工事）	EM-MEES 0.5-4C 保護管(PF16)
			T	テンキー		
4E	OAタップ3m 2P15A-4個　抜け止め・接地極付					拡声設備
	ハーネスジョイントボックス　2分岐・送り付			赤外線式検知器		EM-AE1.2-3C (天井コロガシ)
			S	熱線式検知器（ラウンド型）		EM-AE1.2-3C 保護管(PF16)
F2	EM-EEF1.6-2C	(天井ｺﾛｶﾞｼ)				
F2	EM-EEF1.6-2C	(PF22)		連動制御器　１Ｌ		電気錠設備
	EM-EEF1.6-3C(1C:E)	(天井ｺﾛｶﾞｼ)	S	光電式煙感知器　３種		3P EM-FCPEE0.9-3P (天井コロガシ)
F3	EM-EEF1.6-3C	(天井ｺﾛｶﾞｼ)	FR SS	自動閉鎖装置（防火シャッター）	（建築工事）	3P EM-FCPEE0.9-3P 保護管(PF22)
	EM-EEF1.6-3C	(PF22)				S3P EM-FCPEE-S0.9-3P (天井コロガシ)
F4	EM-EEF1.6-2C×2	(天井ｺﾛｶﾞｼ)		ＪＩＳ中型突針（クロムメッキ）		S3P EM-FCPEE-S0.9-3P 保護管(PF22)
F5	EM-EEF1.6-3C+2C(1C:E)	(天井ｺﾛｶﾞｼ)				
F5	EM-EEF1.6-3C+2C	(PF28)				有人検知設備
F6	EM-EEF1.6-3C×2	(天井ｺﾛｶﾞｼ)				EM-AE0.9-2C (天井コロガシ)
F6	EM-EEF1.6-3C×2	(PF28)				EM-AE0.9-2C 保護管(PF16)
2F3	EM-EEF2.0-3C(1C:E)	(天井ｺﾛｶﾞｼ)	H	ハンドホール		EM-AE0.9-4C (天井コロガシ)
2F3	EM-EEF2.0-3C(1C:E)	(PF22)		埋設標（地中線）	鉄製	EM-AE0.9-4C 保護管(PF16)
2F4	EM-EEF2.0-2C×2(1C:E)	(天井ｺﾛｶﾞｼ)		引込口		
2F5	EM-EEF2.0-2C+3C(1C:E)	(天井ｺﾛｶﾞｼ)		接地極		自動閉鎖装置
	EM-EEF2.0-3C(1C:E)	(E25)		プルボックス		EM-HP1.2-2C (天井ｺﾛｶﾞｼ)
2F4	EM-EEF2.0-2C×2(1C:E)	(E25)				EM-HP1.2-2C (E19)
2F5	EM-EEF2.0-2C+3C(1C:E)	(E31)				EM-HP1.2-3C (天井ｺﾛｶﾞｼ)
(G22)	EM-EEF2.0-3C(1C:E)	(G22)				EM-HP1.2-3C (PF16)
2F4(G28)	EM-EEF2.0-2C×2(1C:E)	(G28)				
(H122)	EM-EEF2.0-3C(1C:E)	(H122)				
	EM-EEF2.0-3C(1C:E)	(MM2-B)				
	EM-EEF2.0-2C+3C(1C:E)	(MM2-B)				

原図：A2

株式会社 市川三千男総合設計
三重県津市栄町二丁目428番地　TEL(059)222-0092　FAX(059)222-0659
一級建築士 第266489号 山口 裕之

設計	整理番号	年 月 日	縮尺	工事名	図名	NO.
一級建築士 第 302310号 山田 兼之			A2 —	津市久居消防署南分署電気設備工事	凡例表	E —06 / 44



幹線系統図

幹 線 リ ス ト

幹線記号	行き先	ケーブルサイズ	経路 屋外	経路 屋内	経路 ラック	経路 天井内	経路	備考	幹線記号	行き先	ケーブルサイズ	経路 屋外	経路 屋内	経路 ラック	経路 天井内	経路	備考
L/1	ＬＰ－Ｍ ～屋外切替盤	EM-CET150	(FEP100)	屋上 (HI82)	○				ED/A	母線	EM-IE 22	(FEP管内)		○			
L/L-1	屋外切替盤～ Ｌ－１	EM-CET100			○	○											
L/L-2	屋外切替盤～ Ｌ－２	EM-CET100			○	○			ED/14	母線 ～各盤へ	EM-IE 14		(管内)	○	○		
L/LP-R	屋外切替盤～ ＬＰ－Ｒ	EM-CED100		屋上 (HI70)	○	○			ED/8	母線 ～各盤へ	EM-IE 8		(管内)	○	○		
LG/L-2	屋外切替盤～ Ｌ－２	EM-CET100			○	○			ED/5.5	母線 ～各盤へ	EM-IE5.5		(管内)	○	○		
LG/L-1	Ｌ－２ ～Ｌ－１	EM-CET 60			○	○											
LG/A	屋外切替盤～ 送油ポンプ操作盤	EM-CE5.5-2C		(E31)	○												
									G/A	発電機No.1 ～屋外切替盤	EM-CET 60×2 E22			○			
P/LP-R	ＬＰ－Ｍ ～ＬＰ－Ｒ	EM-CET100	(FEP80)	屋上 (HI82)	○	○			G/B	発電機No.2 ～屋外切替盤	EM-CET 60 E22			○			端末テープ処理 余長3m見込むこと
LG/UPS	屋外切替盤～ 無停電電源装置分電盤	EM-CE38-2C			○	○		端末テープ処理 余長3m見込むこと									
									CEE/2C	各盤 ～警報盤	EM-CEE2-2C		屋上 (HI16)	○			
										ケーブルラック防火区画貫通処理を示す							

原図：A2

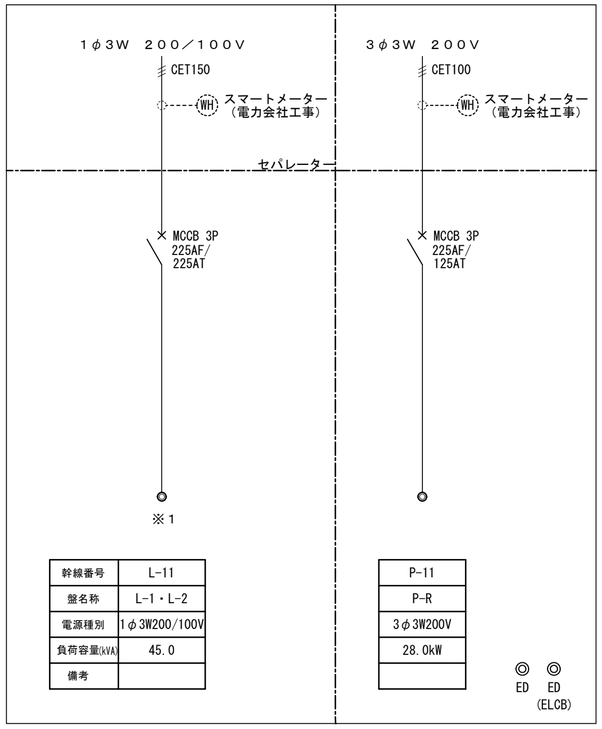
株式会社 市川三千男総合設計
三重県津市栄町二丁目428番地 TEL(059)222-0092 FAX(059)222-0659
一級建築士 第266489号 山口 裕之

設 計 一級建築士 第 302310号 山田 兼之

整理番号	年 月 日	縮 尺	工事名	図 名	NO.
		A2 ―	津市久居消防署南分署電気設備工事	幹線系統図・幹線リスト	E ―07 / 44

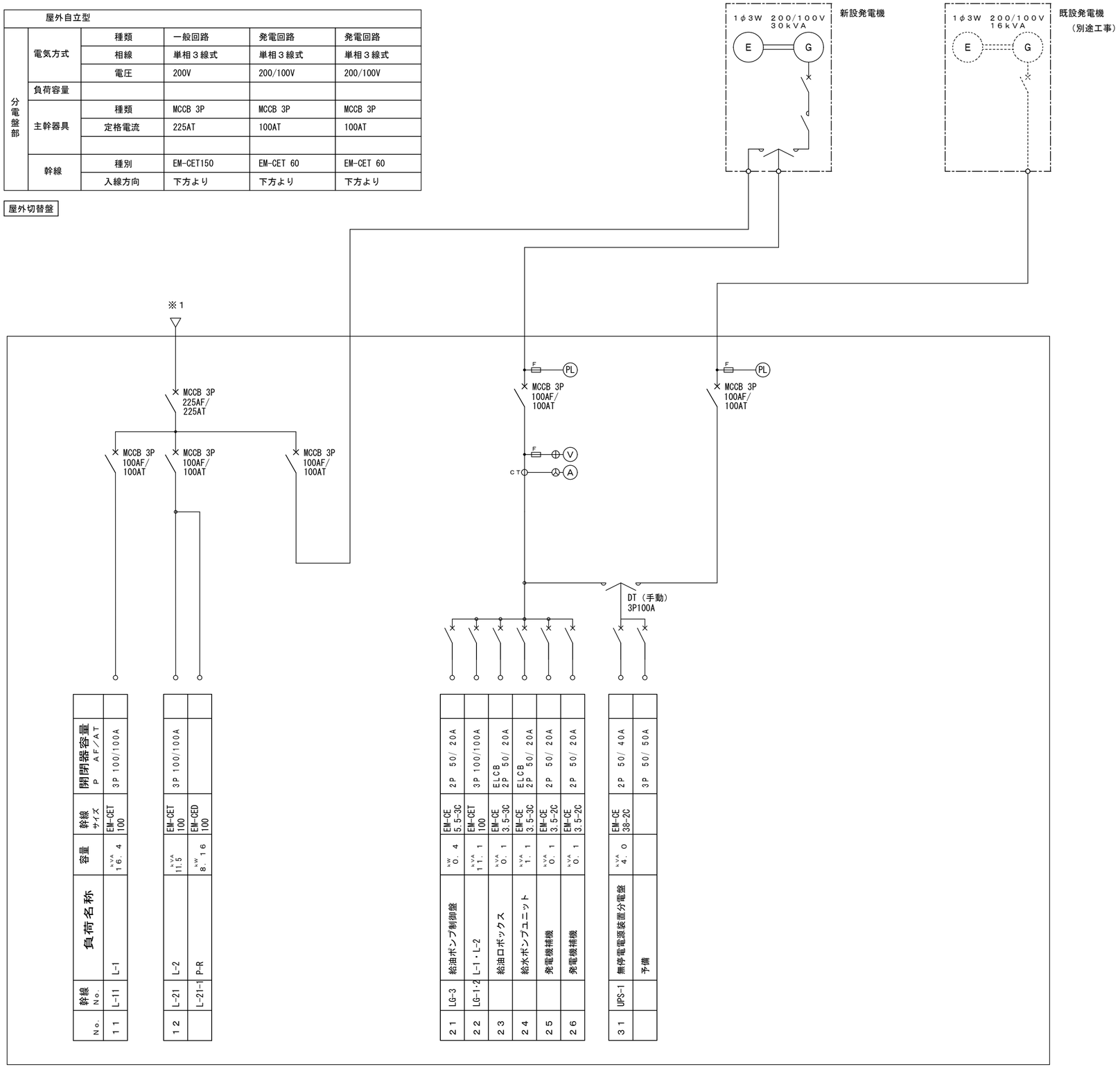
引込柱取付・屋外　SUS				
分電盤部	電気方式	種類	一般回路	一般回路
		相線	単相３線式	３相３線式
		電圧	200/100V	200V
	負荷容量		45.0kVA	28.0kW
	主幹器具	種類	MCCB 3P	MCCB 3P
		定格電流	225AT	125AT
	幹線	種別	EM-CET150	EM-CET100
		入線方向	下方より	下方より

ＬＰ-Ｍ



屋外自立型					
分電盤部	電気方式	種類	一般回路	発電回路	発電回路
		相線	単相３線式	単相３線式	単相３線式
		電圧	200V	200/100V	200/100V
	負荷容量				
	主幹器具	種類	MCCB 3P	MCCB 3P	MCCB 3P
		定格電流	225AT	100AT	100AT
	幹線	種別	EM-CET150	EM-CET 60	EM-CET 60
		入線方向	下方より	下方より	下方より

屋外切替盤



No.	幹線No.	負荷名称	容量	幹線サイズ	開閉器容量 P AF/AT
11	L-11	L-1	16.4 kVA	EM-CET 100	3P 100/100A
12	L-21	L-2	11.5 kVA	EM-CET 100	3P 100/100A
	L-21-1	P-R	8.16 kW	EM-CED 100	
21	LG-3	給油ポンプ制御盤	0.4 kW	EM-CE 5.5-3C	2P 50/20A
22	LG-1・2	L-1・L-2	11.1 kVA	EM-CET 100	3P 100/100A
23		給油口ボックス	0.1 kVA	EM-CE 3.5-3C	ELCB 2P 50/20A
24		給水ポンプユニット	1.1 kVA	EM-CE 3.5-3C	ELCB 2P 50/20A
25		発電機補機	0.1 kVA	EM-CE 3.5-2C	2P 50/20A
26		発電機補機	0.1 kVA	EM-CE 3.5-2C	2P 50/20A
31	UPS-1	無停電電源装置分電盤	4.0 kVA	EM-CE 38-2C	2P 50/40A
		予備			3P 50/50A

原図：A2

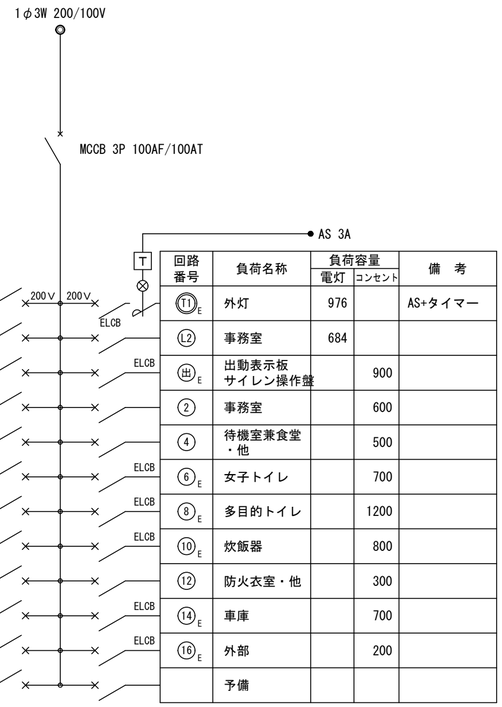
株式会社 市川三千男総合設計	三重県津市栄町二丁目428番地　TEL(059)222-0092　FAX(059)222-0659 一級建築士 第266489号 山口 裕之	設計 一級建築士 第 302310号 山田 兼之	整理番号	年 月 日	縮尺 A2 —	工事名 津市久居消防署南分署電気設備工事	図名 分電盤結線図（1）	NO. E —08 / 44

屋内自立型　　上部ダクト付				
分電盤部	電気方式	種類	一般回路	発電回路
		相線	単相３線式	単相３線式
		電圧	200/100V	200/100V
	負荷容量	kVA	16.360	10.116
	主幹器具	種類	MCCB 3P	MCCB 3P
		定格電流	100AT	75AT
	幹線	種別	EM-CET100	EM-CET60
		入線方向	上方より	上方より

ＭＣＣＢ　３Ｐ　１００ＡＦ/１００ＡＴ×１
ＭＣＣＢ　２Ｐ　５０ＡＦ/２０ＡＴ×１１（協約形１Ｐサイズブレーカ）
ＥＬＣＢ　２Ｐ　５０ＡＦ/２０ＡＴ×１３（協約形１Ｐサイズブレーカ）
２４時間プログラムタイマー（停電補償付）

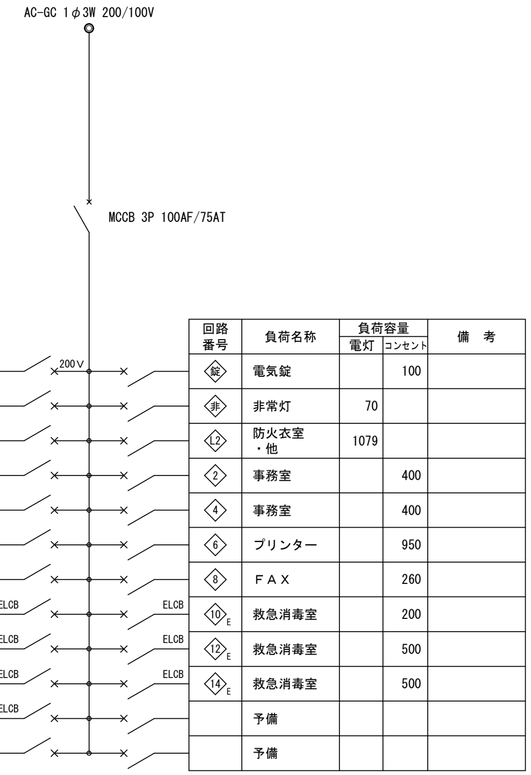
ＭＣＣＢ　３Ｐ　１００ＡＦ/７５ＡＴ×１
ＭＣＣＢ　２Ｐ　５０ＡＦ/２０ＡＴ×１７（協約形１Ｐサイズブレーカ）
ＥＬＣＢ　２Ｐ　５０ＡＦ/２０ＡＴ×　７（協約形１Ｐサイズブレーカ）

Ｌ－１



備　考	負荷容量 電灯	負荷容量 コンセント	負荷名称	回路番号
	765		車庫	L1
	638	300	風除室 玄関ホール、他	L1
	877		待機室兼食堂・他	L3 E
		400	事務室	1
		400	防犯受信機 親時計	3
		820	男子トイレ	5 E
		1000	多目的トイレ	7 E
		1000	自販機	9
		800	電子レンジ	11 E
		700	車庫	13 E
		400	ガス給湯器用	15 E
			予備	

回路番号	負荷名称	負荷容量 電灯	負荷容量 コンセント	備　考
T1 E	外灯	976		AS+タイマー
L2	事務室	684		
出 E	出動表示板 サイレン操作盤		900	
2	事務室		600	
4	待機室兼食堂・他		500	
6 E	女子トイレ		700	
8 E	多目的トイレ		1200	
10 E	炊飯器		800	
12	防火衣室・他		300	
14 E	車庫		700	
16 E	外部		200	
	予備			



備　考	負荷容量 電灯	負荷容量 コンセント	負荷名称	回路番号
	765		車庫	L1
		100	防火シャッター 連動制御盤	扉
	442	100	玄関ホール 事務室	L1
		400	事務室	1
		400	事務室	3
		400	事務室	5
		950	プリンター	7
		1000	冷蔵庫	9 E
		500	救急消毒室	11 E
		500	救急消毒室	13 E
		100	車庫	15 E
			予備	

回路番号	負荷名称	負荷容量 電灯	負荷容量 コンセント	備　考
錠	電気錠		100	
非	非常灯	70		
L2	防火衣室・他	1079		
2	事務室		400	
4	事務室		400	
6	プリンター		950	
8	ＦＡＸ		260	
10 E	救急消毒室		200	
12 E	救急消毒室		500	
14 E	救急消毒室		500	
	予備			
	予備			

◎
ED

原図：A2

株式会社　市川三千男総合設計
三重県津市栄町二丁目428番地　TEL(059)222-0092　FAX(059)222-0659
一級建築士　第266489号　山口　裕之

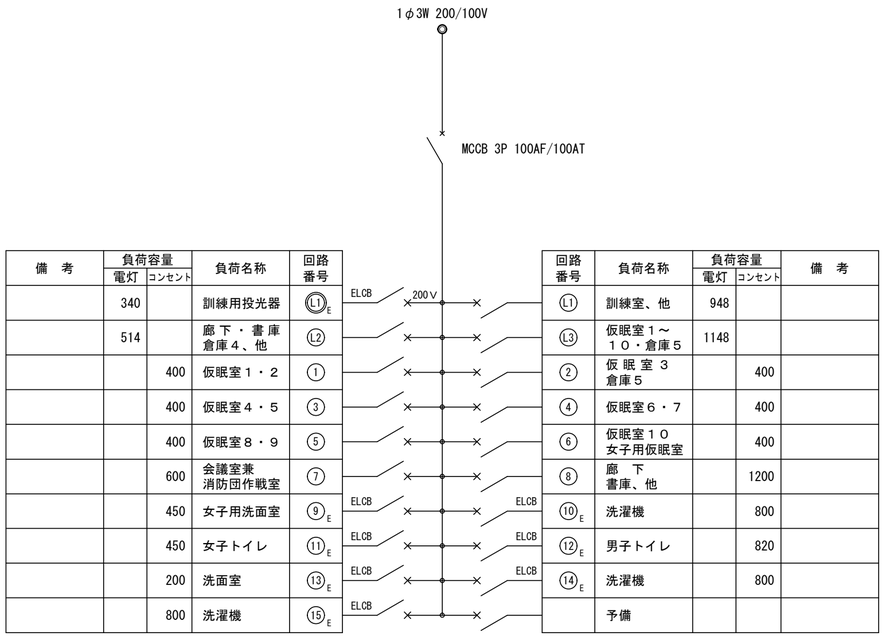
設　計　一級建築士　第 302310号　山田　兼之
整理番号
年　月　日
縮　尺　A2 ―
工事名　津市久居消防署南分署電気設備工事
図　名　分電盤結線図（2）
NO.　E ―09 / 44

屋内自立型				
分電盤部	電気方式	種類	一般回路	発電回路
		相線	単相３線式	単相３線式
		電圧	200/100V	200/100V
	負荷容量	kVA	11.470	1.647
	主幹器具	種類	MCCB 3P	MCCB 3P
		定格電流	100AT	30AT
	幹線	種別	EM-CET100	EM-CET100
		入線方向	上方より	上方より

ＭＣＣＢ　３Ｐ　１００ＡＦ／１００ＡＴ×１
ＭＣＣＢ　２Ｐ　５０ＡＦ／２０ＡＴ×１２（協約形１Ｐサイズブレーカ）
ＥＬＣＢ　２Ｐ　５０ＡＦ／２０ＡＴ×　８（協約形１Ｐサイズブレーカ）

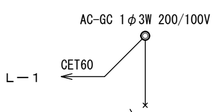
ＭＣＣＢ　３Ｐ　５０ＡＦ／３０ＡＴ×１
ＭＣＣＢ　２Ｐ　５０ＡＦ／２０ＡＴ×５（協約形１Ｐサイズブレーカ）
ＥＬＣＢ　２Ｐ　５０ＡＦ／２０ＡＴ×１（協約形１Ｐサイズブレーカ）

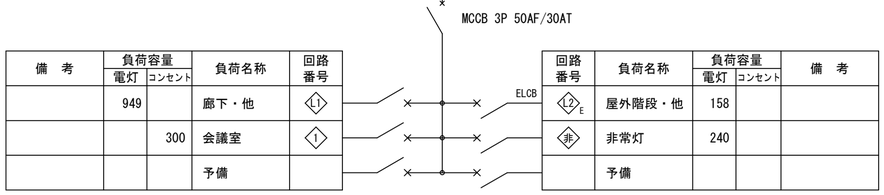
Ｌ－２



備考	負荷容量 電灯	負荷容量 コンセント	負荷名称	回路番号
	340		訓練用投光器	L1 E
	514		廊下・書庫 倉庫４、他	L2
		400	仮眠室１・２	1
		400	仮眠室４・５	3
		400	仮眠室８・９	5
		600	会議室兼 消防団作戦室	7
		450	女子用洗面室	9 E
		450	女子トイレ	11 E
		200	洗面室	13 E
		800	洗濯機	15 E

回路番号	負荷名称	負荷容量 電灯	負荷容量 コンセント	備考
L1	訓練室、他	948		
L3	仮眠室１～１０・倉庫５	1148		
2	仮眠室３ 倉庫５		400	
4	仮眠室６・７		400	
6	仮眠室１０ 女子用仮眠室		400	
8	廊下 書庫、他		1200	
10 E	洗濯機		800	
12 E	男子トイレ		820	
14 E	洗濯機		800	
	予備			





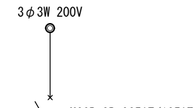
備考	負荷容量 電灯	負荷容量 コンセント	負荷名称	回路番号
	949		廊下・他	L1
		300	会議室	1
			予備	

回路番号	負荷名称	負荷容量 電灯	負荷容量 コンセント	備考
L2 E	屋外階段・他	158		
非	非常灯	240		
	予備			

ED

屋外自立型　　ＳＵＳ				
分電盤部	電気方式	種類	一般回路	一般回路
		相線	３φ３Ｗ	１φ２Ｗ
		電圧	200V	200V
	負荷容量	kW	28.0	8.16kVA
	主幹器具	種類	MCCB 3P	MCCB 3P
		定格電流	125AT	50AT
	幹線	種別	EM-CET100°	EM-CED100°
		入線方向	下方より	下方より

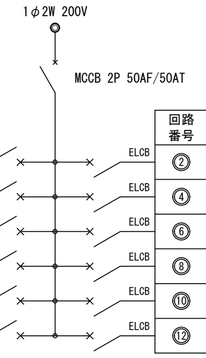
ＬＰ－Ｒ



備考	負荷容量	負荷名称	回路番号
EM-CET 22° 50A	7.5	モーターサイレン	a
EM-CE 5.5° -4C 15A	0.75	ホースリフター	c
30A	3.04	ACP-4 空調機	B
30A	3.04	ACP-5 空調機	D
20A	1.78	ACP-1 空調機	F

回路番号	負荷名称	負荷容量	備考
b	ホイストクレーン	1.0	EM-CE 5.5° -4C 30A
A	ACP-2 空調機	5.14	40A
C	ACP-4 空調機	3.04	30A
E	ACP-1 空調機	1.78	20A
G	ACP-3 空調機	0.89	15A

セパレーター



備考	負荷容量	負荷名称	回路番号
	0.68	ACP-6 空調機	1
	0.68	ACP-6 空調機	3
	0.68	ACP-6 空調機	5
	0.68	ACP-6 空調機	7
	0.68	ACP-6 空調機	9
	0.68	ACP-6 空調機	11

回路番号	負荷名称	負荷容量	備考
2	ACP-6 空調機	0.68	
4	ACP-6 空調機	0.68	
6	ACP-6 空調機	0.68	
8	ACP-6 空調機	0.68	
10	ACP-6 空調機	0.68	
12	ACP-7 空調機	0.68	

ＭＣＣＢ　３Ｐ２２５ＡＦ／１２５ＡＴ×１
ＥＬＣＢ　３Ｐ５０ＡＦ／５０ＡＴ×１
ＭＣＣＢ　３Ｐ５０ＡＦ／３０ＡＴ×１
ＥＬＣＢ　３Ｐ５０ＡＦ／４０ＡＴ×１
ＥＬＣＢ　３Ｐ５０ＡＦ／３０ＡＴ×３
ＥＬＣＢ　３Ｐ５０ＡＦ／２０ＡＴ×２
ＥＬＣＢ　３Ｐ５０ＡＦ／１５ＡＴ×２

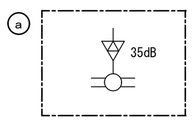
ＭＣＣＢ　３Ｐ５０ＡＦ／５０ＡＴ×１
ＥＬＣＢ　２Ｐ５０ＡＦ／２０ＡＴ×１２（協約形１Ｐサイズブレーカ）

ED

Ｔ－１

壁掛型

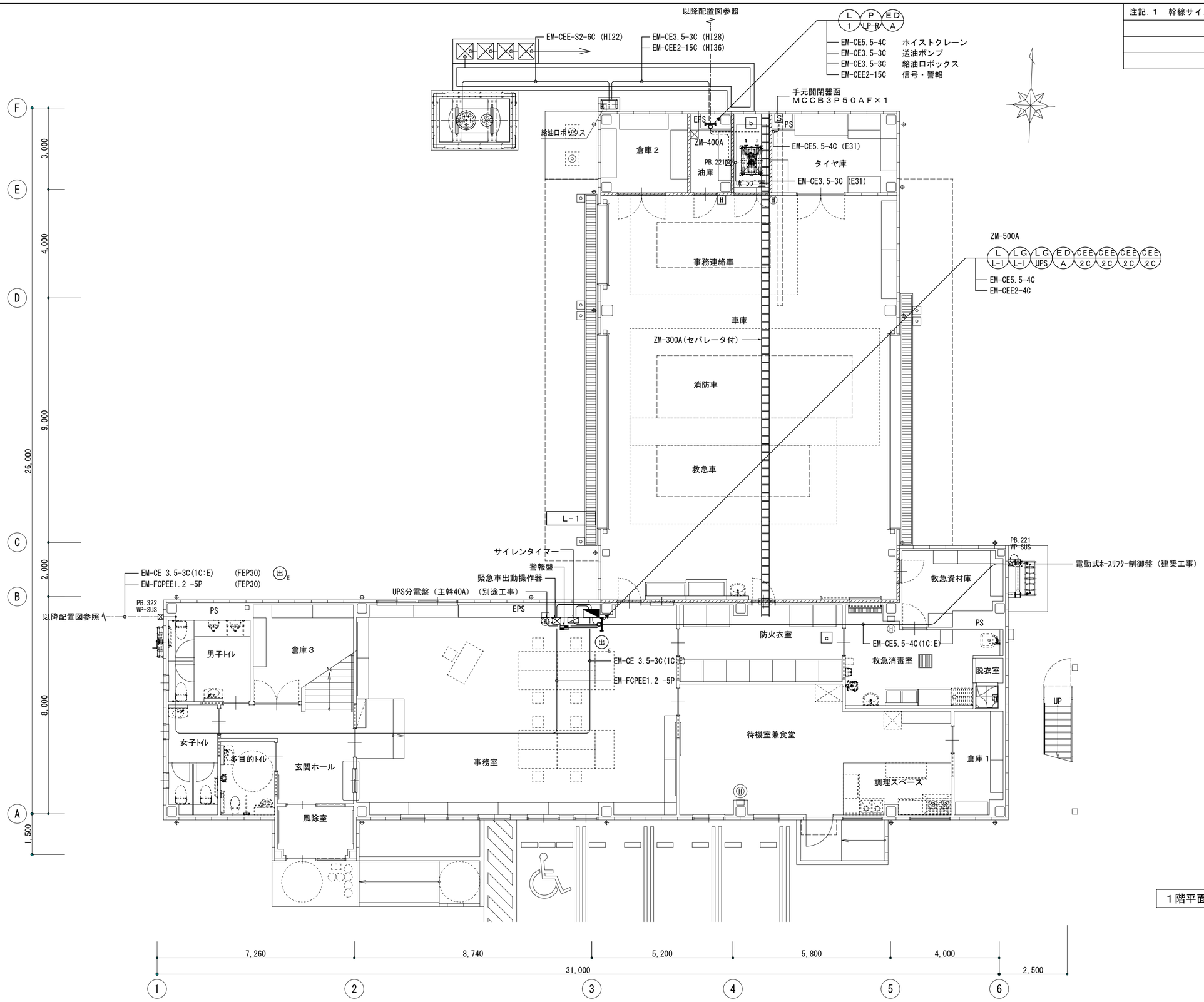
構内情報通信	構内交換設備	拡声	インターホン	テレビ共同受信	時計	電気錠	コンセント
情報機器スペース	10P	10P	10P	a	10P	10P	露出2P15A×2



原図：A2

株式会社 市川三千男総合設計	三重県津市栄町二丁目428番地 TEL(059)222-0092 FAX(059)222-0659 一級建築士 第266489号 山口 裕之	設計 一級建築士 第 302310号 山田 兼之	整理番号	年 月 日	縮尺 A2 —	工事名 津市久居消防署南分署電気設備工事	図名 分電盤結線図（3）	NO. E —10 / 44

注記．1　幹線サイズは、幹線系統図・幹線リスト参照。

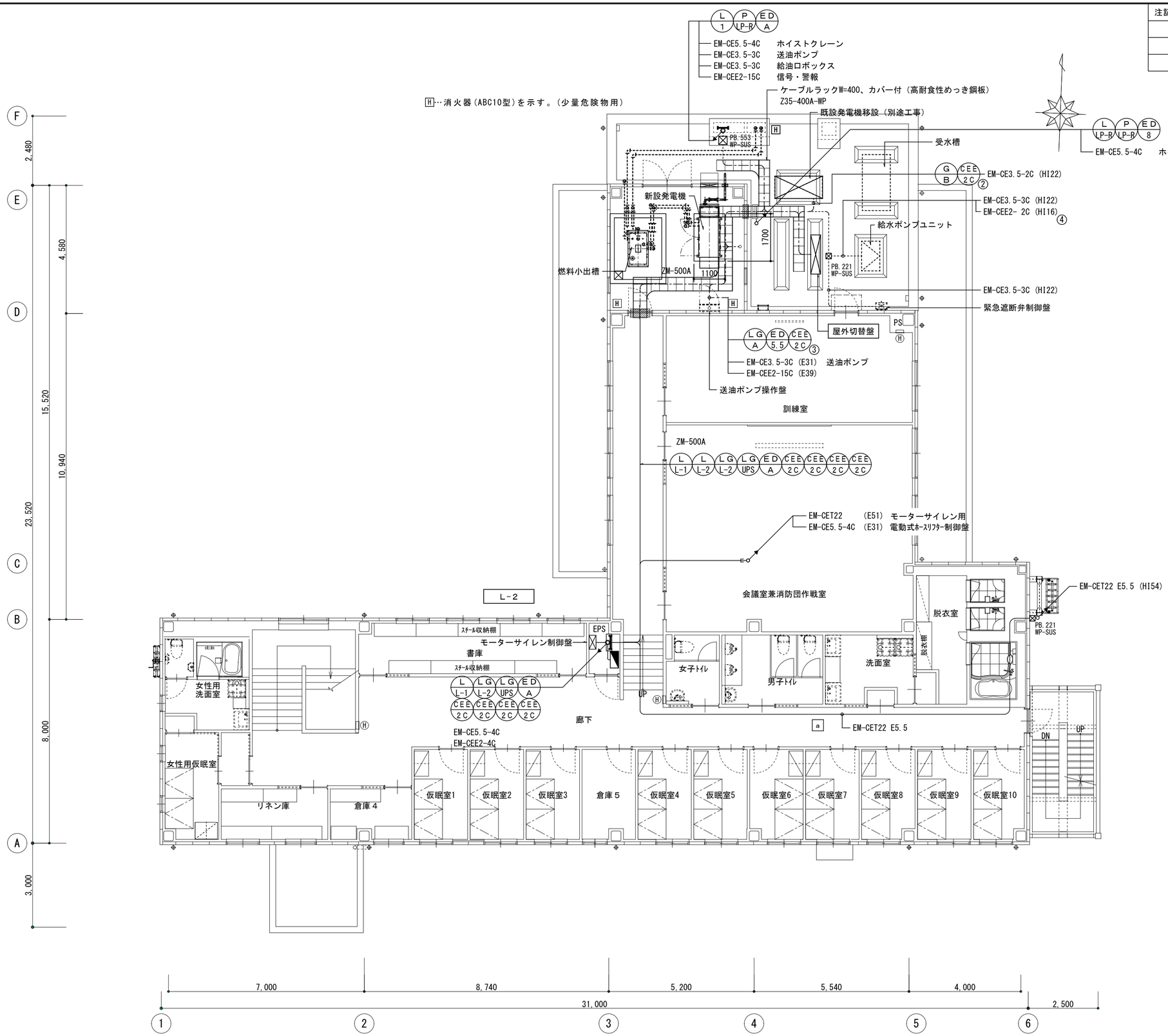


１階平面図　　1/100

原図：A2

株式会社 市川三千男総合設計	三重県津市栄町二丁目428番地 TEL(059)222-0092 FAX(059)222-0659 一級建築士 第266489号 山口 裕之	設計 一級建築士 第 302310号 山田 兼之	整理番号	年 月 日	縮尺 A2 1/100	工事名 津市久居消防署南分署電気設備工事	図名 幹線・動力設備 １階平面図	NO. E —11 / 44

注記．1　幹線サイズは、幹線系統図・幹線リスト参照。



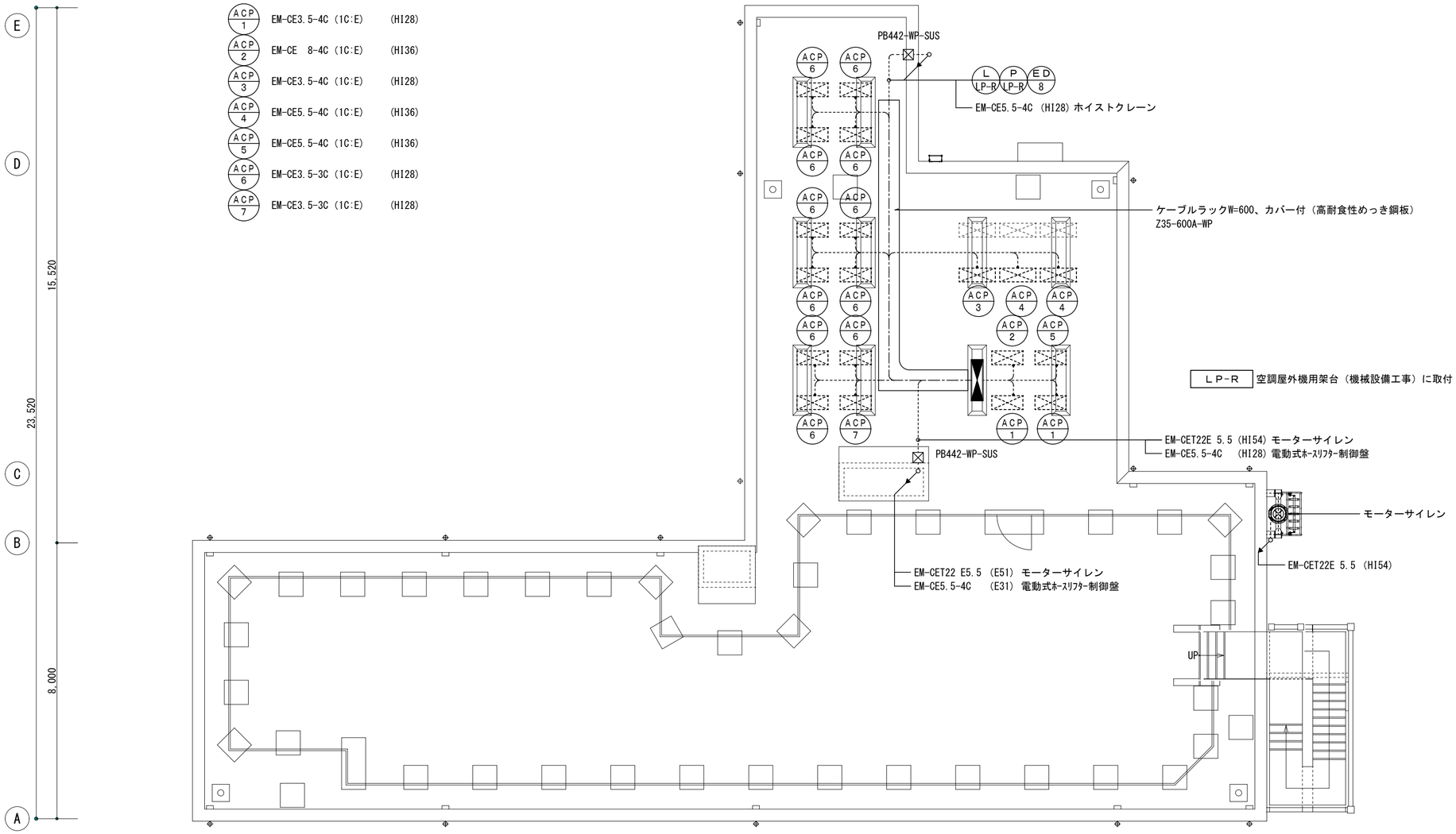
２階平面図　1/100

原図：A2

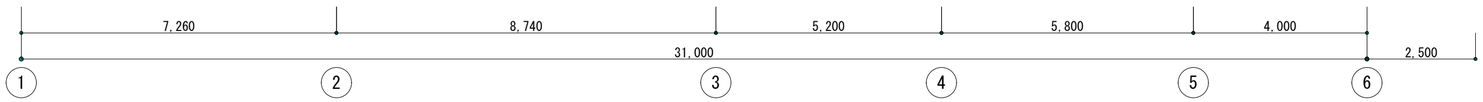
株式会社 市川三千男総合設計	三重県津市栄町二丁目428番地　TEL(059)222-0092　FAX(059)222-0659 一級建築士 第266489号 山口　裕之	設計 一級建築士 第 302310号 山田 兼之	整理番号	年 月 日	縮 尺 A2 1/100	工事名 津市久居消防署南分署電気設備工事	図 名 幹線・動力設備　２階平面図	NO. E —12 / 44

注記．1　幹線サイズは、幹線系統図・幹線リスト参照。

ACP 1	EM-CE3.5-4C (1C:E)	(HI28)
ACP 2	EM-CE 8-4C (1C:E)	(HI36)
ACP 3	EM-CE3.5-4C (1C:E)	(HI28)
ACP 4	EM-CE5.5-4C (1C:E)	(HI36)
ACP 5	EM-CE5.5-4C (1C:E)	(HI36)
ACP 6	EM-CE3.5-3C (1C:E)	(HI28)
ACP 7	EM-CE3.5-3C (1C:E)	(HI28)



R階平面図　1/100



原図：A2

株式会社 市川三千男総合設計	三重県津市栄町二丁目428番地 TEL(059)222-0092 FAX(059)222-0659 一級建築士 第266489号 山口 裕之	設計 一級建築士 第 302310号 山田 兼之	整理番号	年 月 日	縮尺 A2 1/100	工事名 津市久居消防署南分署電気設備工事	図名 幹線・動力設備 R階平面図	NO. E —13 / 44

A　ＬＥＤ照明器具（Hf蛍光灯32形定格出力型2灯器具相当）

B　ＬＥＤ照明器具（Hf蛍光灯32形高出力型2灯器具相当）

公共型番　ＬＳＳ９－４９００ＬＭ－ＬＮ　（Ａ）
公共型番　ＬＳＳ９－６８００ＬＭ－ＬＮ　（Ｂ）

C　ＬＥＤ照明器具（ＦＬ２０形×１灯器具相当）

公共型番　ＬＳＳ９－８００ＬＭ－２

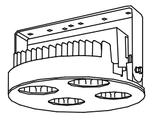
E　ＬＥＤ照明器具（Ｈｆ３２形定格出力型器具１灯相当）

参考型番　ＸＬＦ４３３ＡＮＮＪＬＥ９

F　ＬＥＤ照明器具　防爆型　吊下型

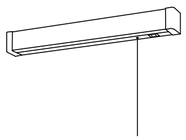
参考型番　ＸＬＪ４１００ＬＥ９

G　ＬＥＤ高天井器具２０００形



公共型番　ＬＳＲ１Ｍ－２００００ＬＭ

H　ＬＥＤ照明器具（ＦＬ２０形×１灯器具相当）



参考型番　ＬＧＢ８５０３１ＬＥ１

I　ＬＥＤ照明器具（４０形電球１灯器具相当）

参考型番　ＬＧＷＣ８０３５４ＬＥ１

J　ＬＥＤ照明器具（蛍光灯FHT32形1灯器具相当）

K　ＬＥＤ照明器具（蛍光灯FHT42形1灯器具相当）

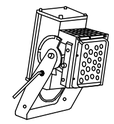
L　ＬＥＤ照明器具（CDM-R70形1灯器具相当）

公共型番　ＬＲＳ１－１３００ＬＭ－ＬＮ　（Ｊ）
公共型番　ＬＲＳ１－１７００ＬＭ－ＬＮ　（Ｋ）
公共型番　ＬＲＳ１－２９００ＬＭ－ＬＮ　（Ｌ）

M　ＬＥＤ照明器具（蛍光灯FHT32形1灯器具相当）

公共型番　ＬＲＳ１ＲＰ－１３００ＬＭ－ＬＮ

N　ＬＥＤ投光器（マルチハロゲン灯Ｌタイプ４００形相当）



参考型番　ＮＮＹ２４６０７ＬＦ９

O　ＬＥＤウォールライト（ＦＬ２０形×１灯器具相当）

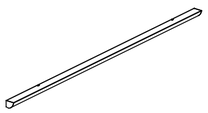
公共型番　ＬＢＦ３ＭＰ/ＲＰ-６５０ＬＭ-２

P　ＬＥＤウォールライト（Hf蛍光灯16形×１灯器具相当）

防雨型、熱線センサ・ＥＥセンサ付（ＯＮ／ＯＦＦ型）

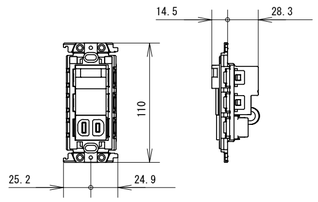
参考型番　ＮＮＦＳ２１８１１ＬＥ９

Q　ＬＥＤウォールライト（Hf蛍光灯32形×1灯器具相当）



参考型番　ＮＮＮ１５４０５ＬＥ１

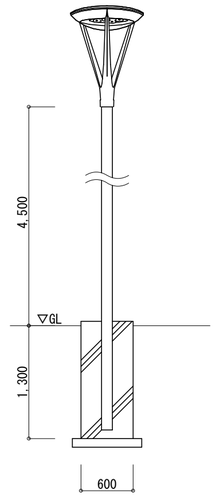
R　埋込熱線センサ付ナイトライト(LED:電球色)（明るさセンサ・コンセント付)(ホワイト)



参考型番　ＷＴＦ４０６５Ｗ

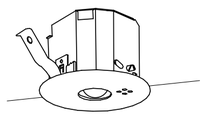
S　ＬＥＤ街路灯　水銀灯４００形相当

T　ＬＥＤ街路灯　水銀灯４００形相当　遮光板付



参考型番　ＮＮＹ２２５３１ＬＦ９+ＹＤ４５０９ＨＮ

a　ＬＥＤ非常灯

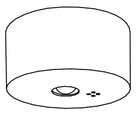


保守率：０．９２

器具取付高さ		2.1m	2.4m	2.6m	3.0m	4.0m
単体配置	Ａ１	4.2	4.6	4.7	4.9	3.3
直線配置	Ａ２	9.3	10.2	10.8	11.9	12.9
四角配置	Ａ４	7.4	8.2	8.7	9.6	11.7

公共型番　Ｋ１－ＬＲＳ１１－２

b　ＬＥＤ非常灯



保守率：０．９２

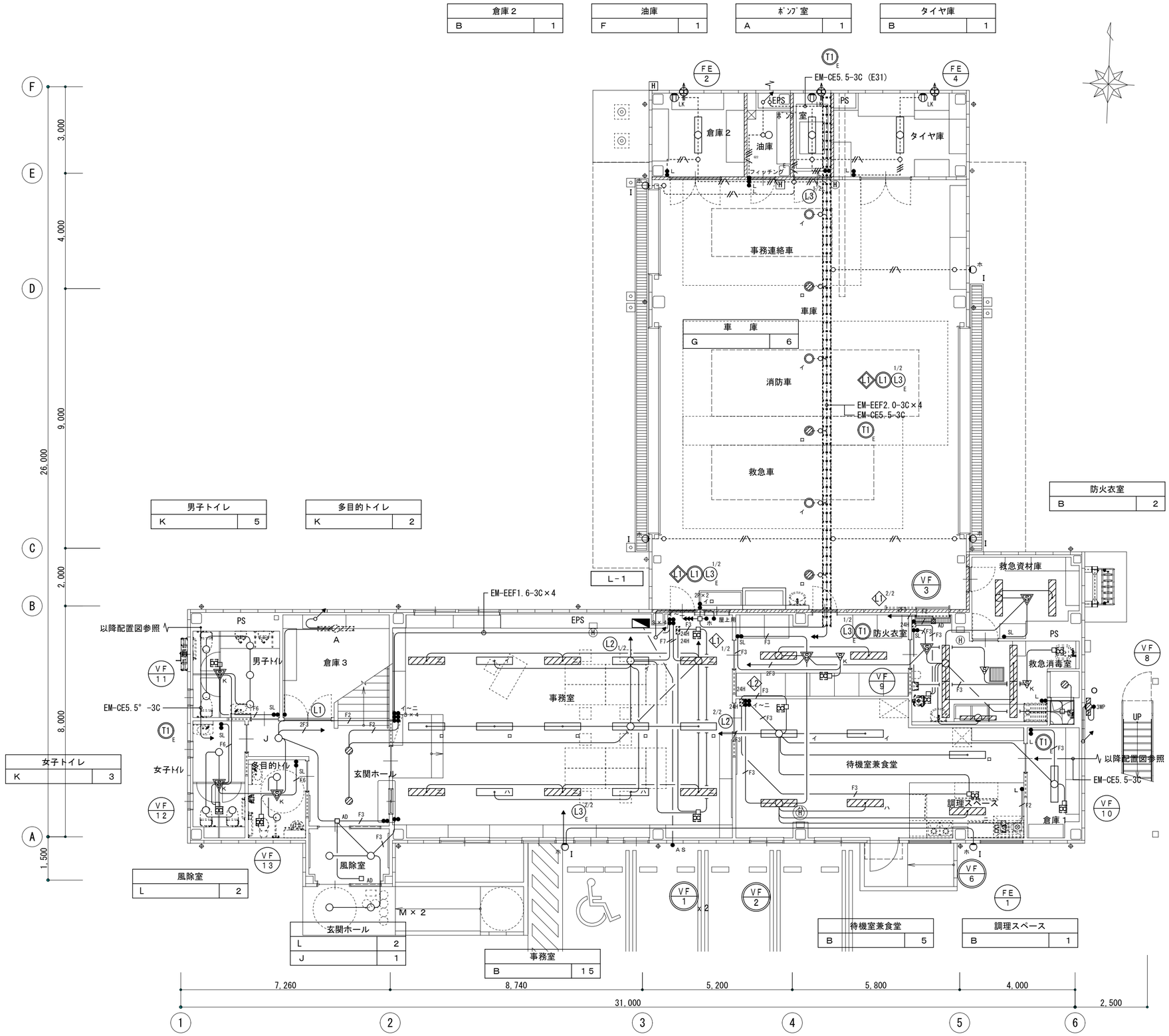
器具取付高さ		2.1m	2.4m	2.6m	3.0m	4.0m
単体配置	Ａ１	4.2	4.6	4.7	4.9	3.3
直線配置	Ａ２	9.3	10.2	10.8	11.9	12.9
四角配置	Ａ４	7.4	8.2	8.7	9.6	11.7

公共型番　Ｋ１－ＬＳＳ１１－２

原図：A2

株式会社　市川三千男総合設計
三重県津市栄町二丁目428番地　TEL(059)222-0092　FAX(059)222-0659
一級建築士　第266489号　山口　裕之

設計	整理番号	年　月　日	縮尺	工事名	図名	NO.
一級建築士　第 302310号　山田　兼之			A2 —	津市久居消防署南分署電気設備工事	照明器具姿図	E —14 / 44



注記．1　図中記入なき配線配管サイズは下記とする。

F2	EM-EEF1.6-2C	(天井ｺﾛｶﾞｼ)
F2	EM-EEF1.6-2C	(PF22)
	EM-EEF1.6-3C(1C:E)	(天井ｺﾛｶﾞｼ)
F3	EM-EEF1.6-3C	(天井ｺﾛｶﾞｼ)
	EM-EEF1.6-3C	(PF22)
F4	EM-EEF1.6-2C×2	(天井ｺﾛｶﾞｼ)
F5	EM-EEF1.6-3C+2C(1C:E)	(天井ｺﾛｶﾞｼ)
F5	EM-EEF1.6-3C+2C	(PF28)
F6	EM-EEF1.6-3C×2	(天井ｺﾛｶﾞｼ)
F6	EM-EEF1.6-3C×2	(PF28)
2F3	EM-EEF2.0-3C(1C:E)	(天井ｺﾛｶﾞｼ)
2F3	EM-EEF2.0-3C(1C:E)	(PF22)
	EM-EEF2.0-3C(1C:E)	(E25)
2F4	EM-EEF2.0-2C×2(1C:E)	(E25)
2F5	EM-EEF2.0-2C+3C(1C:E)	(E31)
(G22)	EM-EEF2.0-3C(1C:E)	(G22)
(H122)	EM-EEF2.0-3C(1C:E)	(H122)
	EM-EEF2.0-3C(1C:E)	(MM2-B)
	EM-EEF2.0-2C+3C(1C:E)	(MM2-B)

記　号	名　称	備　考
	人感センサー　親機	参考型番：WTK24818
	人感センサー　子機	参考型番：WTK29129
K	人感センサー　子機換気扇	参考型番：WTK29318
SL	操作ユニット	参考型番：WTC5820W
SL	操作ユニット	参考型番：WTC5822W
	埋込スイッチ	1P15A×1
L	埋込スイッチ	1P15A×1＋L
3	埋込スイッチ	3W15A×1
AS	自動点滅器	3A
24H	24時間換気スイッチ	支給品取付
□	アウトレットボックス	カバー付

救急資材庫	
B	2

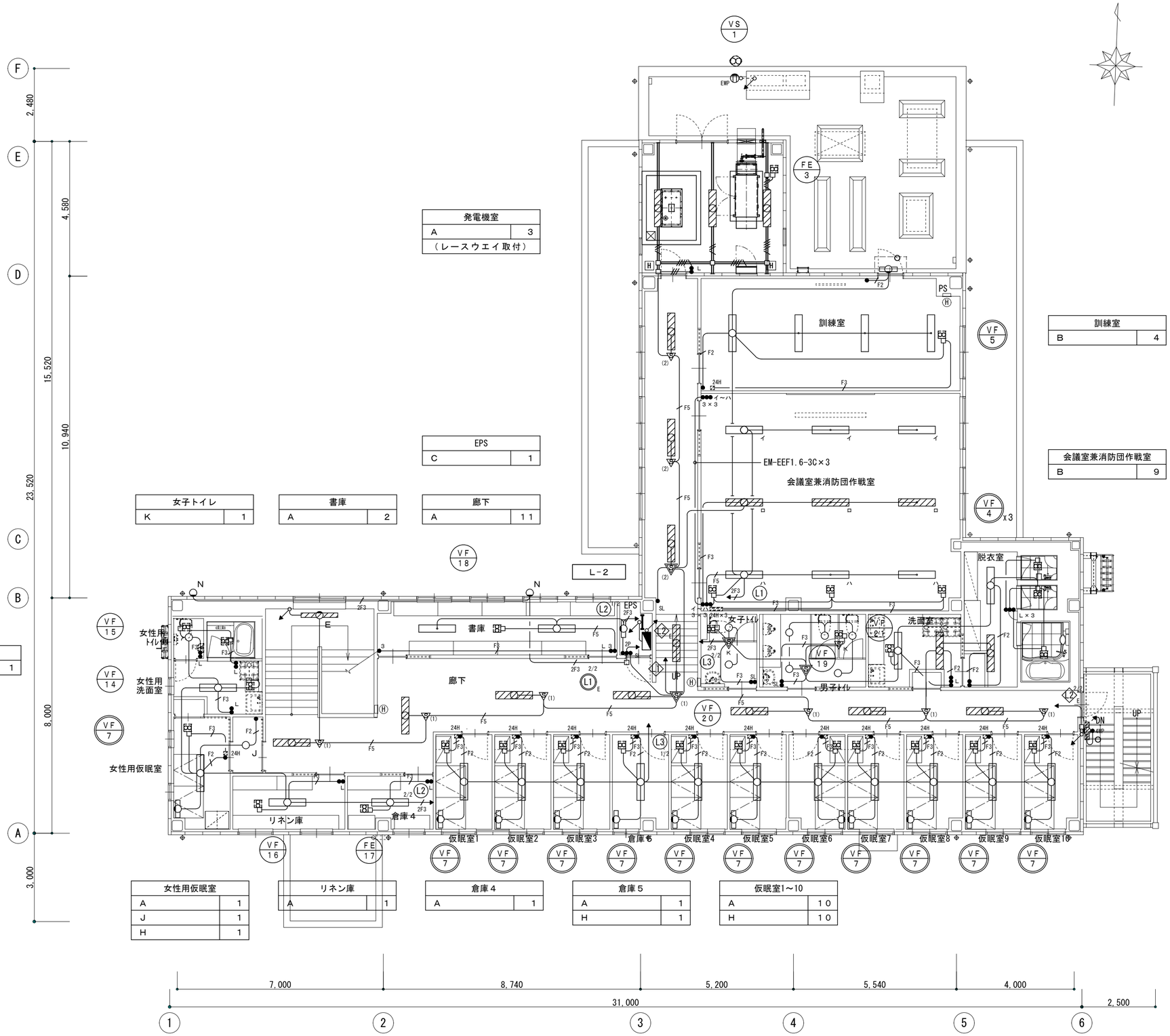
救急消毒室	
B	4
Q	1
K	1

倉庫１	
A	1

１階平面図　1/100

原図：A2

株式会社 市川三千男総合設計	三重県津市栄町二丁目428番地 TEL(059)222-0092 FAX(059)222-0659 一級建築士 第266489号 山口 裕之	設計 一級建築士 第 302310号 山田 兼之	整理番号	年 月 日	縮尺 A2 1/100	工事名 津市久居消防署南分署電気設備工事	図名 電灯設備　１階平面図	NO. E ―15 / 44



発電機室	
A	3
（レースウエイ取付）	

EPS	
C	1

女子トイレ	
K	1

書庫	
A	2

廊下	
A	11

訓練室	
B	4

会議室兼消防団作戦室	
B	9

女性用洗面室	
A	1

女性用仮眠室	
A	1
J	1
H	1

リネン庫	
A	1

倉庫4	
A	1

倉庫5	
A	1
H	1

仮眠室1～10	
A	10
H	10

注記．1　図中記入なき配線配管サイズは下記とする。

F2	EM-EEF1.6-2C	(天井ｺﾛｶﾞｼ)
F2	EM-EEF1.6-2C	(PF22)
	EM-EEF1.6-3C(1C:E)	(天井ｺﾛｶﾞｼ)
F3	EM-EEF1.6-3C	(天井ｺﾛｶﾞｼ)
	EM-EEF1.6-3C	(PF22)
F4	EM-EEF1.6-2C×2	(天井ｺﾛｶﾞｼ)
F5	EM-EEF1.6-3C+2C(1C:E)	(天井ｺﾛｶﾞｼ)
F5	EM-EEF1.6-3C+2C	(PF28)
F6	EM-EEF1.6-3C×2	(天井ｺﾛｶﾞｼ)
F6	EM-EEF1.6-3C×2	(PF28)
2F3	EM-EEF2.0-3C(1C:E)	(天井ｺﾛｶﾞｼ)
2F3	EM-EEF2.0-3C(1C:E)	(PF22)
	EM-EEF2.0-3C(1C:E)	(E25)
2F4	EM-EEF2.0-2C×2(1C:E)	(E25)
2F5	EM-EEF2.0-2C+3C(1C:E)	(E31)
(G22)	EM-EEF2.0-3C(1C:E)	(G22)
(HI22)	EM-EEF2.0-3C(1C:E)	(HI22)
	EM-EEF2.0-3C(1C:E)	(MM2-B)
	EM-EEF2.0-2C+3C(1C:E)	(MM2-B)

記　号	名　称	備　考
▽	人感センサー　親機	参考型番：WTK24818
▽	人感センサー　子機	参考型番：WTK29129
▽K	人感センサー　子機換気扇	参考型番：WTK29318
●SL	操作ユニット	参考型番：WTC5820W
●●SL	操作ユニット	参考型番：WTC5822W
●	埋込スイッチ	1P15A×1
●L	埋込スイッチ	1P15A×1＋L
●3	埋込スイッチ	3W15A×1
●AS	自動点滅器	3A
24H	24時間換気スイッチ	支給品取付
□	アウトレットボックス	カバー付

女子トイレ	
K	2

脱衣室	
A	2

男子トイレ	
K	5

洗面室	
A	2

２階平面図　　1/100

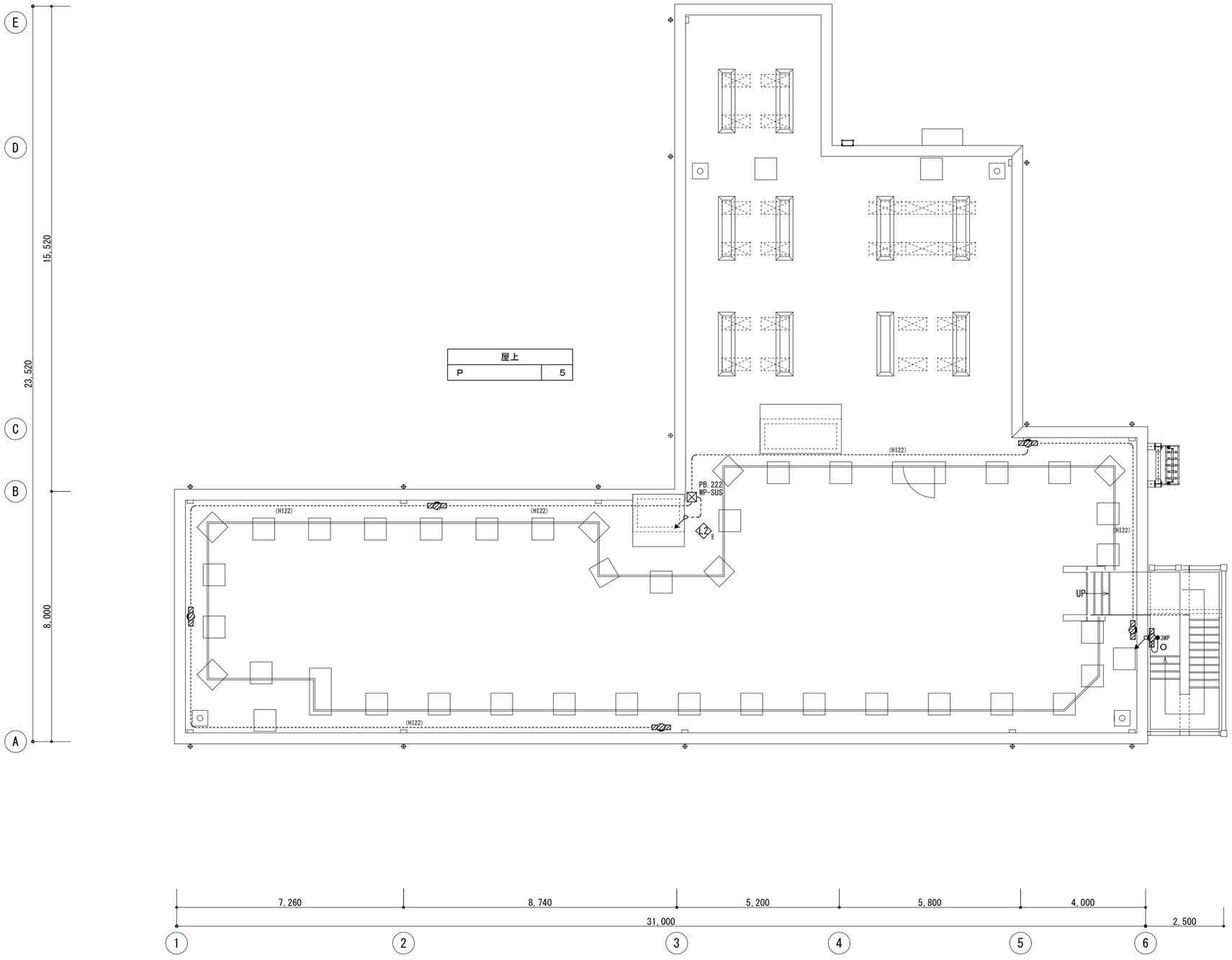
原図：A2

株式会社 市川三千男総合設計	三重県津市栄町二丁目428番地　TEL(059)222-0092　FAX(059)222-0659 一級建築士 第266489号　山口　裕之	設　計 一級建築士　第 302310号　山田　兼之	整理番号	年　月　日	縮　尺 A2 1/100	工事名 津市久居消防署南分署電気設備工事	図　名 電灯設備　２階平面図	NO. E —16 / 44

注記．1　図中記入なき配線配管サイズは下記とする。

F2	EM-EEF1.6-2C	(天井ｺﾛｶﾞｼ)
F2	EM-EEF1.6-2C	(PF22)
	EM-EEF1.6-3C(1C:E)	(天井ｺﾛｶﾞｼ)
F3	EM-EEF1.6-3C	(天井ｺﾛｶﾞｼ)
	EM-EEF1.6-3C	(PF22)
F4	EM-EEF1.6-2C×2	(天井ｺﾛｶﾞｼ)
F5	EM-EEF1.6-3C+2C(1C:E)	(天井ｺﾛｶﾞｼ)
F5	EM-EEF1.6-3C+2C	(PF28)
F6	EM-EEF1.6-3C×2	(天井ｺﾛｶﾞｼ)
F6	EM-EEF1.6-3C×2	(PF28)
2F3	EM-EEF2.0-3C(1C:E)	(天井ｺﾛｶﾞｼ)
2F3	EM-EEF2.0-3C(1C:E)	(PF22)
	EM-EEF2.0-3C(1C:E)	(E25)
2F4	EM-EEF2.0-2C×2(1C:E)	(E25)
2F5	EM-EEF2.0-2C+3C(1C:E)	(E31)
(G22)	EM-EEF2.0-3C(1C:E)	(G22)
(H122)	EM-EEF2.0-3C(1C:E)	(H122)
	EM-EEF2.0-3C(1C:E)	(MM2-B)
	EM-EEF2.0-2C+3C(1C:E)	(MM2-B)

記　号	名　称	備　考
▽	人感センサー　親機	参考型番：WTK24818
▽	人感センサー　子機	参考型番：WTK29129
▽K	人感センサー　子機換気扇	参考型番：WTK29318
●SL	操作ユニット	参考型番：WTC5820W
●●SL	操作ユニット	参考型番：WTC5822W
●	埋込スイッチ	1P15A×1
●L	埋込スイッチ	1P15A×1＋L
●3	埋込スイッチ	3W15A×1
24H	24時間換気スイッチ	支給品取付
□	アウトレットボックス	カバー付



R階平面図　1/100

原図：A2

株式会社 市川三千男総合設計	三重県津市栄町二丁目428番地 一級建築士 TEL(059)222-0092 第266489号 FAX(059)222-0659 山口　裕之	設　計 一級建築士　第 302310号　山田　兼之	整理番号	年　月　日	縮　尺 A2 1/100	工事名 津市久居消防署南分署電気設備工事	図　名 電灯設備　R階平面図	NO. E —17 / 44

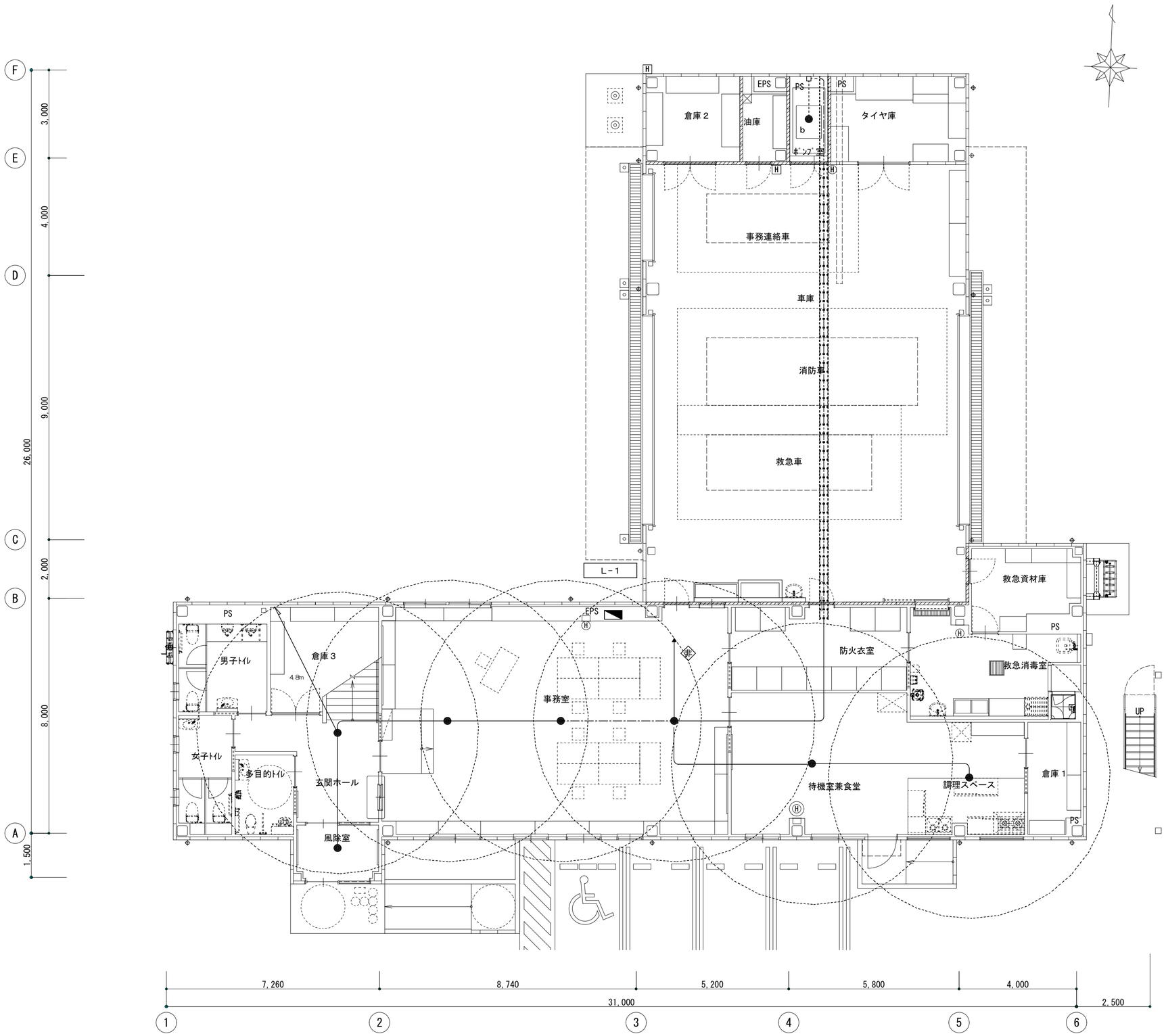
注記．1　図中記入なき配線配管サイズは下記とする。

非常灯

————	EM-EEF2.0-3C(1C:E)	(天井ｺﾛｶﾞｼ)
----------	EM-EEF2.0-3C(1C:E)	(E25)

注記．2　★は区画貫通処理を示す。

国土交通大臣認定番号　PS060WL-0435



１階平面図　1/100

原図：A2

株式会社 市川三千男総合設計	三重県津市栄町二丁目428番地　TEL(059)222-0092　FAX(059)222-0659 一級建築士 第266489号 山口　裕之	設　計 一級建築士　第 302310号　山田　兼之	整理番号	年　月　日	縮　尺 A2 1/100	工事名 津市久居消防署南分署電気設備工事	図　名 電灯設備（非常灯）１階平面図	NO. E —18 / 44

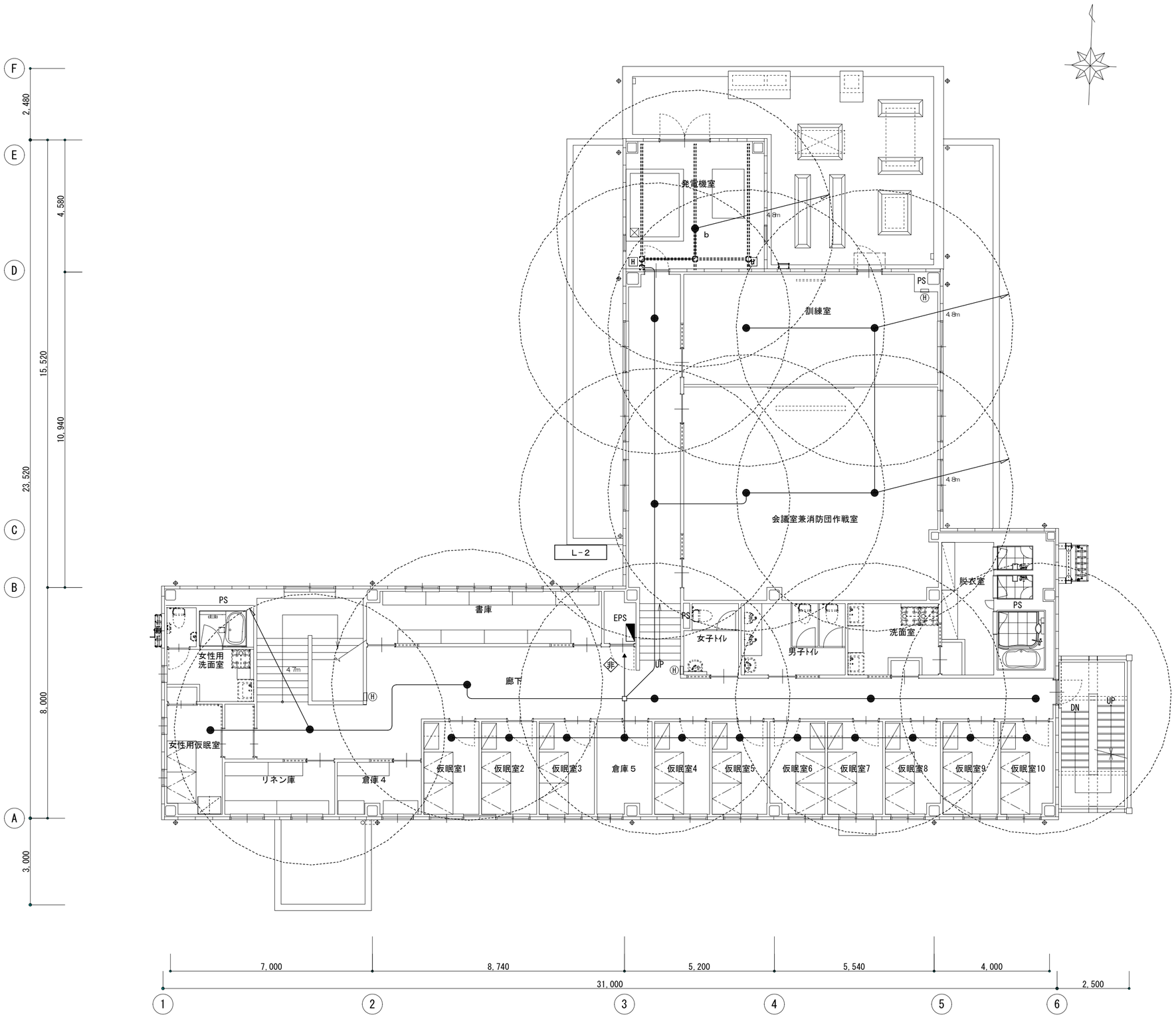
注記．1　図中記入なき配線配管サイズは下記とする。

非常灯

————	EM-EEF2.0-3C(1C:E)	(天井ｺﾛｶﾞｼ)
- - - - - -	EM-EEF2.0-3C(1C:E)	(E25)

注記．2　★は区画貫通処理を示す。

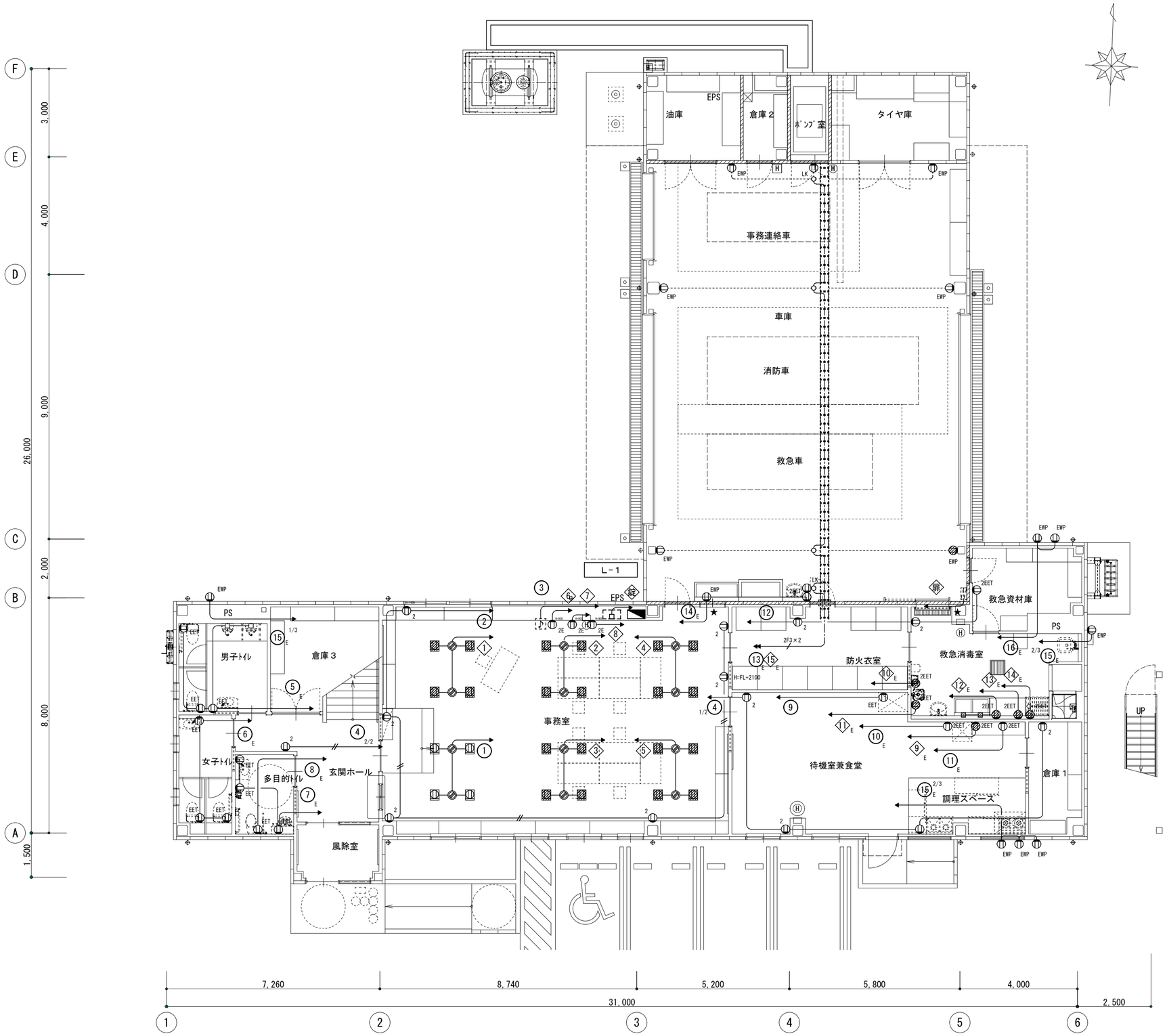
国土交通大臣認定番号　PS060WL-0435



２階平面図　1/100

原図：A2

株式会社 市川三千男総合設計	三重県津市栄町二丁目428番地　TEL(059)222-0092　FAX(059)222-0659 一級建築士 第266489号 山口　裕之	設　計 一級建築士　第 302310号　山田　兼之	整理番号	年　月　日	縮　尺 A2 1/100	工事名 津市久居消防署南分署電気設備工事	図　名 電灯設備（非常灯）２階平面図	NO. E —19 / 44



注記．1　図中記入なき配線配管サイズは下記とする。

——//——	EM-EEF2.0-2C （天井ｺﾛｶﾞｼ）	保護管(PF22)
————	EM-EEF2.0-3C （天井ｺﾛｶﾞｼ）	保護管(PF22)
----------	EM-EEF2.0-3C （E25）	
－－－－－－－	EM-EEF2.0-3C （PF22）	

壁内配管はPF管にて保護とすること

記　号	名　称	備　考
	分電盤	
Φ_{2}	埋込コンセント 2P15A×2	
Φ_{2E}	埋込コンセント 2P15A×2	E極
Φ_{2ET}	埋込コンセント 2P15A×2	接地端子付
Φ_{LK}	埋込コンセント 2P15A×1	抜け止式 接地極付
Φ_{EET}	埋込コンセント 2P15A×1	接地極・接地端子付
Φ_{2EET}	埋込コンセント 2P15A×2	接地極・接地端子付
Φ_{EWP}	防滴コンセント 2P15A×2	接地極・接地端子付
Φ_{4E}	OAタップ3m 2P15A-4個	抜け止め・接地極付
	ハーネスジョイントボックス	2分岐・送り付
ロ	アウトレットボックス	

注記．2　自家発電装置に接続する回路は
赤色コンセントとする。

注記．3　★は区画貫通処理を示す。
国土交通大臣認定番号　PS060WL-0435

１階平面図　1/100

原図：A2

株式会社 市川三千男総合設計	三重県津市栄町二丁目428番地 TEL(059)222-0092 FAX(059)222-0659 一級建築士 第266489号 山口 裕之	設 計 一級建築士 第 302310号 山田 兼之	整理番号	年 月 日	縮 尺 A2 1/100	工事名 津市久居消防署南分署電気設備工事	図 名 コンセント設備 １階平面図	NO. E —20 / 44

注記．1　図中記入なき配線配管サイズは下記とする。

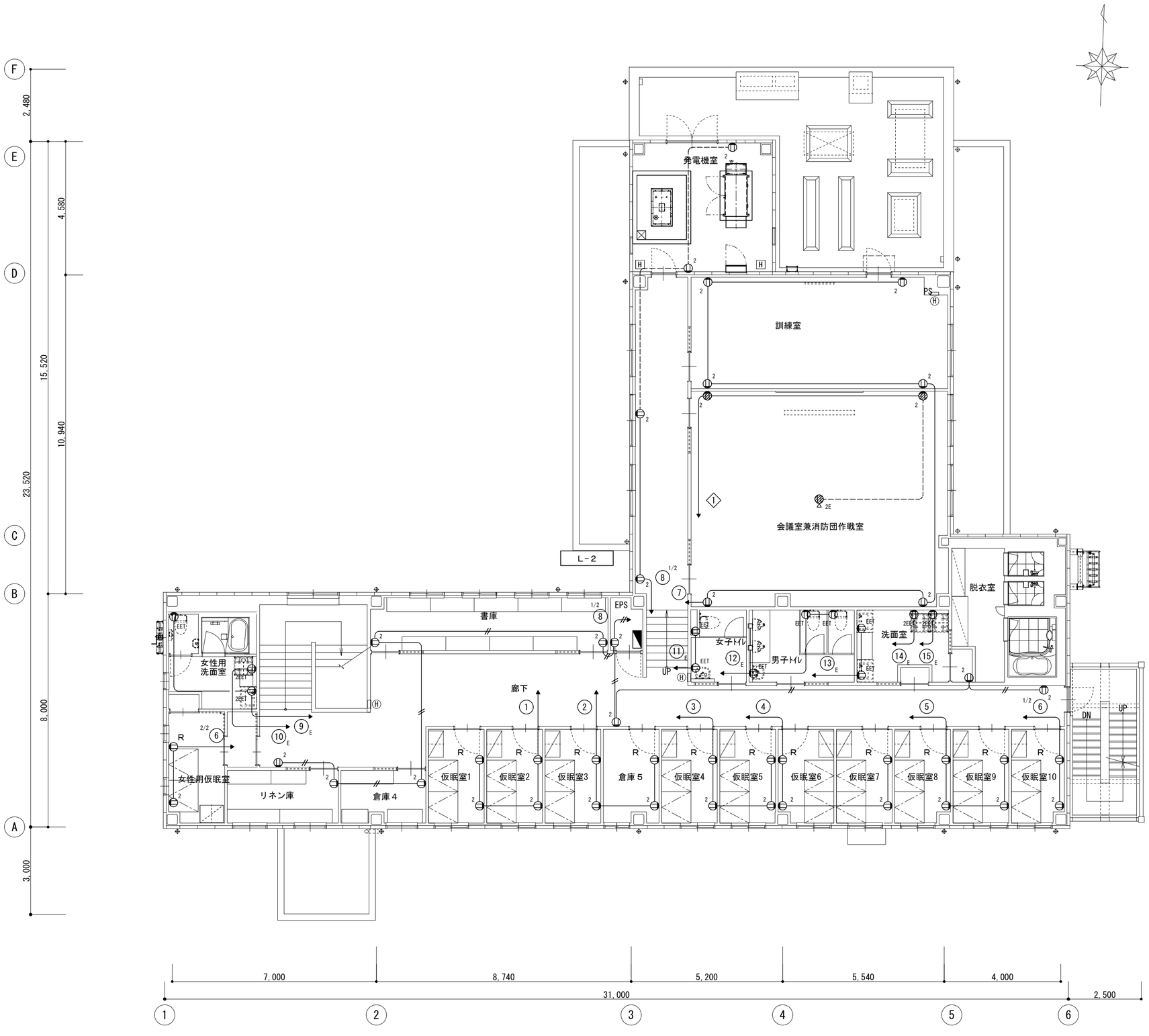
——//——	EM-EEF2.0-2C （天井ｺﾛｶﾞｼ） 保護管(PF22)
————	EM-EEF2.0-3C （天井ｺﾛｶﾞｼ） 保護管(PF22)
----------	EM-EEF2.0-3C （E25）
－－－－－－－	EM-EEF2.0-3C （PF22）

壁内配管はPF管にて保護とすること

記　号	名　称	備　考
	分電盤	
Φ_{2}	埋込コンセント 2P15A×2	
Φ_{2E}	埋込コンセント 2P15A×2	E極
Φ_{2ET}	埋込コンセント 2P15A×2	接地端子付
Φ_{LK}	埋込コンセント 2P15A×1	抜け止式 接地極付
Φ_{EET}	埋込コンセント 2P15A×1	接地極・接地端子付
Φ_{2EET}	埋込コンセント 2P15A×2	接地極・接地端子付
Φ_{EWP}	防滴コンセント 2P15A×2	接地極・接地端子付
Φ_{4E}	OAタップ3m 2P15A-4個	抜け止め・接地極付
	ハーネスジョイントボックス	2分岐・送り付
ロ	アウトレットボックス	

注記．2　自家発電装置に接続する回路は
赤色コンセントとする。

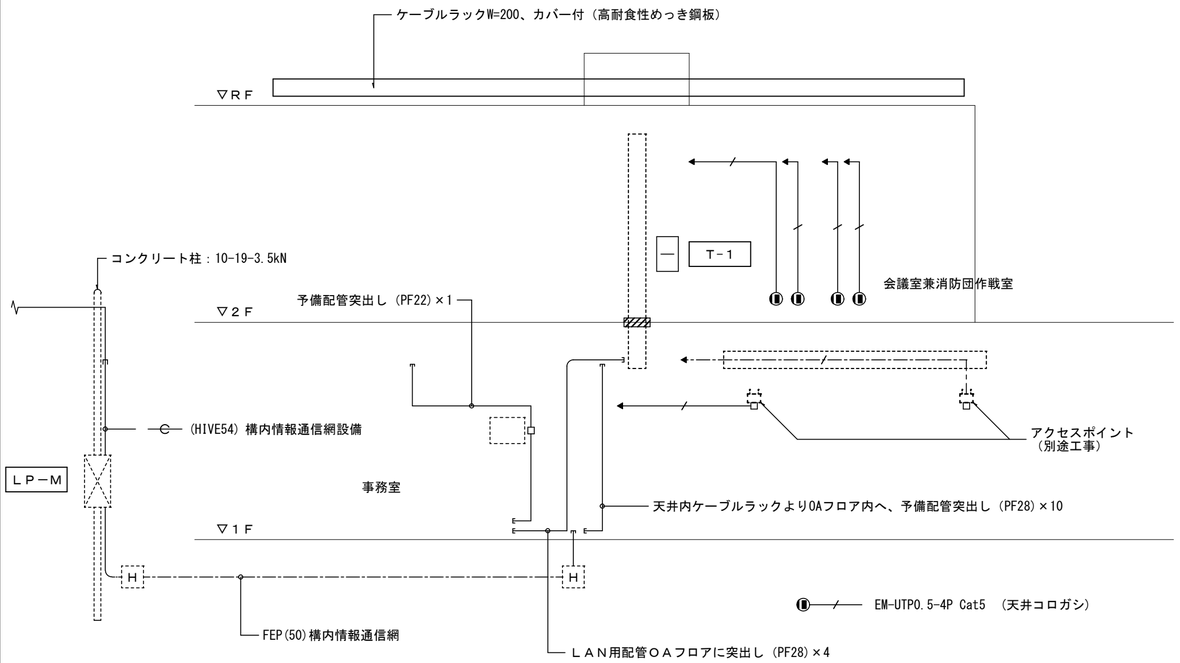
注記．3　★は区画貫通処理を示す。
国土交通大臣認定番号　PS060WL-0435



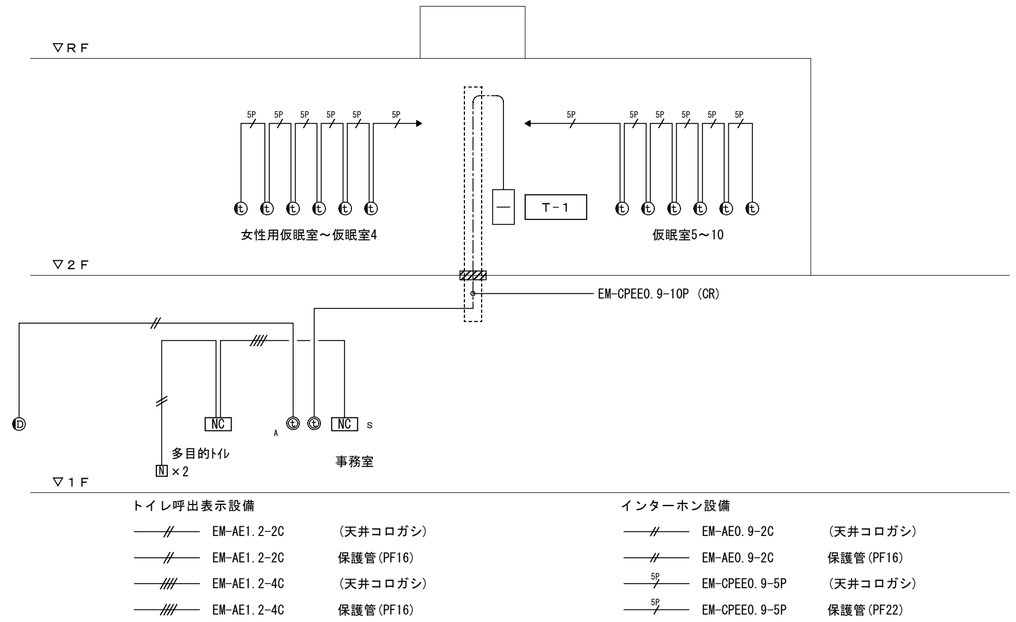
２階平面図　1/100

原図：A2

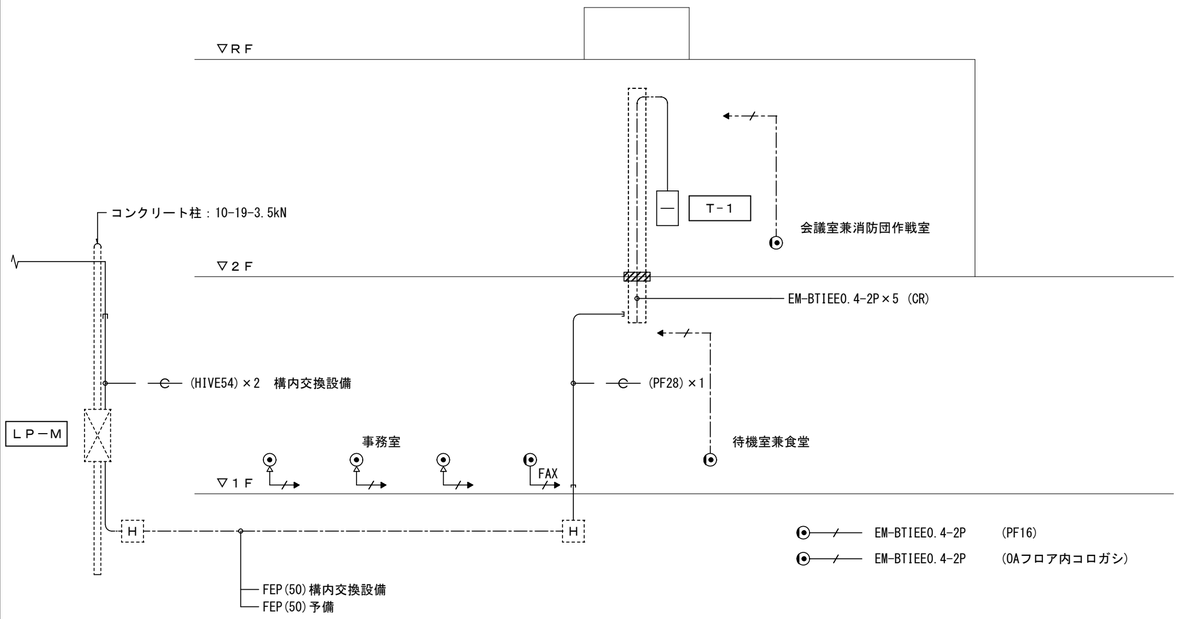
株式会社 市川三千男総合設計	三重県津市栄町二丁目428番地 TEL(059)222-0092 FAX(059)222-0659 一級建築士 第266489号 山口 裕之	設 計 一級建築士 第 302310号 山田 兼之	整理番号	年 月 日	縮 尺 A2 1/100	工事名 津市久居消防署南分署電気設備工事	図 名 コンセント設備 ２階平面図	NO. E —21 / 44



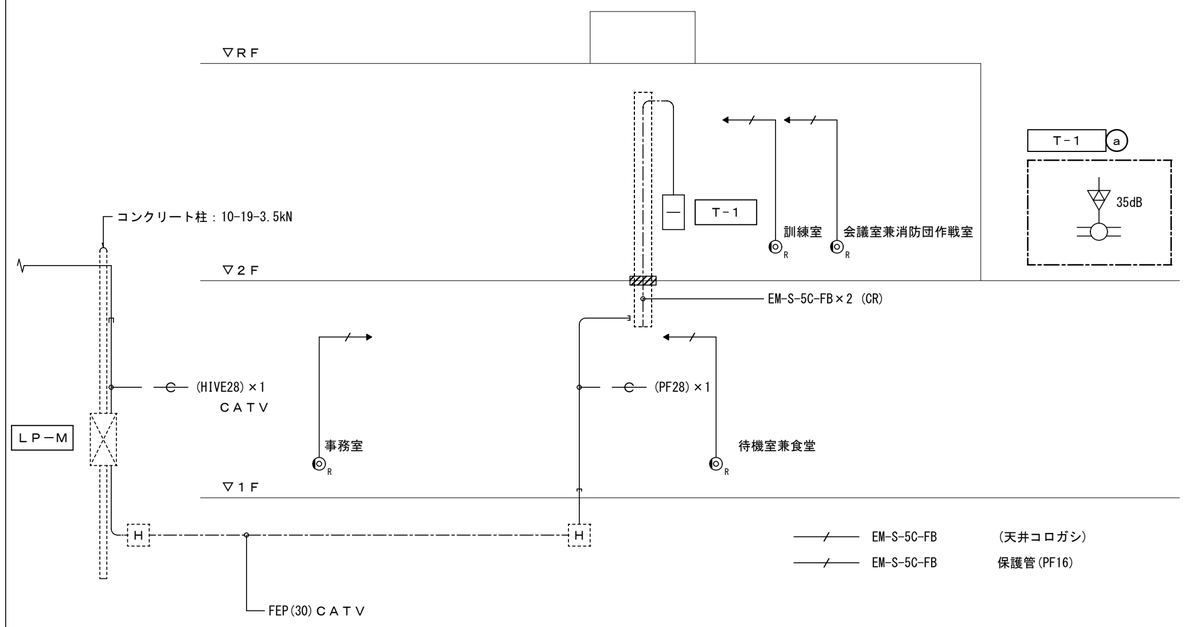
構内情報通信網設備系統図



誘導支援設備系統図 （インターホン設備・トイレ呼出設備）



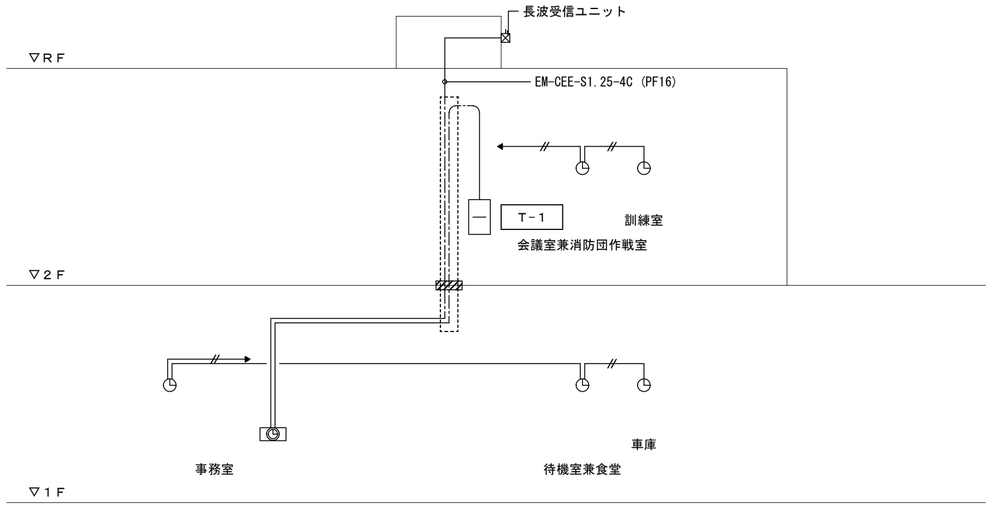
構内交換設備系統図



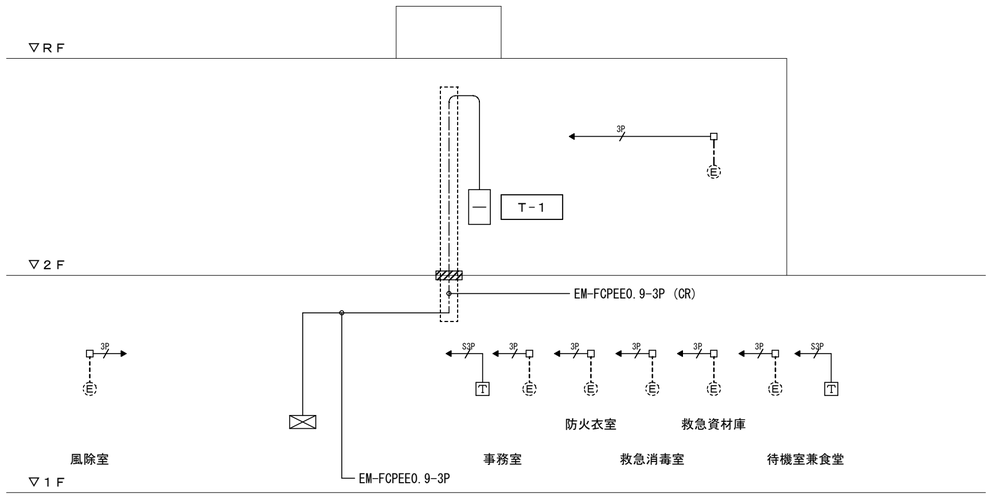
テレビ共同受信設備系統図

原図：A2

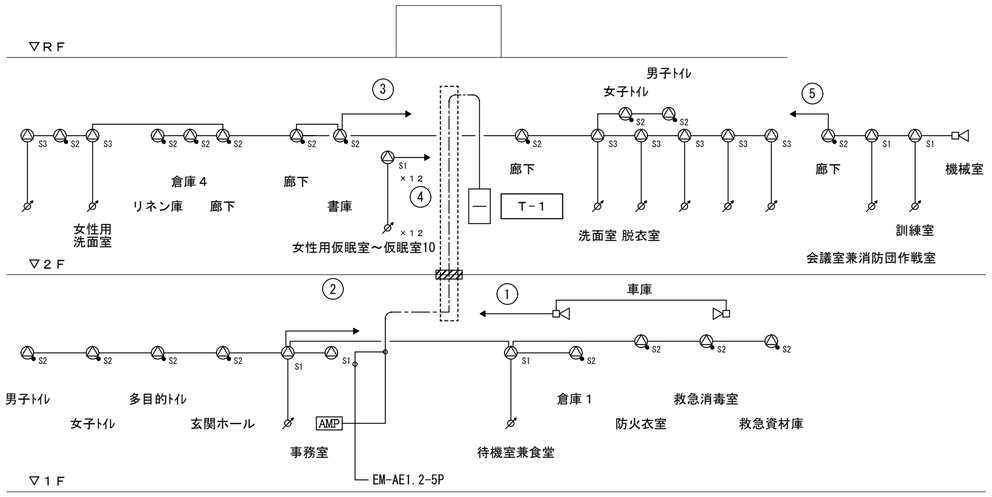
株式会社 市川三千男総合設計	三重県津市栄町二丁目428番地 TEL(059)222-0092 FAX(059)222-0659 一級建築士 第266489号 山口 裕之	設計 一級建築士 第 302310号 山田 兼之	整理番号	年 月 日	縮尺 A2 —	工事名 津市久居消防署南分署電気設備工事	図名 弱電設備 系統図（１）	NO. E —22 / 44



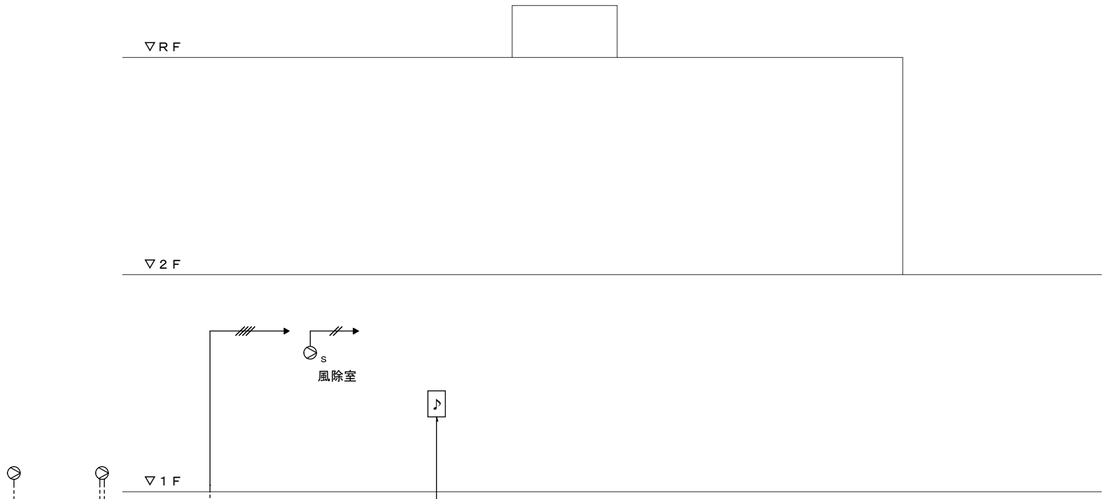
時 計 設 備 系 統 図



電 気 錠 設 備 系 統 図



拡 声 設 備 系 統 図



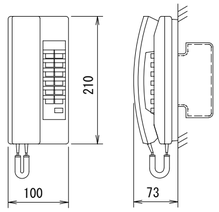
有 人 検 知 設 備 系 統 図

原図：A2

株式会社 市川三千男総合設計	三重県津市栄町二丁目428番地 TEL(059)222-0092 FAX(059)222-0659 一級建築士 第266489号 山口 裕之	設 計 一級建築士 第 302310号 山田 兼之	整理番号	年 月 日	縮 尺 A2 —	工事名 津市久居消防署南分署電気設備工事	図 名 弱電設備 系統図（２）	NO. E —23 / 44

Ⓒ 親機：１台

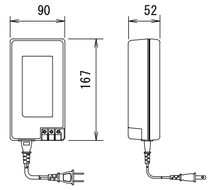
参考型番 TD-24H/B



電源電圧	ＤＣ１２Ｖ（電源アダプタ-から供給）
通話方式	電話型同時通話
形　状	壁取付・卓上両用（ＪＩＳ１個用スイッチボックス）
材　質	樹脂
局　数	２４局用
備　考	親子式

PS 電源アダプター　１台

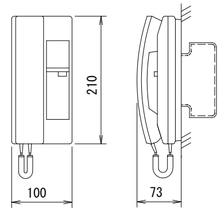
参考型番 PS-1225A



電源電圧	AC100V 50/60Hz
入力容量	75VA
出力電圧	DC12V
出力電流	2.5A
形　状	据置・壁取付（専用金具）両用
材　質	難燃性樹脂

Ⓛ 子機：１２台

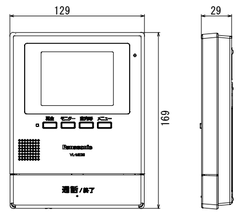
参考型番　TD-1H/B



電源電圧	ＤＣ１２Ｖ（電源アダプタ-から供給）
通話方式	電話型同時通話
形　状	壁取付・卓上両用（ＪＩＳ１個用スイッチボックス）
材　質	樹脂

ⓁA モニター付親機　１台

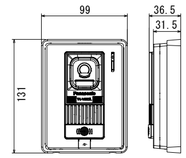
参考型番 VL-ME30X



定　格	AC100V (50/60Hz)
消費電力	待ち受け時：約1.6 W　動作時：約7.5 W
質　量	約345 g
外観色調	ホワイト
画面表示	約3.5型カラー液晶ディスプレイ

Ⓓ カメラ付玄関子機　１台

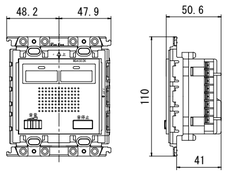
参考型番 VL-V522L-S



電源電圧	待ち受け時：DC 約5 V(ドアホン親機より供給)
消費電流	待ち受け時：DC 約2 mA、動作時：DC約130 mA
質　量	約200g
外観色調	表面パネル: シルバー、側面: ブラック
取付方法	露出型：JIS1 個用スイッチボックス

NC トイレ呼出表示器（親器）　１台

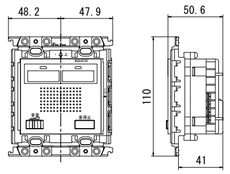
参考型番 WQ4302K



定　格	電源電圧　AC100V 50/60Hz
	消費電力　待機時：3W以下 最大時：５．５W以下
形　状	埋込型：適合ボックス ２個用スイッチボックス（深型）

NCS トイレ呼出表示器（副親器）　１台

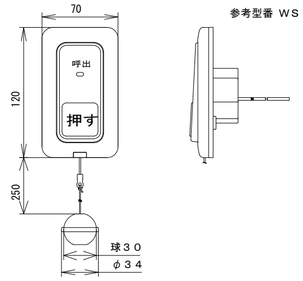
参考型番 WQ4402K



定　格	電源電圧　DC12V(親器より供給)
形　状	埋込型：適合ボックス ２個用スイッチボックス（深型）

トイレ呼出ボタン　２台

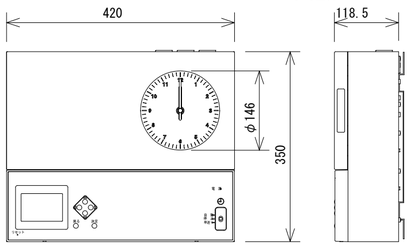
参考型番 ＷＳ６６７７２



形　状	埋込プルスイッチ付押釦スイッチ
	（ＯＮ保持・微少電流対応形）
	（パイロットランプ・防沫形プレート・リード線付）

壁掛型親時計（１回路）電波受信機能付

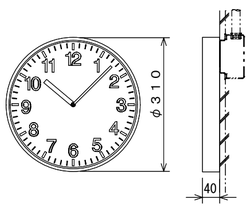
参考型番 ＴＡ９５１１Ｎ



定　格	ＡＣ１００Ｖ±１０％　５０Ｈｚ／６０Ｈｚ
時間精度	±０．７秒／週（２５℃）、電波受信機能により積算誤差０秒
時刻修正	長波ＪＪＹ（標準電波）又はＮＨＫ－ＦＭ放送受信による
停電補償時間	子時計駆動：３０時間以上 ３０時間を越える停電時は、停電復帰時自動調針
子時計出力	ＤＣ２４Ｖ　３０秒有極パルス　パルス幅０．５秒

φ３１０　壁掛型子時計（屋内用）

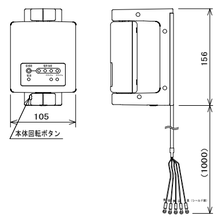
公共型番 ＳＷＲ３０-ＧｐＢｌ



定格	ＤＣ２４Ｖ有極３０秒パルス　消費電流１２ｍＡ
指針	アルミ　黒色塗装
文字板	鋼板　白色塗装　文字黒色印刷
表ガラス	ガラス　透明　ｔ＝２
ケース	鋼板　クールホワイト色塗装

長波受信ユニット

参考型番 ＴＤＷ９０００



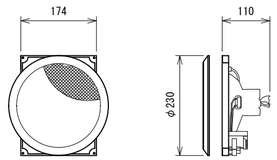
受信電波	長波ＪＪＹ（標準電波）
受信周波数	４０ｋＨｚ／６０ｋＨｚ（自動切替式）
受信感度	５０ｄＢμＶ／ｍ以下
ケース	ＰＣ樹脂　クールホワイト色

参考図

原図：A2

株式会社 市川三千男総合設計	三重県津市栄町二丁目428番地　TEL(059)222-0092　FAX(059)222-0659 一級建築士 第266489号　山口　裕之	設　計 一級建築士　第 302310号　山田　兼之	整理番号	年　月　日	縮　尺 A2 ―	工事名 津市久居消防署南分署電気設備工事	図　名 弱電設備機器姿図（１）	NO. E ―24 / 44

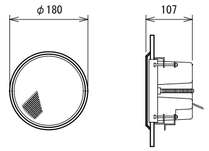
S1 天井埋込スピーカ
S2 天井埋込スピーカ（ＡＴＴ付）



公共型番　ＳＣ４Ｈｉ－１Ｖ０
公共型番　ＳＣ４Ｈｉ－１Ｖ３

定格入力／種別	１Ｗ／Ｌ級
入力インピーダンス	１０ｋΩ
周波数特性	１００Ｈｚ～１５ｋＨｚ（偏差２０ｄＢ）
出力音圧レベル	９２ｄＢ（１ｍ／１Ｗ）
使用スピーカ	１６ｃｍコーンスピーカ
取付パネル	ネット：アルミパンチング、フレーム：ＡＢＳ樹脂

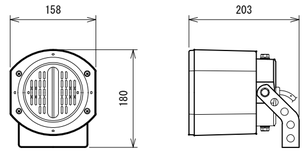
S3 防滴型天井埋込スピーカ



参考型番　ＷＳ－５８０１

定格入力／種別	３Ｗ／Ｌ級
入力インピーダンス	３．３ｋΩ
周波数特性	１５０Ｈｚ～２０ｋＨｚ（偏差２０ｄＢ）
出力音圧レベル	８９ｄＢ（１ｍ／１Ｗ）
使用スピーカ	８ｃｍコーンスピーカ

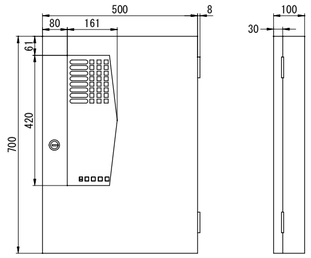
防滴型壁掛スピーカ



参考型番　ＷＳ－５８２０

定格入力／種別	１Ｗ／Ｌ級
入力インピーダンス	１０ｋΩ
周波数特性	１３０Ｈｚ～１５ｋＨｚ
出力音圧レベル	９０ｄＢ（１ｍ／１Ｗ）
使用スピーカ	１０ｃｍコーンスピーカ

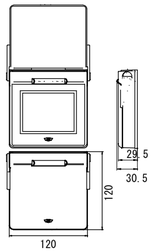
電気錠制御盤



参考型番　ＣＢ－８－ＢＡ

構造	鋼板製　ＳＰＣＣ　ｔ１～１．６
制御	マイコン、電気錠制御
形式	電気錠８回線操作制御
消費電力	ＡＣ１００Ｖ　１１０ＶＡ
その他	非常電源・感震器

テンキー

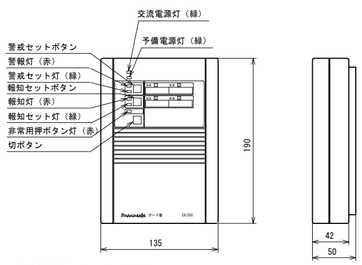


参考型番　ＣＢ-ＬＴＫ（１０）Ａ

入力電源	ＤＣ２４Ｖ±１０％
材　質	樹脂
仕　上	ツヤ消し
色	シルバー

１．機器構成
　（１）電気錠制御盤８回線
　（２）電気錠制御盤用バッテリー（盤内蔵）
　（３）デジタルテンキー
　（４）電気錠（建築工事）

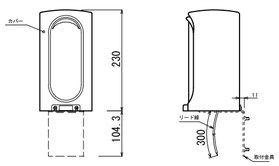
防犯受信機



参考型番　ＥＫ１３００

電源電圧	ＡＣ１００Ｖ±１０％　５０/６０Hz
消費電力	１３Ｗ（警報時１８Ｗ）
予備電源	ＤＣ１２Ｖ　６００ｍＡｈ（ニッケル・カドミウム蓄電池）
検知器用電源容量	ＤＣ１２Ｖ　３００ｍＡ（地区１・２・３合計）
停電補償時間（平均）	約１時間警戒後５分警報
音量	警戒音（ピーポー）75ｄＢ、報知音（ピンポン）70ｄＢ、戸締り報知音（ブー）65ｄＢ以上

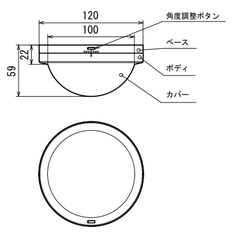
赤外線式検知器



参考型番　投光器（ＥＫ３１５３Ｔ），　受光器（ＥＫ３１５３Ｒ）

電源電圧	ＡＣ/ＤＣ１２Ｖ
消費電流	ＡＣ１２Ｖ時：１セット１５０ｍＡ
	ＤＣ１２Ｖ時：１セット８０ｍＡ
接点出力	ＡＣ／ＤＣ２４Ｖ　０．１Ａ（抵抗負荷）
警戒距離	１００ｍまで（投・受光器間距離）

熱線式検知器（ラウンド型）



参考型番　ＥＫ３４８１１

参考図

原図：A2

株式会社 市川三千男総合設計	三重県津市栄町二丁目428番地　TEL(059)222-0092　FAX(059)222-0659 一級建築士 第266489号　山口　裕之	設　計 一級建築士　第 302310号　山田　兼之	整理番号	年　月　日	縮　尺 A2 ―	工事名 津市久居消防署南分署電気設備工事	図　名 弱電設備機器姿図（２）	NO. E ―25 / 44

注記．1　図中記入なき配線配管サイズは下記とする。

EM-UTP0.5-4P Cat5	(OAフロア内コロガシ)
EM-UTP0.5-4P Cat5	(天井コロガシ)
EM-BTIEE0.4-2P	(PF16)
EM-BTIEE0.4-2P	(OAフロア内コロガシ)

自動閉鎖装置

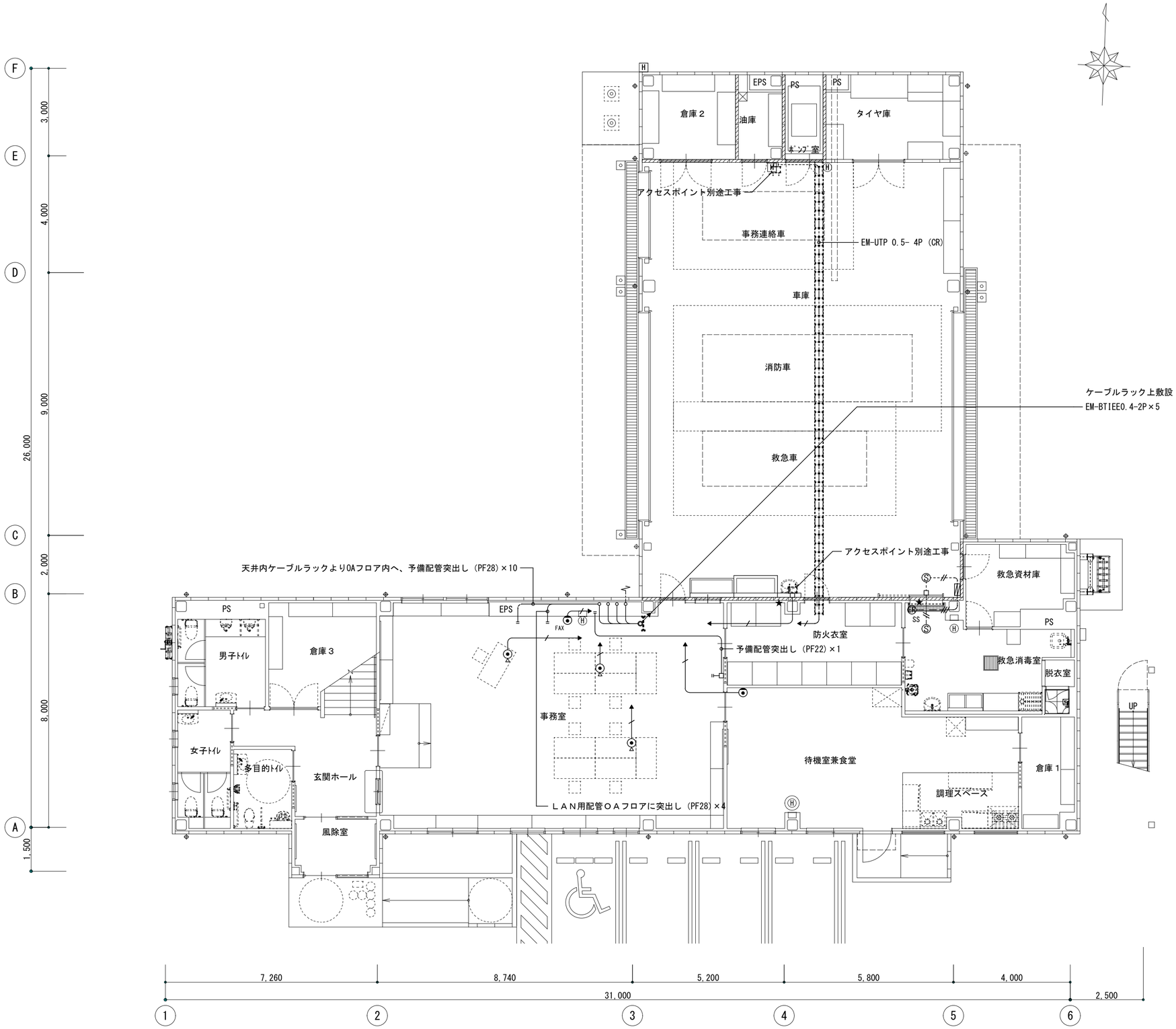
EM-HP1.2-2C	(天井ｺﾛｶﾞｼ)
EM-HP1.2-2C	(E19)
EM-HP1.2-3C	(天井ｺﾛｶﾞｼ)
EM-HP1.2-3C	(PF16)

注記．2　★は区画貫通処理を示す。

国土交通大臣認定番号　PS060WL-0435

注記．3　凡　例

記　号	名　称	備　考
	電話用モジュラージャック	
	電話用モジュラージャック	OAフロア用
	情報用モジュラージャック	cat5 OAフロア用
	連動制御器　１Ｌ	
Ⓢ	光電式煙感知器　３種	
SS	自動閉鎖装置（防火シャッター）	（建築工事）



１階平面図　　1/100

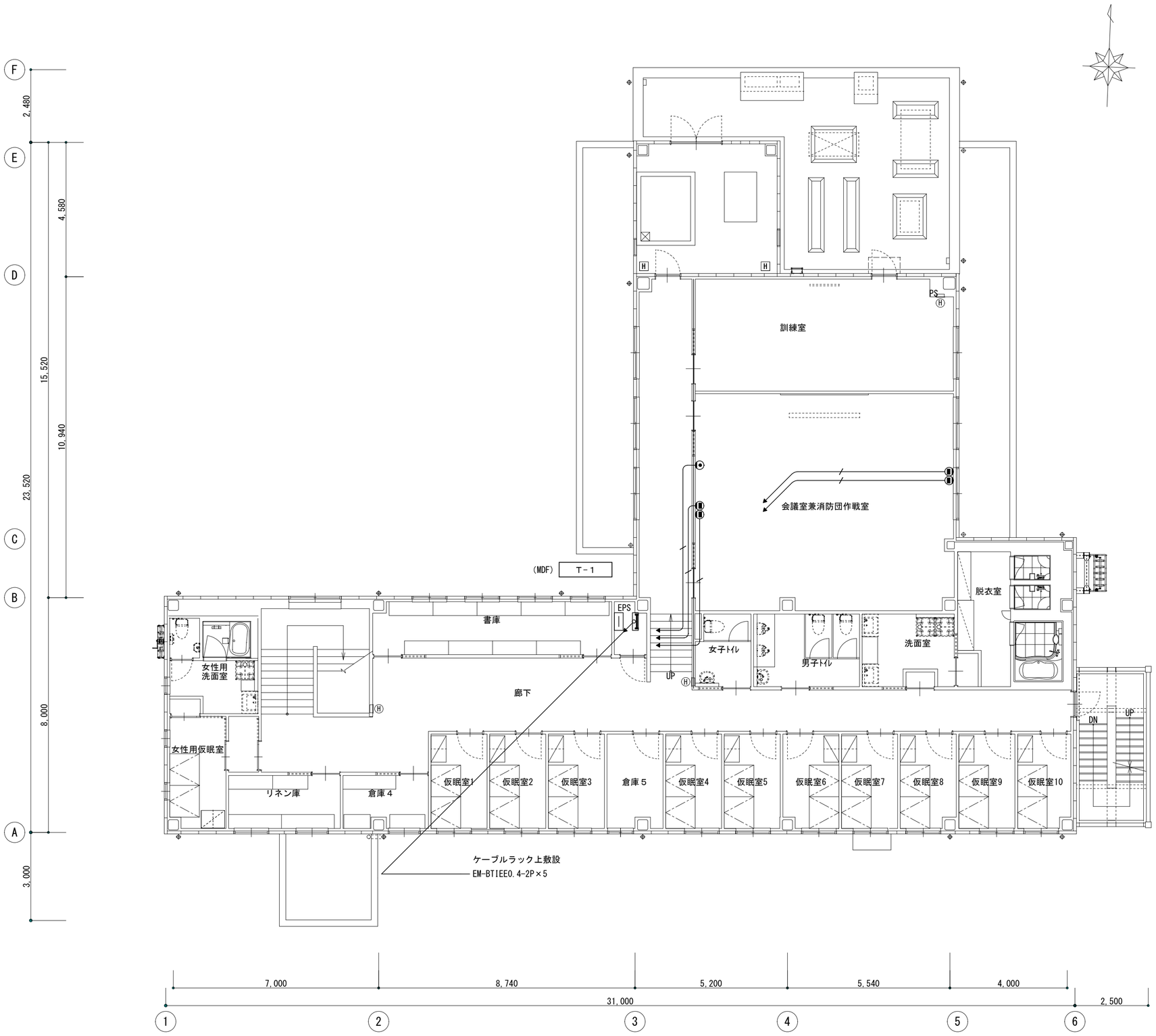
原図：A2

株式会社 市川三千男総合設計	三重県津市栄町二丁目428番地　TEL(059)222-0092　FAX(059)222-0659 一級建築士 第266489号 山口　裕之	設　計 一級建築士　第 302310号　山田　兼之	整理番号	年　月　日	縮　尺 A2 1/100	工事名 津市久居消防署南分署電気設備工事	図　名 構内情報通信網・構内交換設備　１階平面図	NO. E ―26 ／ 44

注記．1　図中記入なき配線配管サイズは下記とする。

EM-UTP0.5-4P Cat5	(OAフロア内コロガシ)
EM-UTP0.5-4P Cat5	(天井コロガシ)
EM-BTIEE0.4-2P	(PF16)
EM-BTIEE0.4-2P	(OAフロア内コロガシ)

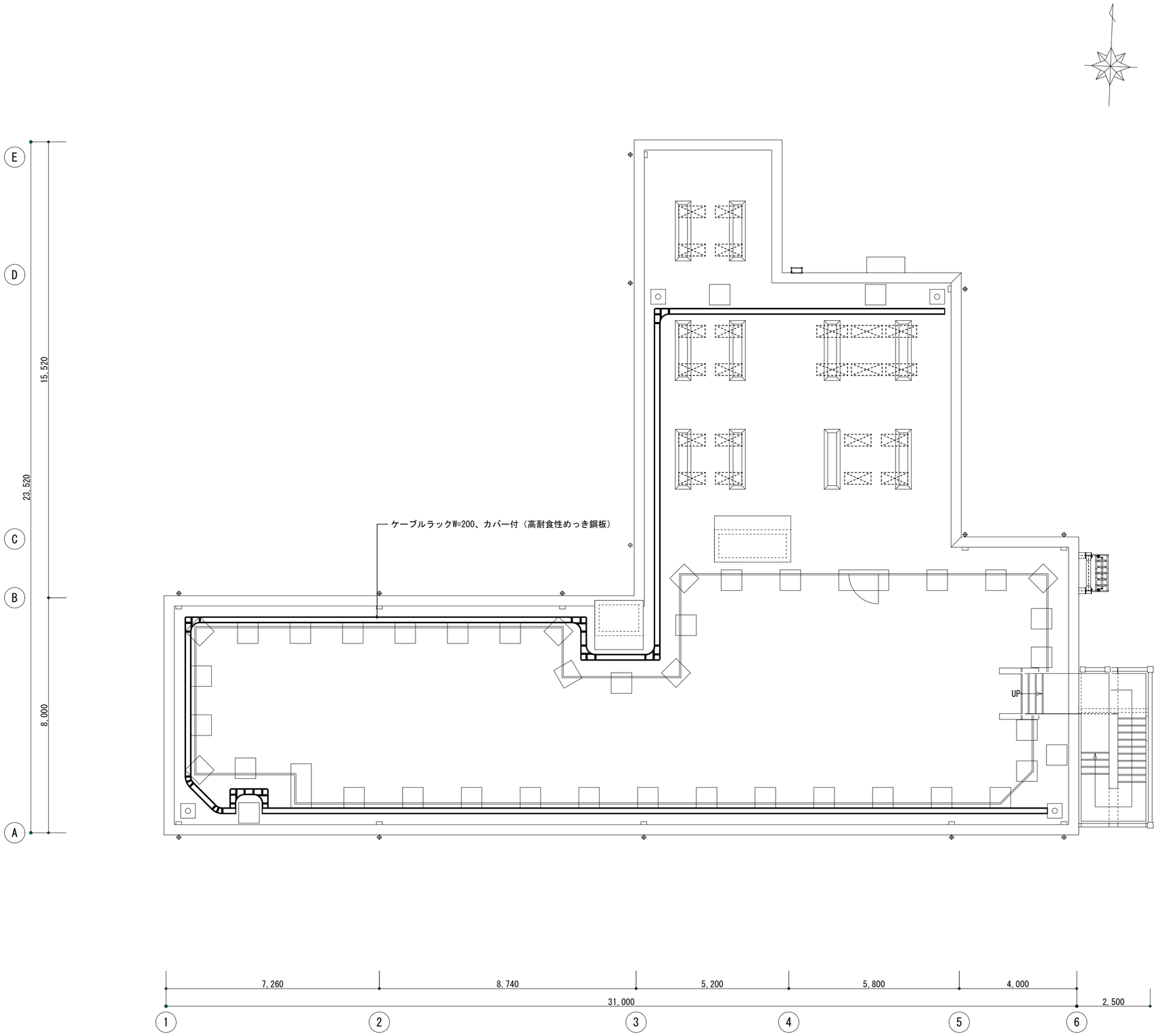
記　号	名　称	備　考
	電話用モジュラージャック	
	電話用モジュラージャック	OAフロア用
	情報用モジュラージャック	cat5 OAフロア用



２階平面図　　1/100

原図：A2

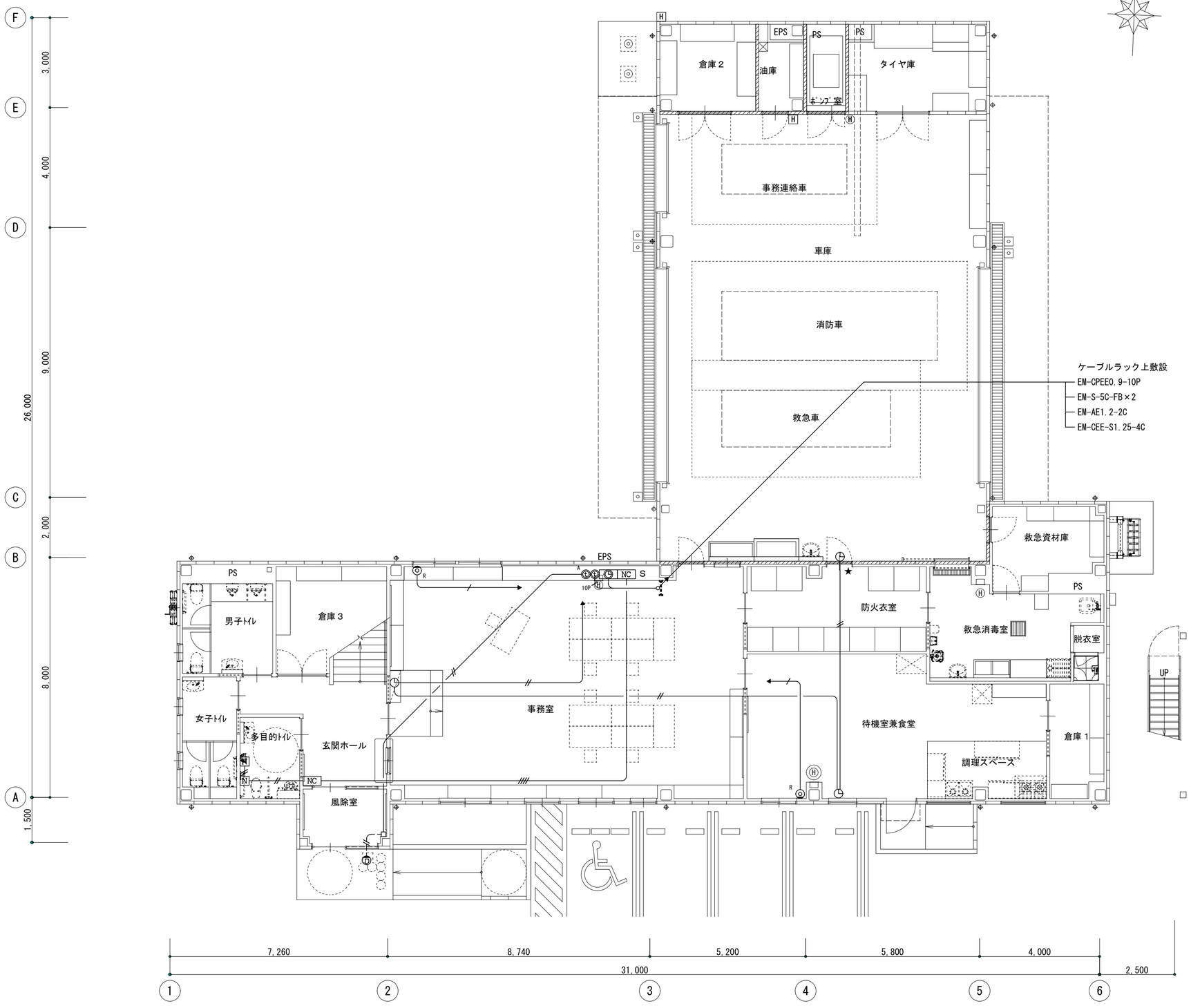
株式会社 市川三千男総合設計	三重県津市栄町二丁目428番地　TEL(059)222-0092　FAX(059)222-0659 一級建築士 第266489号 山口　裕之	設　計 一級建築士　第 302310号　山田　兼之	整理番号	年　月　日	縮　尺 A2 1/100	工事名 津市久居消防署南分署電気設備工事	図　名 構内情報通信網・構内交換設備　２階平面図	NO. E －27 / 44



R階平面図　1/100

原図：A2

株式会社 市川三千男総合設計	三重県津市栄町二丁目428番地 TEL(059)222-0092 FAX(059)222-0659 一級建築士 第266489号 山口 裕之	設 計 一級建築士 第 302310号 山田 兼之	整理番号	年 月 日	縮 尺 A2 1/100	工事名 津市久居消防署南分署電気設備工事	図 名 構内情報通信網設備・構内交換設備 R階平面図	NO. E —28 / 44



注記．１　図中記入なき配線配管サイズは下記とする。

トイレ呼出表示設備		
―//―	EM-AE1.2-2C	(天井コロガシ)
―//―	EM-AE1.2-2C	保護管(PF16)
―///―	EM-AE1.2-4C	(天井コロガシ)
―///―	EM-AE1.2-4C	保護管(PF16)
インターホン設備		
―//―	EM-AE0.9-2C	(天井コロガシ)
―//―	EM-AE0.9-2C	保護管(PF16)
―5P―	EM-CPEE0.9-5P	(天井コロガシ)
―5P―	EM-CPEE0.9-5P	保護管(PF22)
テレビ共同受信設備		
―/―	EM-S-5C-FB	(天井コロガシ)
―/―	EM-S-5C-FB	保護管(PF16)
時計設備		
―//―	EM-AE1.2-2C	(天井コロガシ)
―//―	EM-AE1.2-2C	保護管(PF16)
――――	EM-CEE-S1.25-4C	保護管(PF16)

注記．２　★は区画貫通処理を示す。

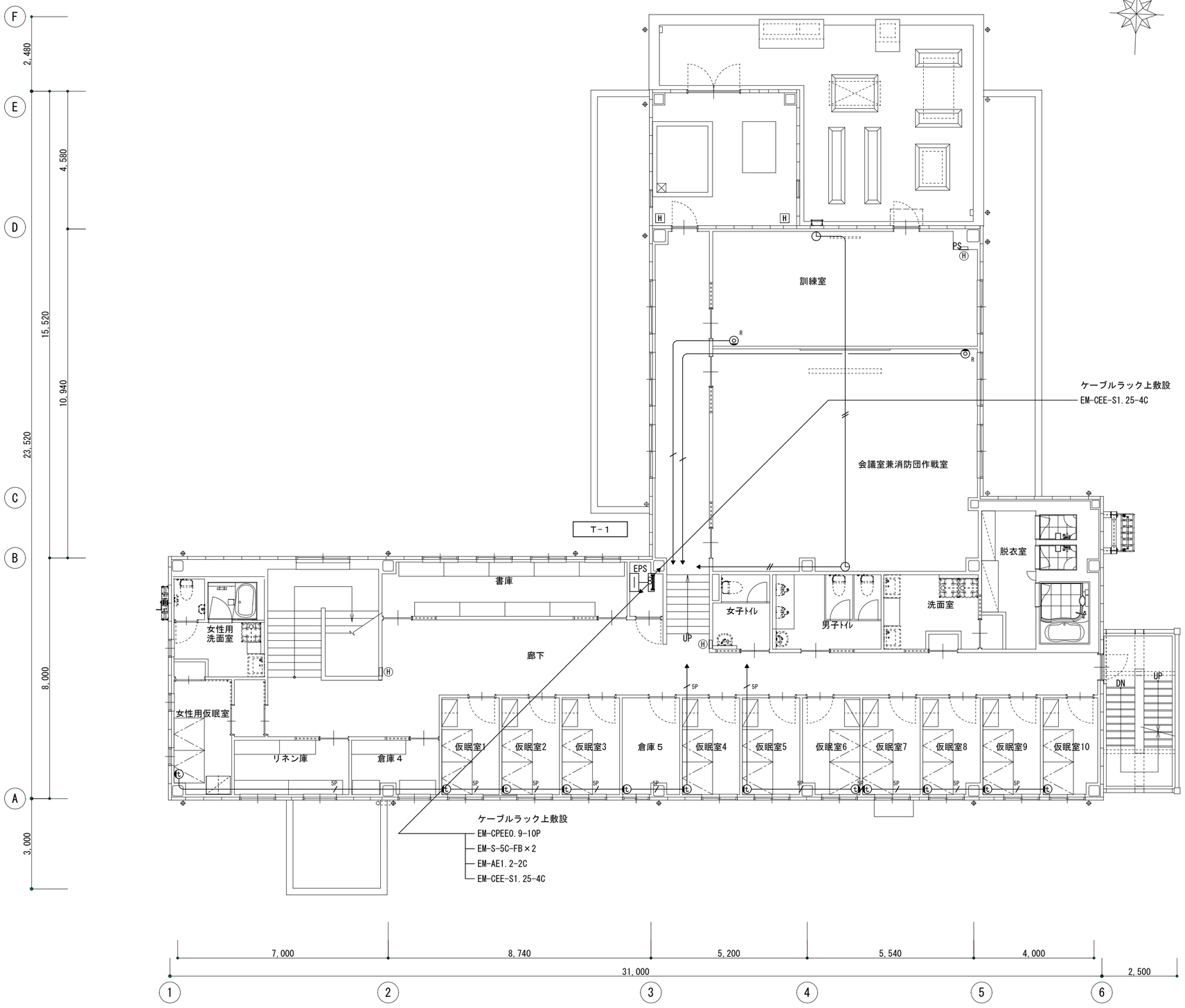
国土交通大臣認定番号　PS060WL-0435

記　号	名　称	備　考
NC	トイレ呼出表示器（親器）	
NC S	トイレ呼出表示器（副親器）	
N	トイレ呼出ボタン	
Ⓓ	インターホン子機	カメラ付玄関子機
Ⓐ	インターホン親機	モニター付
Ⓣ	インターホン24局用子機	
Ⓐ	インターホン24局用親機	電源アダプター取付
◎R	テレビ直列ユニット	
◷	親時計	
◷	子時計	

１階平面図　1/100

原図：A2

株式会社 市川三千男総合設計	三重県津市栄町二丁目428番地　TEL(059)222-0092　FAX(059)222-0659 一級建築士 第266489号 山口　裕之	設　計 一級建築士　第 302310号　山田　兼之	整理番号	年　月　日	縮　尺 A2 1/100	工事名 津市久居消防署南分署電気設備工事	図　名 誘導支援設備・テレビ共同受信設備 情報表示設備（時計）　１階平面図	NO. E ―29 / 44



注記．１　図中記入なき配線配管サイズは下記とする。

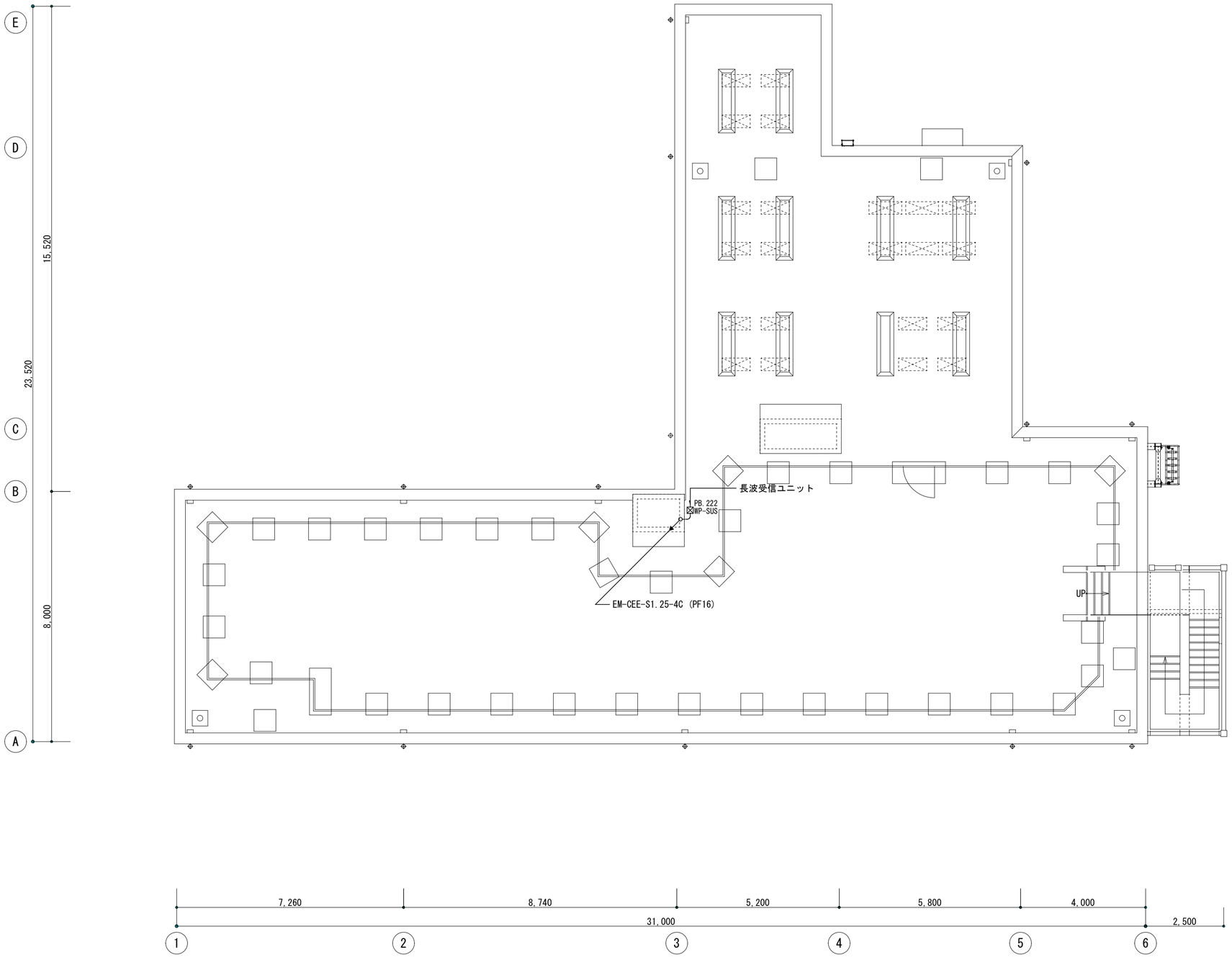
トイレ呼出表示設備		
	EM-AE1.2-2C	（天井コロガシ）
	EM-AE1.2-2C	保護管(PF16)
	EM-AE1.2-4C	（天井コロガシ）
	EM-AE1.2-4C	保護管(PF16)
インターホン設備		
	EM-AE0.9-2C	（天井コロガシ）
	EM-AE0.9-2C	保護管(PF16)
	EM-CPEE0.9-5P	（天井コロガシ）
	EM-CPEE0.9-5P	保護管(PF22)
テレビ共同受信設備		
	EM-S-5C-FB	（天井コロガシ）
	EM-S-5C-FB	保護管(PF16)
時計設備		
	EM-AE1.2-2C	（天井コロガシ）
	EM-AE1.2-2C	保護管(PF16)
	EM-CEE-S1.25-4C	保護管(PF16)

記　号	名　称	備　考
NC	トイレ呼出表示器（親器）	
NC S	トイレ呼出表示器（副親器）	
N	トイレ呼出ボタン	
D	インターホン子機	カメラ付玄関子機
A	インターホン親機	モニター付
t	インターホン24局用子機	
	インターホン24局用親機	電源アダプター取付
R	テレビ直列ユニット	
	親時計	
	子時計	

２階平面図　　1/100

原図：A2

株式会社 市川三千男総合設計	三重県津市栄町二丁目428番地　TEL(059)222-0092　FAX(059)222-0659 一級建築士　第266489号　山口　裕之	設　計 一級建築士　第 302310号　山田　兼之	整理番号	年　月　日	縮　尺 A2 1/100	工事名 津市久居消防署南分署電気設備工事	図　名 誘導支援設備・テレビ共同受信設備 情報表示設備（時計）　２階平面図	NO. E －30 / 44



注記．1　図中記入なき配線配管サイズは下記とする。

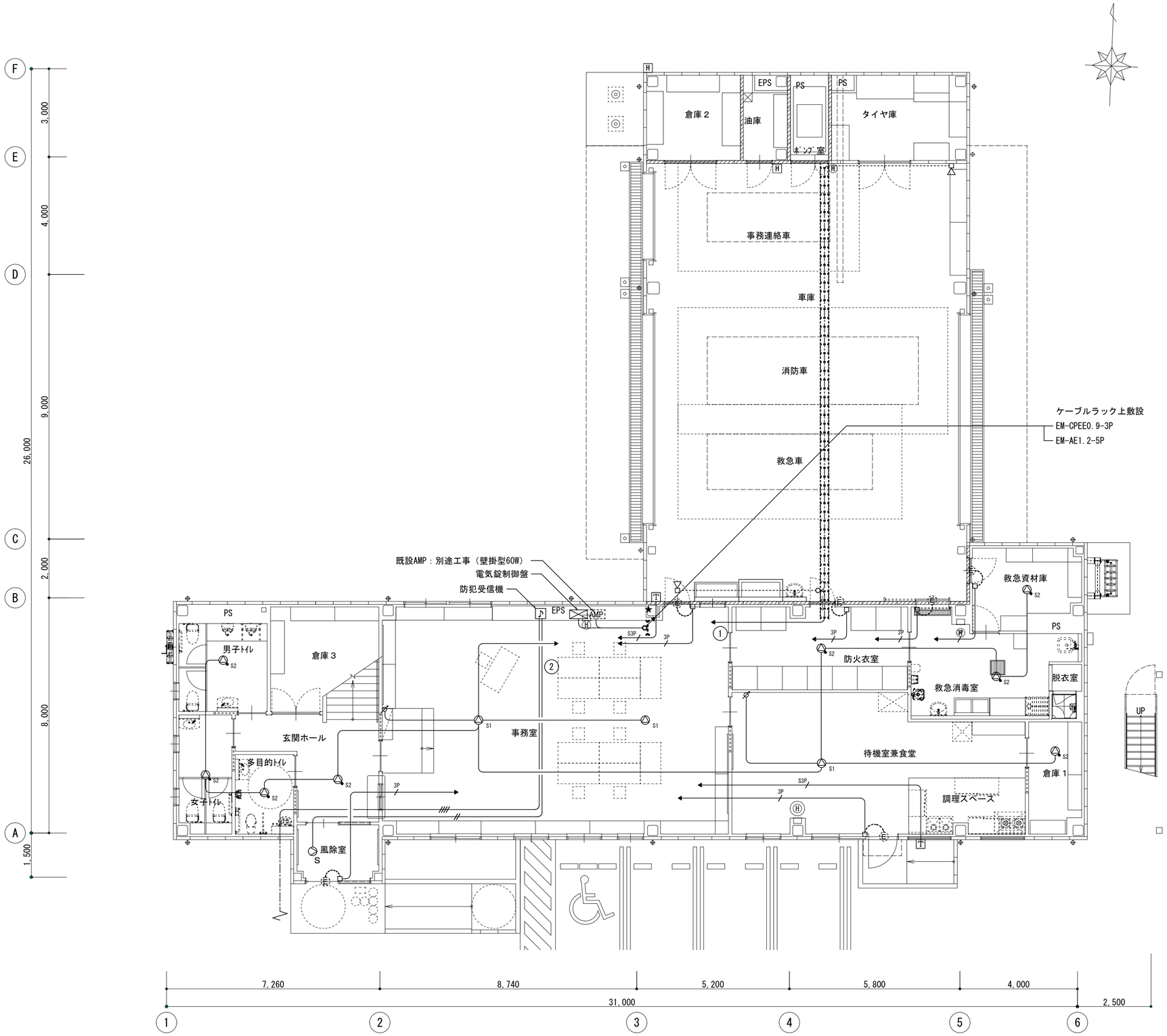
トイレ呼出表示設備		
——//——	EM-AE1.2-2C	(天井コロガシ)
——//——	EM-AE1.2-2C	保護管(PF16)
——///——	EM-AE1.2-3C	(天井コロガシ)
——///——	EM-AE1.2-3C	保護管(PF16)
インターホン設備		
——//——	EM-AE0.9-2C	(天井コロガシ)
——//——	EM-AE0.9-2C	保護管(PF16)
——5P/——	EM-CPEE0.9-5P	(天井コロガシ)
——5P/——	EM-CPEE0.9-5P	保護管(PF22)
テレビ共同受信設備		
——/——	EM-S-5C-FB	(天井コロガシ)
——/——	EM-S-5C-FB	保護管(PF16)
時計設備		
——//——	EM-AE1.2-2C	(天井コロガシ)
——//——	EM-AE1.2-2C	保護管(PF16)
————	EM-CEE-S1.25-4C	保護管(PF16)

記　号	名　称	備　考
NC	トイレ呼出表示盤	
N	トイレ呼出ボタン	
●	復旧ボタン	
◐	廊下灯　ブザー付	
Ⓓ	インターホン子機	カメラ付玄関子機
Ⓐ A	インターホン親機	モニター付
Ⓣ	インターホン12局用子機	
Ⓣ	インターホン12局用親機	電源アダプター取付
⊙ R	テレビ直列ユニット	
親	親時計	
◷	子時計	

R階平面図　1/100

原図：A2

株式会社 市川三千男総合設計	三重県津市栄町二丁目428番地　TEL(059)222-0092　FAX(059)222-0659 一級建築士 第266469号 山口　裕之	設　計 一級建築士　第 302310号　山田　兼之	整理番号	年　月　日	縮　尺 A2 1/100	工事名 津市久居消防署南分署電気設備工事	図　名 誘導支援設備・テレビ共同受信設備 情報表示設備（時計）　R階平面図	NO. E —31 / 44



注記．１　図中記入なき配線配管サイズは下記とする。

拡声設備		
————	EM-AE1.2-3C	（天井コロガシ）
————	EM-AE1.2-3C	保護管(PF16)
電気錠設備		
—3P—	EM-FCPEE0.9-3P	（天井コロガシ）
—3P—	EM-FCPEE0.9-3P	保護管(PF22)
—S3P—	EM-FCPEE-SO.9-3P	（天井コロガシ）
—S3P—	EM-FCPEE-SO.9-3P	保護管(PF22)
有人検知設備		
—//	EM-AE0.9-2C	（天井コロガシ）
—//	EM-AE0.9-2C	保護管(PF16)
—////	EM-AE0.9-4C	（天井コロガシ）
—////	EM-AE0.9-4C	保護管(PF16)

注記．２　★は区画貫通処理を示す。

国土交通大臣認定番号　PS060WL-0435

記　号	名　称	備　考
AMP	放送アンプ	
S1	天井埋込スピーカ	
S2	天井埋込スピーカ	（ＡＴＴ付）
S3	天井埋込スピーカ	（防滴型）
	アッテネータ	

１階平面図　1/100

原図：A2

株式会社 市川三千男総合設計	三重県津市栄町二丁目428番地　TEL(059)222-0092　FAX(059)222-0659 一級建築士 第266489号　山口　裕之	設　計 一級建築士　第 302310号　山田　兼之	整理番号	年　月　日	縮　尺 A2 1/100	工事名 津市久居消防署南分署電気設備工事	図　名 拡声設備・電気錠・有人検知設備　１階平面図	NO. E —32 / 44

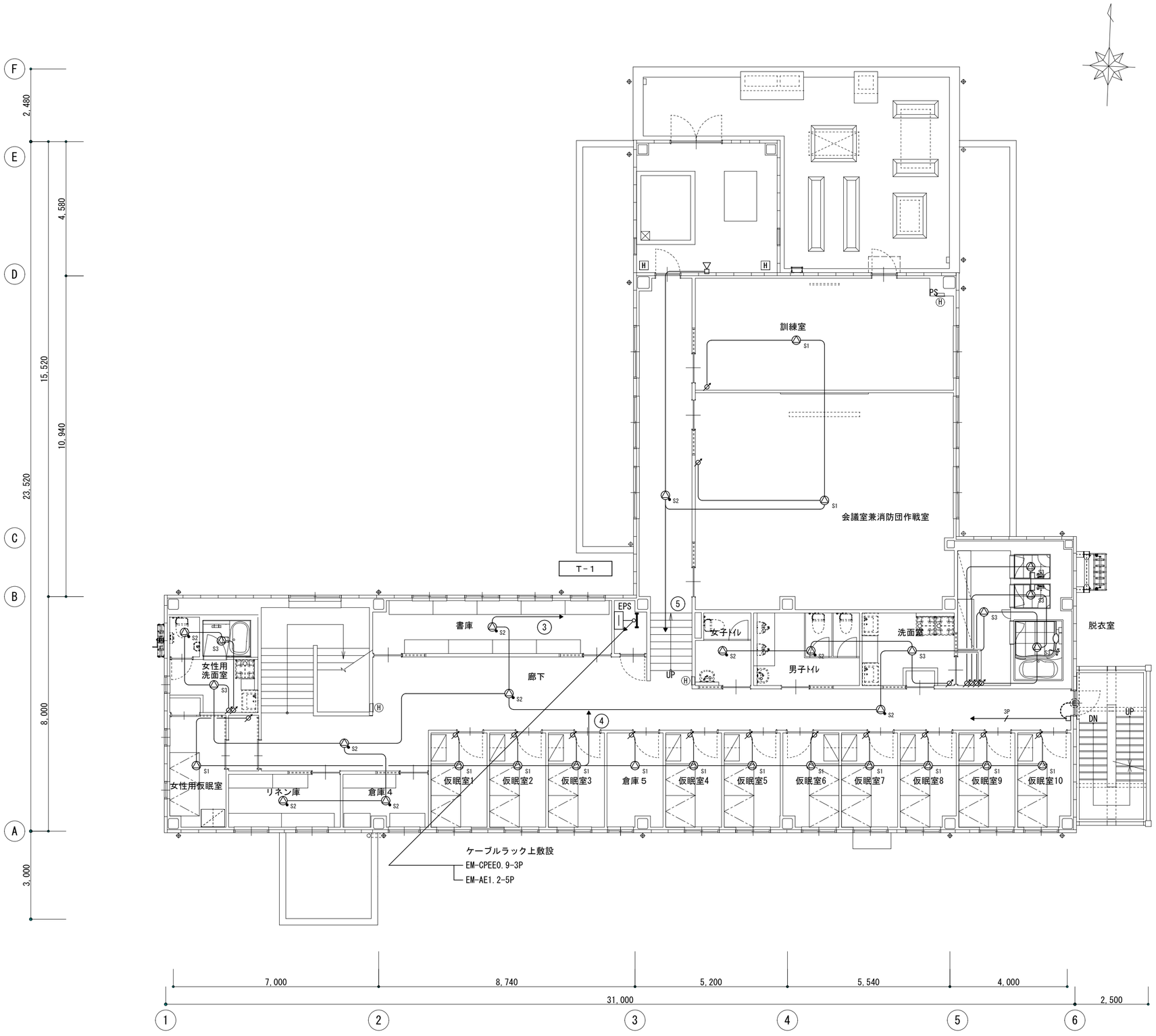
注記．1　図中記入なき配線配管サイズは下記とする。

拡声設備		
————	EM-AE1.2-3C	(天井コロガシ)
————	EM-AE1.2-3C	保護管(PF16)
電気錠設備		
—3P—	EM-FCPEE0.9-3P	(天井コロガシ)
—3P—	EM-FCPEE0.9-3P	保護管(PF22)
—S3P—	EM-FCPEE-S0.9-3P	(天井コロガシ)
—S3P—	EM-FCPEE-S0.9-3P	保護管(PF22)
有人検知設備		
—//—	EM-AE0.9-2C	(天井コロガシ)
—//—	EM-AE0.9-2C	保護管(PF16)
—////—	EM-AE0.9-4C	(天井コロガシ)
—////—	EM-AE0.9-4C	保護管(PF16)

注記．2　★は区画貫通処理を示す。

国土交通大臣認定番号　PS060WL-0435

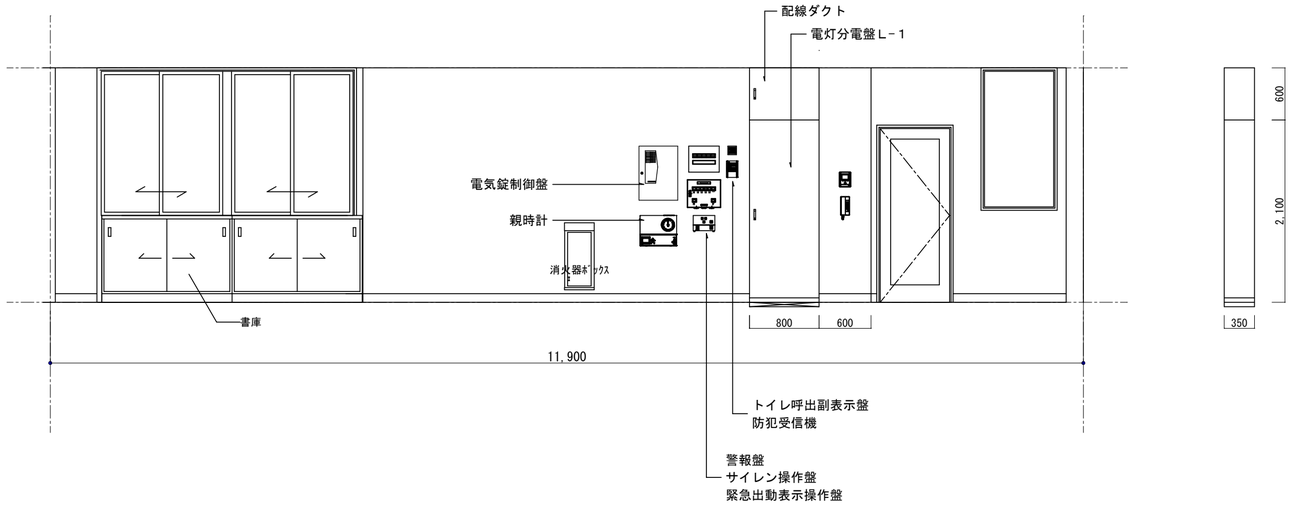
記　号	名　称	備　考
AMP	放送アンプ	
S1	天井埋込スピーカ	
S2	天井埋込スピーカ	（ＡＴＴ付）
S3	天井埋込スピーカ	（防滴型）
	アッテネータ	



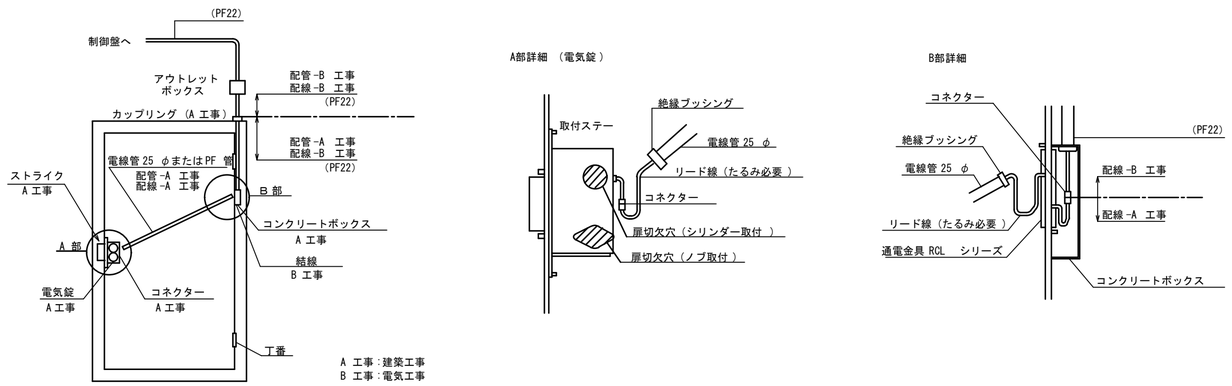
２階平面図　1/100

原図：A2

株式会社 市川三千男総合設計	三重県津市栄町二丁目428番地 TEL(059)222-0092 FAX(059)222-0659 一級建築士 第266489号 山口 裕之	設計 一級建築士 第 302310号 山田 兼之	整理番号	年 月 日	縮 尺 A2 1/100	工事名 津市久居消防署南分署電気設備工事	図 名 拡声設備・電気錠・有人検知設備 ２階平面図	NO. E —33 / 44



Ⓔ 電気錠設置工事区分



原図：A2

株式会社 市川三千男総合設計	三重県津市栄町二丁目428番地 TEL(059)222-0092 FAX(059)222-0659 一級建築士 第266489号 山口 裕之	設 計 一級建築士 第 302310号 山田 兼之	整理番号	年 月 日	縮 尺 A2 —	工事名 津市久居消防署南分署電気設備工事	図 名 事務室展開図	NO. E —34 / 44

要目表

発電機	形　式		横軸回転界磁形同期発電機	エンジン	形　式	立形水冷４サイクルディーゼル機関
	容　量		３０ｋＶＡ以上		燃焼方式	直接噴射式
			３０ｋＷ以上		定格出力	４４．９ｋＷ
	電　圧		２００/１００Ｖ		回転速度	３６００ ｍｉｎ$^{-1}$
	電　流		１５０Ａ		総排気量	１．９９５Ｌ
	周波数		６０ Ｈｚ		冷却方式	ラジエータ冷却
	回転速度		３６００ｍｉｎ$^{-1}$		冷却水量	４．６Ｌ
	相　数		１相３線		始動方式	セルモータによる電気始動
	極　数		２極		使用燃料 種　類	ディーゼル軽油
	力　率		１００％		使用燃料 別置タンク容量	４９０Ｌ
	励磁方法		ブラシレス		使用燃料 燃料消費量	１２．９Ｌ／ｈ
	耐熱クラス	発電機	電機子：Ｆ種　界磁：Ｈ種		潤滑油量（全量／有効量）	８．６／５．６Ｌ
		励磁機	電機子：Ｆ種　界磁：Ｆ種		ラジエータファン風量	９０m^3 ／ min
	保護方式		開放保護形（ＩＰ２０）		バッテリー 種　類	ＲＥＨ
	冷却方式		自由通流形（ＩＣ０１）		バッテリー 容　量	ＤＣ１２Ｖ－２４ＡＨ
充電方式			半導体式全自動充電	始動時間		４０秒
キュービクル	騒音値 ※		約７５ｄＢ(Ａ) 以下	乾燥質量		約 ７５５ｋｇ
	塗装色		５Ｙ７／１ 半ツヤ	認　定		（社）日本内燃力発電設備協会
	ベース		溶融亜鉛メッキ			（消防法適合品）

※ ４方向エネルギー平均
機側１m、高さ１．２m　半自由音場下による

補機要目表

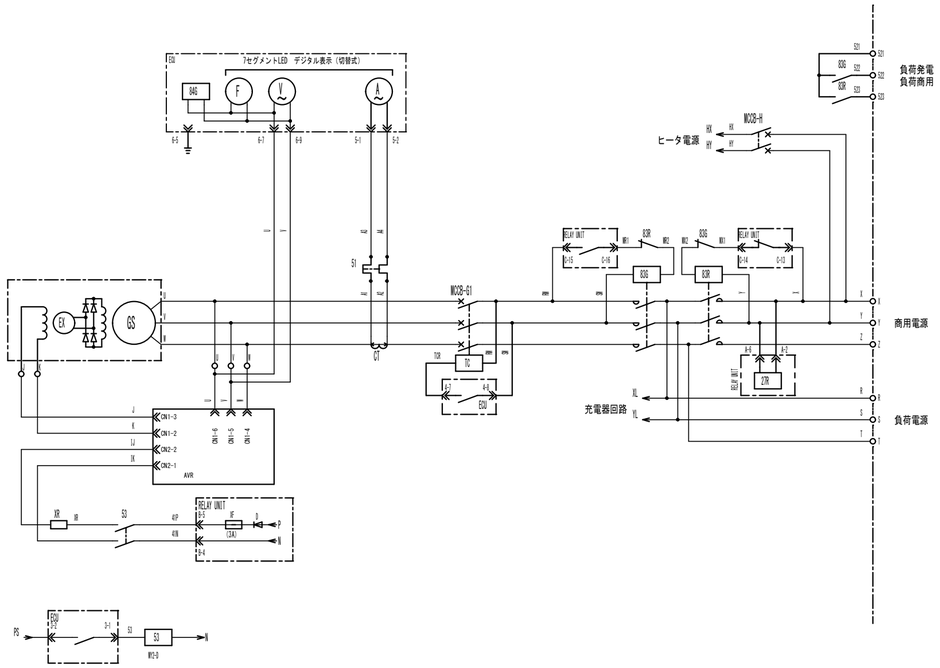
燃料小出槽	形　式	鋼板製角型（消防法適合品）
	容　量	４９０Ｌ
	数　量	１基
	付属品	フロートスイッチ 鋼製架台
送油ポンプ	形　式	ベルト駆動式
	容　量	０．４ｋＷ（１φ２００Ｖ仕様）
	数　量	１基
	付属品	ポンプ収納ボックス ＳＵＳ製 １組
		シェルター型（対応浸水深さ34.6m）
送油ポンプ操作盤	形　式	鋼板製屋内壁掛形
	数　量	１面

給油口ボックス	形　式	自立型（ＳＵＳ製）
	数　量	１基
	付属品	給油口 ６５Ａ 液面指示計
		ローリーアース
地下タンク	形　式	鋼製強化プラスチック製二重殻タンク
	容　量	９５０Ｌ（消防法適合品）
	数　量	１基
	付属品	漏油検知装置 液面計発信機 マンホール

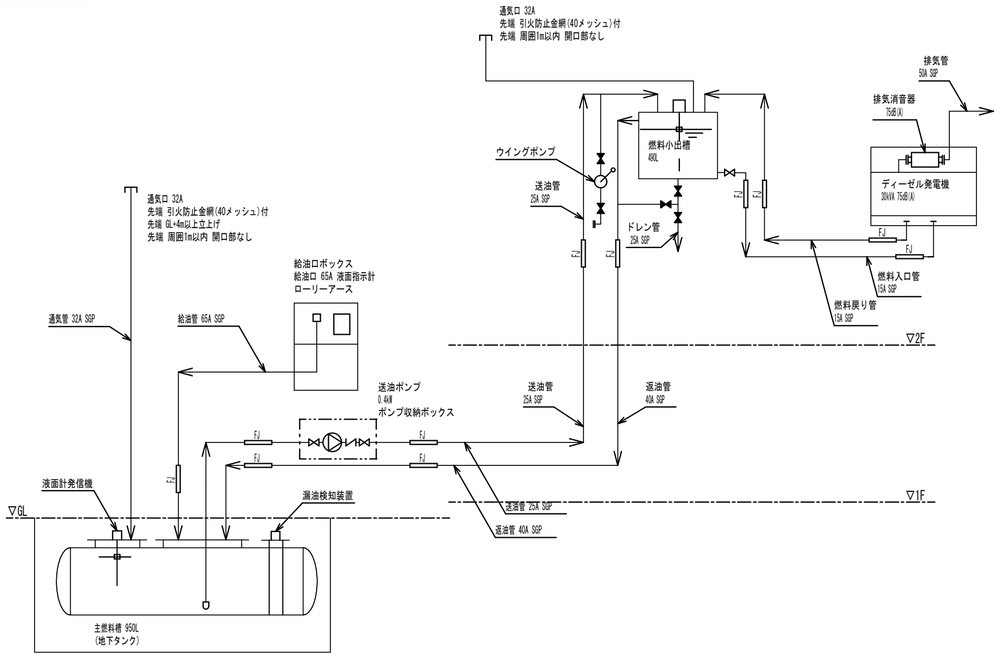
保護警報装置

項　目	デバイス	警報表示灯	警　報	機関自動停止	主回路遮断	外部信号
緊急停止	５Ｅ	○	○	○	○	○（一括）
始動渋滞	４８Ｔ	○	○	○	—	
過回転	１２	○	○	○	○	
過電流	５１	○	○	×	○	
潤滑油油圧低下	６３Ｑ	○	○	○	○	
冷却水温度上昇	２６Ｗ	○	○	○	○	
燃料油液面低下	３３ＱＬ	○	○	×	×	

結　線　図



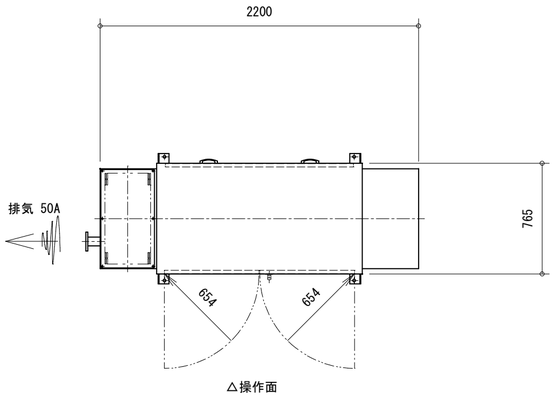
配管系統図

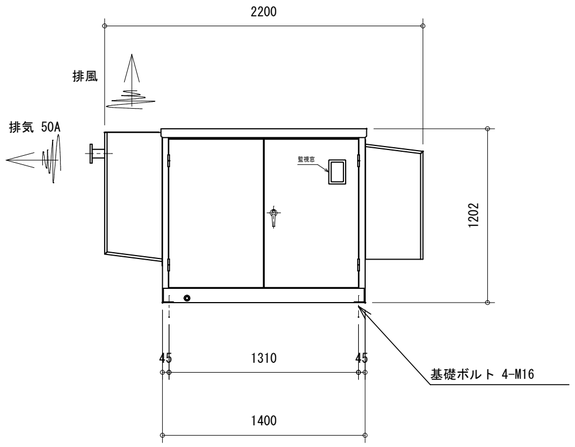


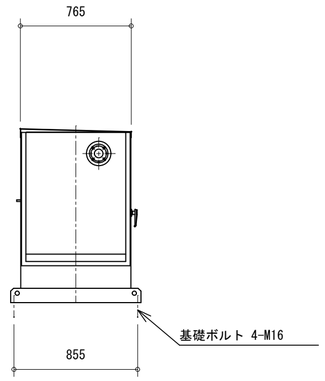
参考図

原図：A2

※寸法及び形状は参考とする。



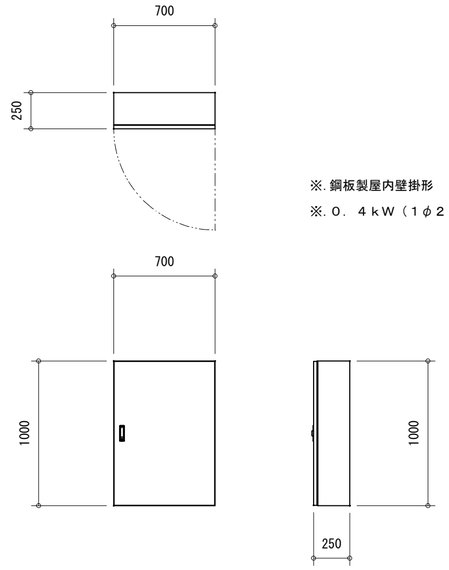




※.発電設備に流出防止を図ることのできる構造とする

※.外面には、さび止めのための措置を講じること

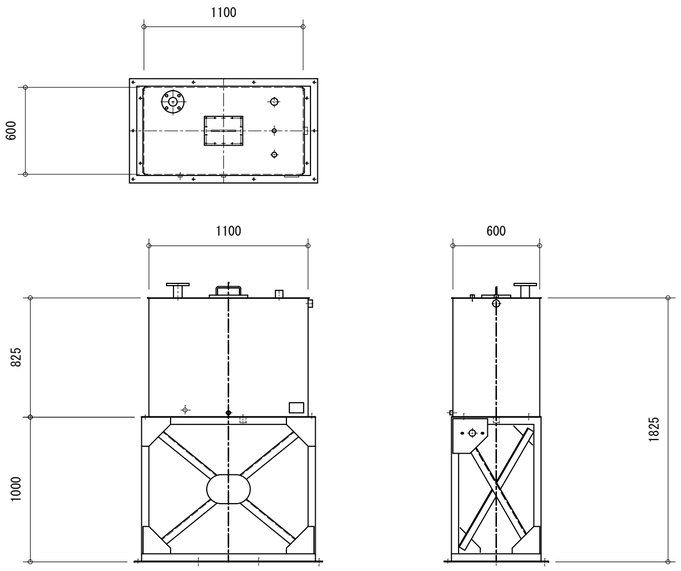
非常用発電機 姿図　　S=1/30



※.鋼板製屋内壁掛形

※.０．４ｋＷ（１φ２００Ｖ仕様）

送油ポンプ操作盤 姿図　S=1/30



※.架台は不燃材料で堅固に造ること

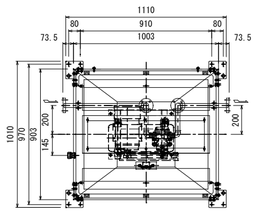
※.当該設備の周囲に0.15m以上の囲いを設け、かつ、ためますを設けること（建築工事）

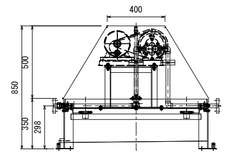
※.外面には、さび止めのための措置を講じること

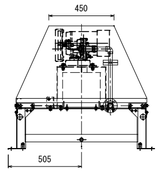
※.見やすい位置に危険物の量を自動的に表示する装置を設けること

※.タンクの配管には、タンク直近の容易に操作できる位置に開閉弁を設けること

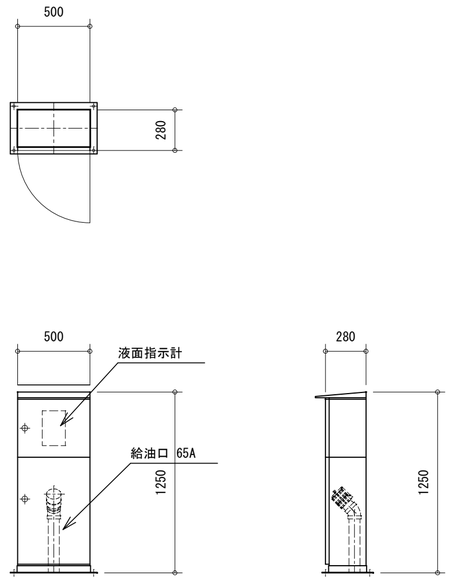
燃料小出槽 姿図　S=1/30







送油ポンプ姿図　S=1/30



自立型（ＳＵＳ製）

給油口姿図　S=1/30

参考図

原図：A2

株式会社 市川三千男総合設計	三重県津市栄町二丁目428番地 TEL(059)222-0092 FAX(059)222-0659 一級建築士 第266489号 山口 裕之	設 計 一級建築士 第 302310号 山田 兼之	整理番号	年 月 日	縮 尺 A2 1/30	工事名 津市久居消防署南分署電気設備工事	図 名 非常用発電設備 機器姿図	NO. E —36 / 44

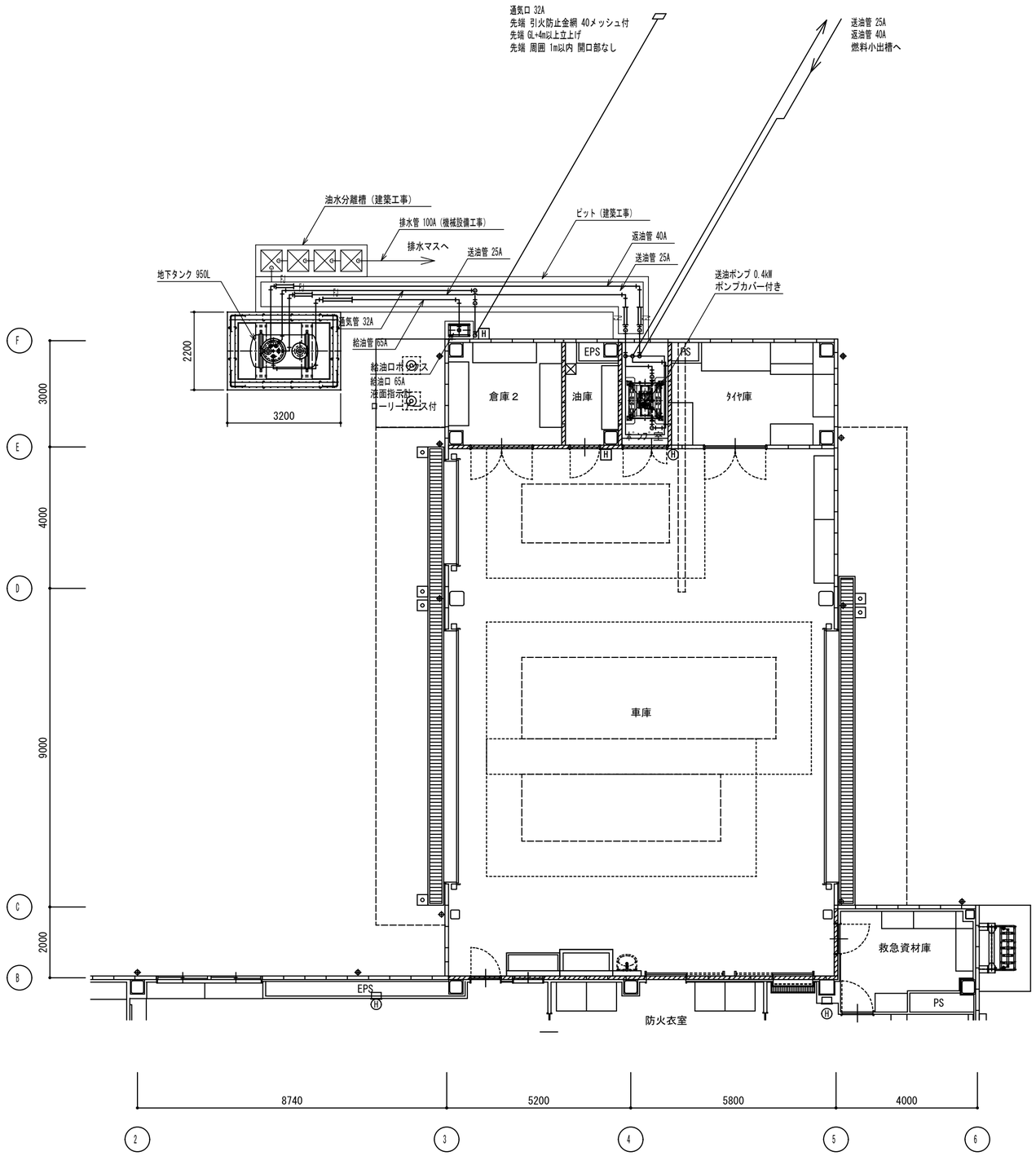
発電設備及び燃料小出槽

※. 発電設備の周囲には1m以上の空地、燃料小出槽の周囲には0.5m以上の空地、
発電設備と燃料ﾀﾝｸの間の距離は1m以上の空地を設けること

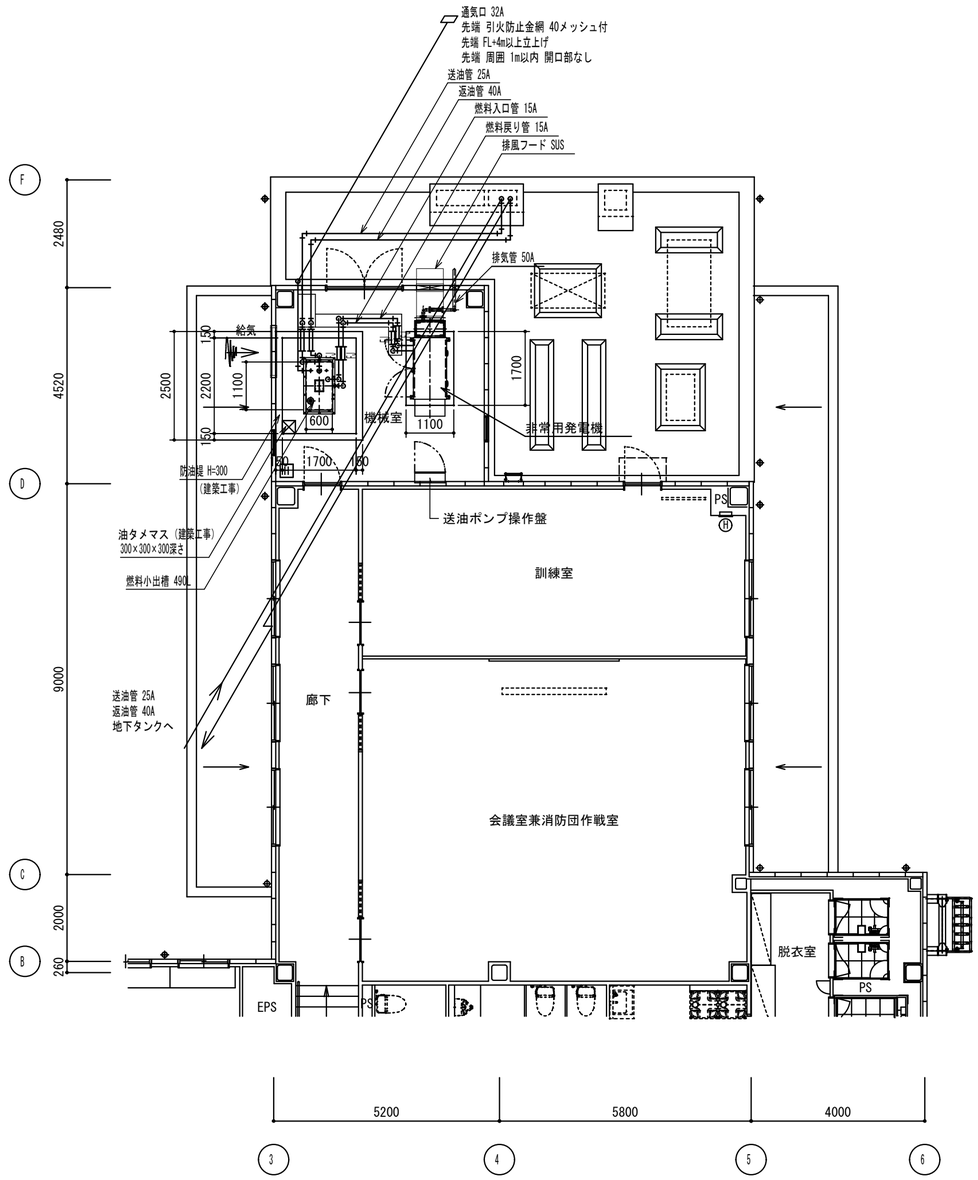
※. 通気管又は通気口の先端の位置について、地上２m以上の高さとし、かつ、開口部又は火を使用する設備等の給排気口から１m以上離すこと

※. 通気管又は通気口の先端の構造は、雨水の侵入を防ぐものとすること

※. 通気管又は通気口は滞油する恐れのある屈曲をさせないこと（勾配をとること）



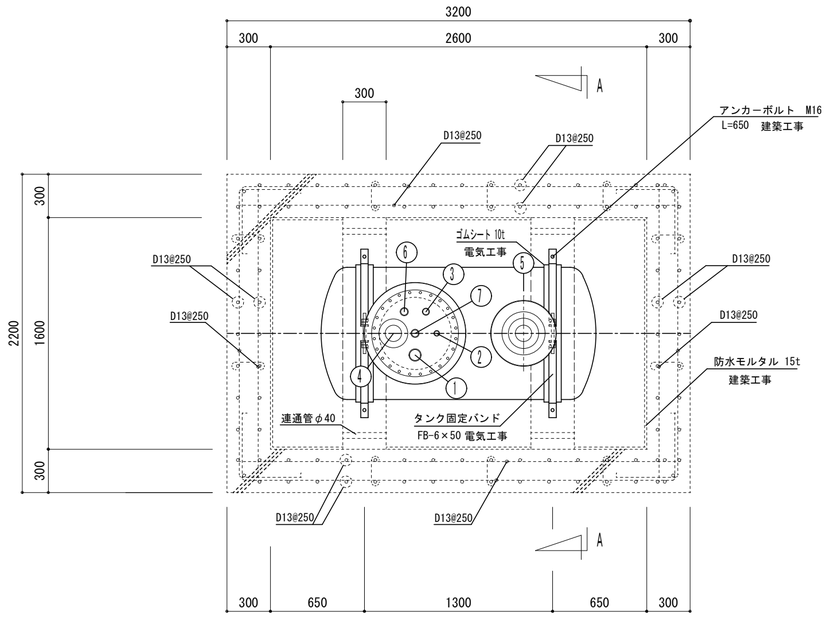
１階平面図　1/100



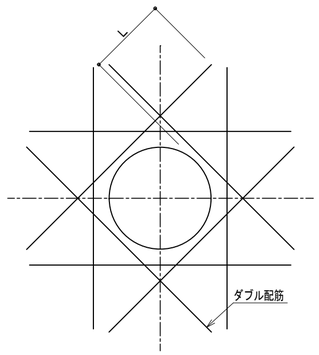
２階平面図　1/100

原図：A2

株式会社 市川三千男総合設計	三重県津市栄町二丁目428番地 TEL(059)222-0092 FAX(059)222-0659 一級建築士 第266489号 山口 裕之	設計 一級建築士 第 302310号 山田 兼之	整理番号	年 月 日	縮尺 A2 1/100	工事名 津市久居消防署南分署電気設備工事	図名 非常用発電設備 燃料配管設備１・２階平面図	NO. E —37 / 44



地下タンク配置図　S＝1／30



開口部補強要領

建築工事

L及び配筋サイズ、本数はJASS5に準ずる

地下ﾀﾝｸ

①通気管又は通気口の先端の構造は、雨水の侵入を防ぐものとすること。

②通気管又は通気口は滞油する恐れのある屈曲をさせないこと。（勾配をとること）

③配管には外面の腐食を防止するための措置を講ずること。

④配管ピット（別途）を設けること、配管の接合部分について当該接合部分からの危険物の漏えいを点検することができる措置を講ずること。

⑤注入口は火災予防上支障のない位置とすること。

⑦自動車等による上部からの荷重を受ける恐れのあるﾀﾝｸにあっては、当該ﾀﾝｸに直接荷重がかからないようにふた（上部ｽﾗﾌﾞ）を設ける。

※防水ﾏﾝﾎｰﾙは、大型車両が乗れるだけの十分な強度を有すること。

⑧ﾀﾝｸは、堅固な基礎の上に固定してください。また、直接固定することなく、締め付けﾊﾞﾝﾄﾞ・ﾎﾞﾙﾄ等により、間接的に固定し、ﾊﾞﾝﾄﾞ・ﾎﾞﾙﾄ等にはさび止め塗装を行うこと。

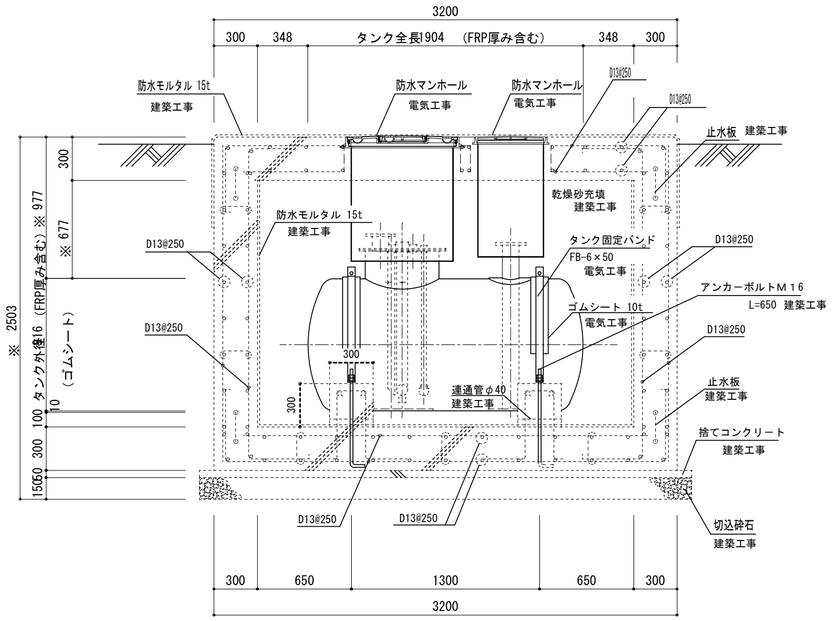
⑨漏油検知装置付（FRP外殻）：消防認定品とすること、消防検査時に仕様書等提出のこと。

ノズル明細表

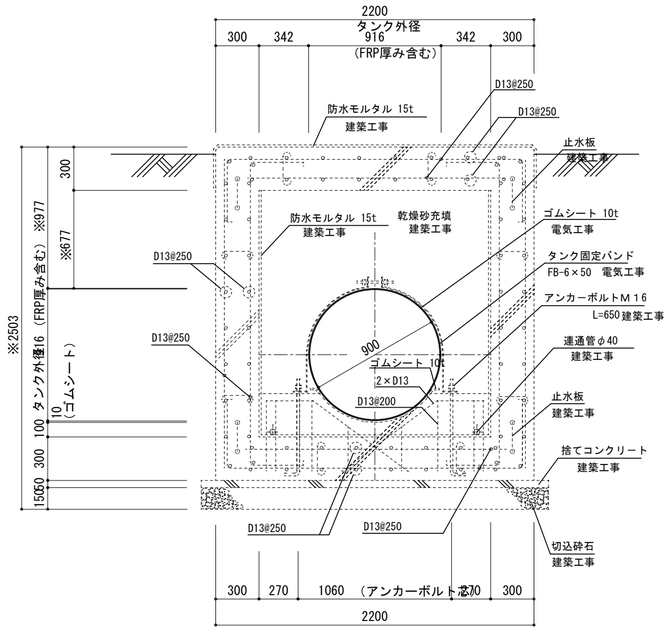
No.	名　　称	口　径	フランジ種類、形状
①	注油口	65A	ソケット
②	送油口	25A	ソケット
③	通気口	32A	ソケット
④	液面計口	100A	5K SOP-FF
⑤	漏洩検知管	100A	10K SOP-FF
⑥	返油口	40A	ソケット
⑦	除水口	40A	ソケット

※埋設深さは、現場の油配管勾配により決定すること。

注）タンク付近は火気厳禁の事



地下タンク側面図　S＝1／30



A－A 断面図　S＝1／30

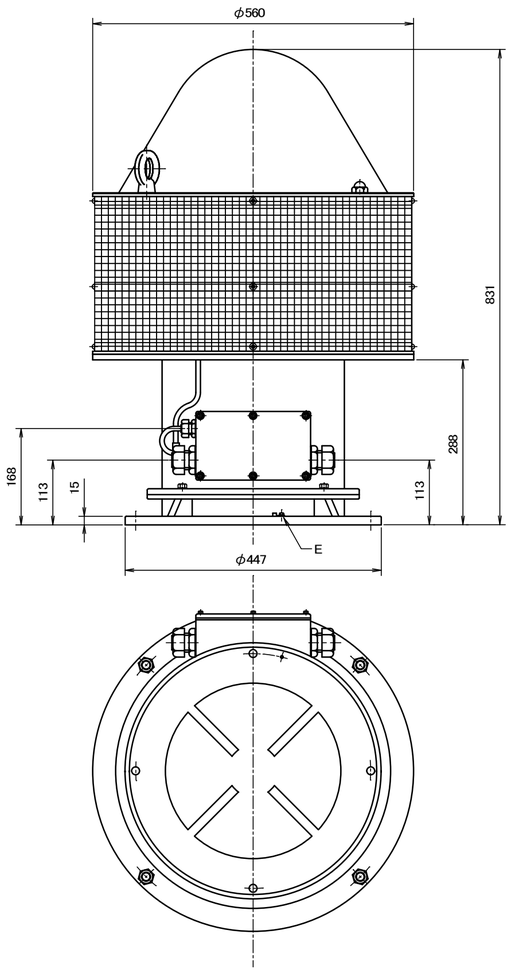
参考図

原図：A2

株式会社 市川三千男総合設計	三重県津市栄町二丁目428番地　TEL (059) 222-0092　FAX (059) 222-0659 一級建築士　第266489号　山口　裕之	設　計 一級建築士　第 302310号　山田　兼之	整理番号	年　月　日	縮　尺 A2 1/30	工事名 津市久居消防署南分署電気設備工事	図　名 非常用発電設備 地下タンク詳細図（参考図）	図 E —38 / 44

モーターサイレン仕様図

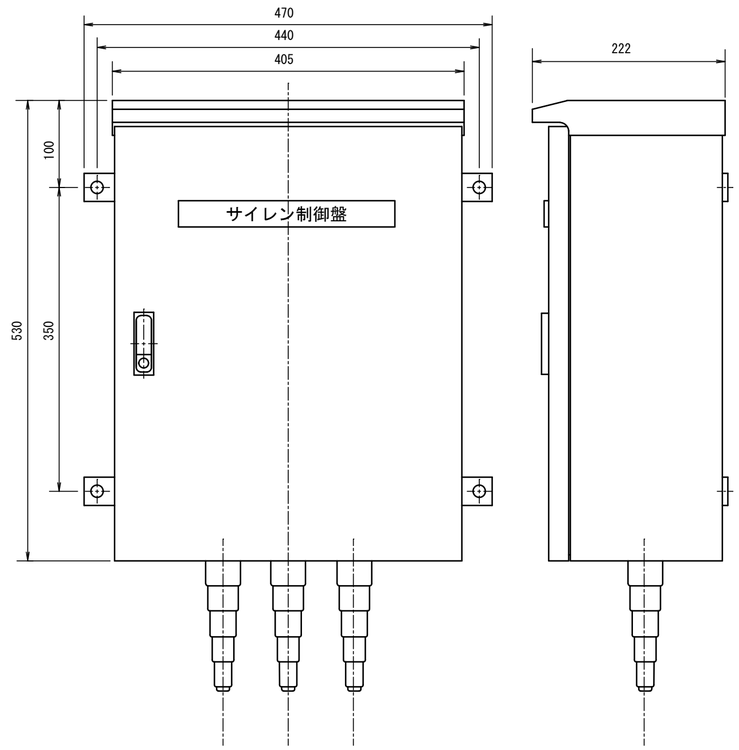
参考型番 YC-7170



電源	サイレン容量	回転速度	電圧	モータ電流	シャッター電流
AC 3φ	7.5kW	3450min^{-1}	200/220V	29.0/27.0A	3.0A
周波数	時間定格	発音周波数	音圧	定格消費電力	質量
60Hz	15min	520Hz	137dB/1m	10.0kW	(約) 166kg
				構造	指向性
				防水、防雪	全方向指向

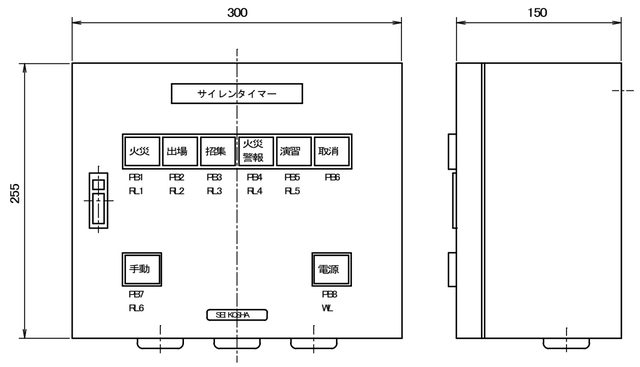
サイレン制御盤　姿図

参考型番 YD-17416



サイレンタイマー　姿図

参考型番 YD-17959

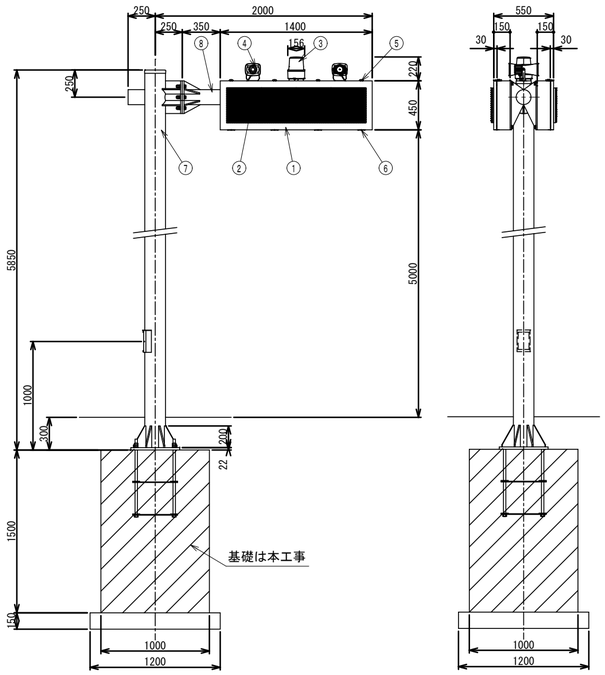


参考図

原図：A2

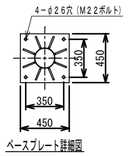
株式会社 市川三千男総合設計	三重県津市栄町二丁目428番地 TEL(059)222-0092 FAX(059)222-0659 一級建築士 第266489号 山口 裕之	設計 一級建築士 第 302310号 山田 兼之	整理番号	年 月 日	縮尺 A2 —	工事名 津市久居消防署南分署電気設備工事	図名 サイレン姿図（参考図）	NO. E —39 / 44

緊急車出動表示板

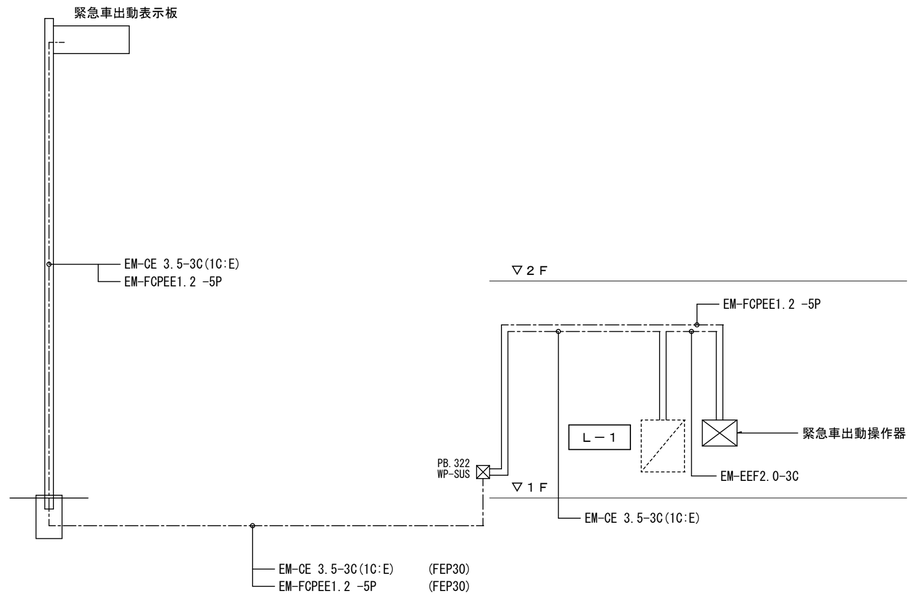


参考型番　ＳＨＴ３２０－１

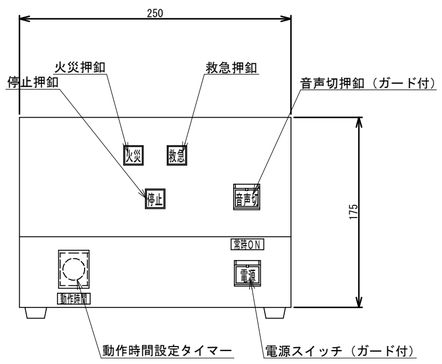
番号	名　　称	備　　考
1	本　　体	鋼板　ｔ２．３　ウレタン樹脂塗装　Ｎ１半ツヤ
2	Ｌ　Ｅ　Ｄ	３２０mm角　１段４桁　赤点滅
3	回　転　灯	赤色　ＬＥＤ
4	ス　ピ　ー　カ	音量：１０２ｄＢ 音声：ピーポー・ピーポー・・・　ウー・ウー
5	パ　チ　ン　錠	ＳＵＳ製　８ケ
6	蝶　　番	ＳＵＳ製　８ケ
7	ポ　ー　ル	φ１９０．７×ｔ５．３　溶融亜鉛メッキ仕上げ
8	ポ　ー　ル	φ１３９．８×ｔ４．５　溶融亜鉛メッキ仕上げ

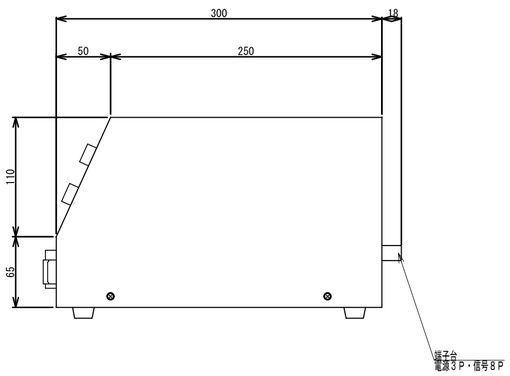


緊急車出動表示設備系統図

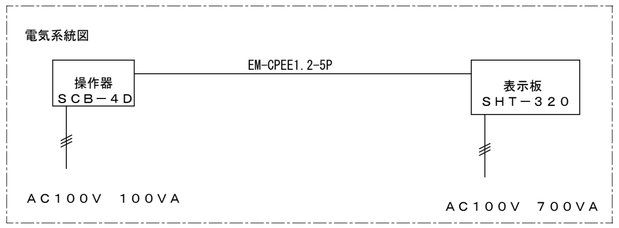


緊急車出動操作器





参考型番　ＳＣＢ－４Ｄ

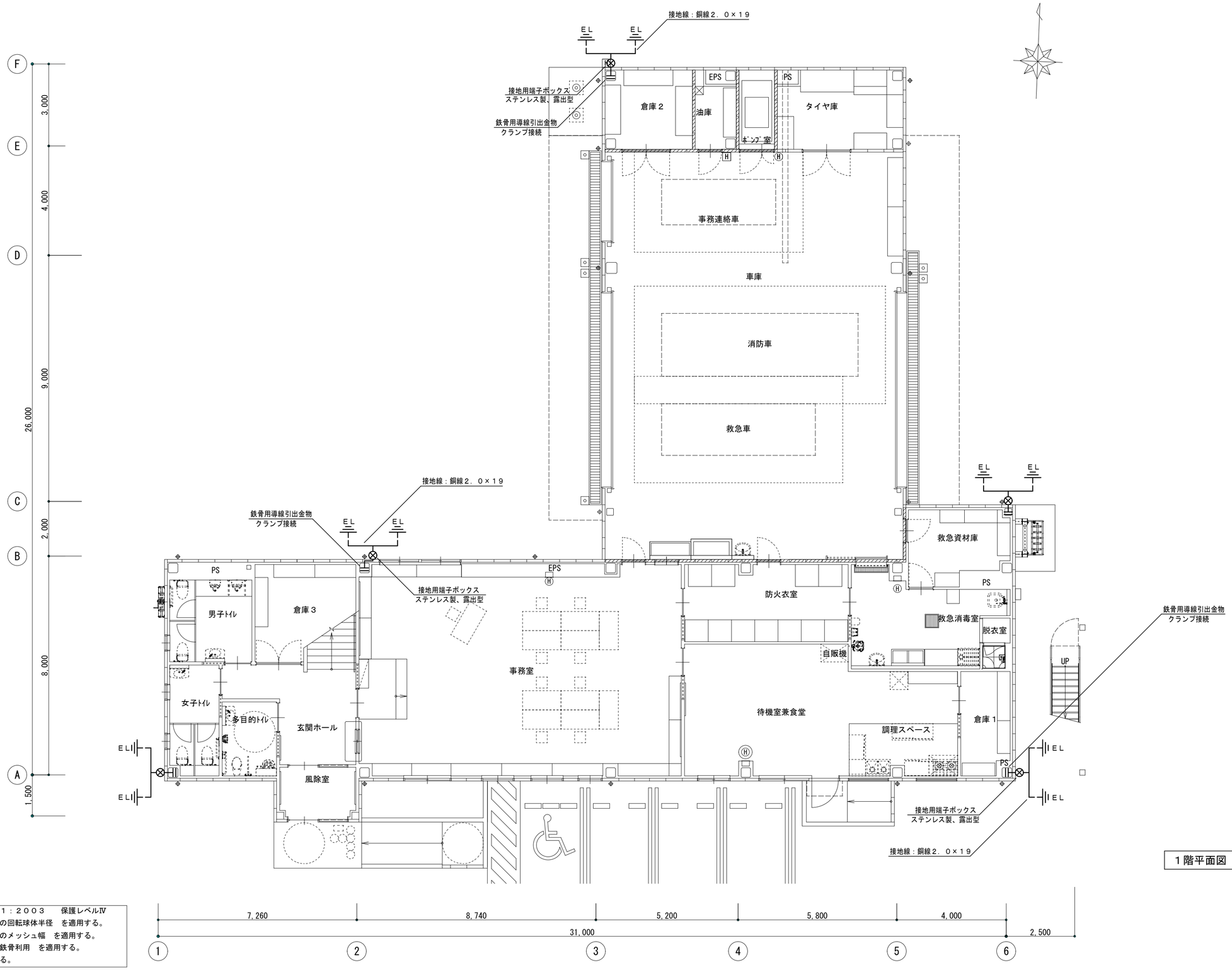


※『音声切』押釦を押すと音声合成等の警報音を消音（切）状態にできます。

参考図

原図：A2

株式会社 市川三千男総合設計	三重県津市栄町二丁目428番地　TEL(059)222-0092　FAX(059)222-0659 一級建築士　第266489号　山口　裕之	設　計 一級建築士　第 302310号　山田　兼之	整理番号	年　月　日	縮　尺 A2 ―	工事名 津市久居消防署南分署電気設備工事	図　名 緊急出動装置姿図（参考図）	NO. E ―40 / 44

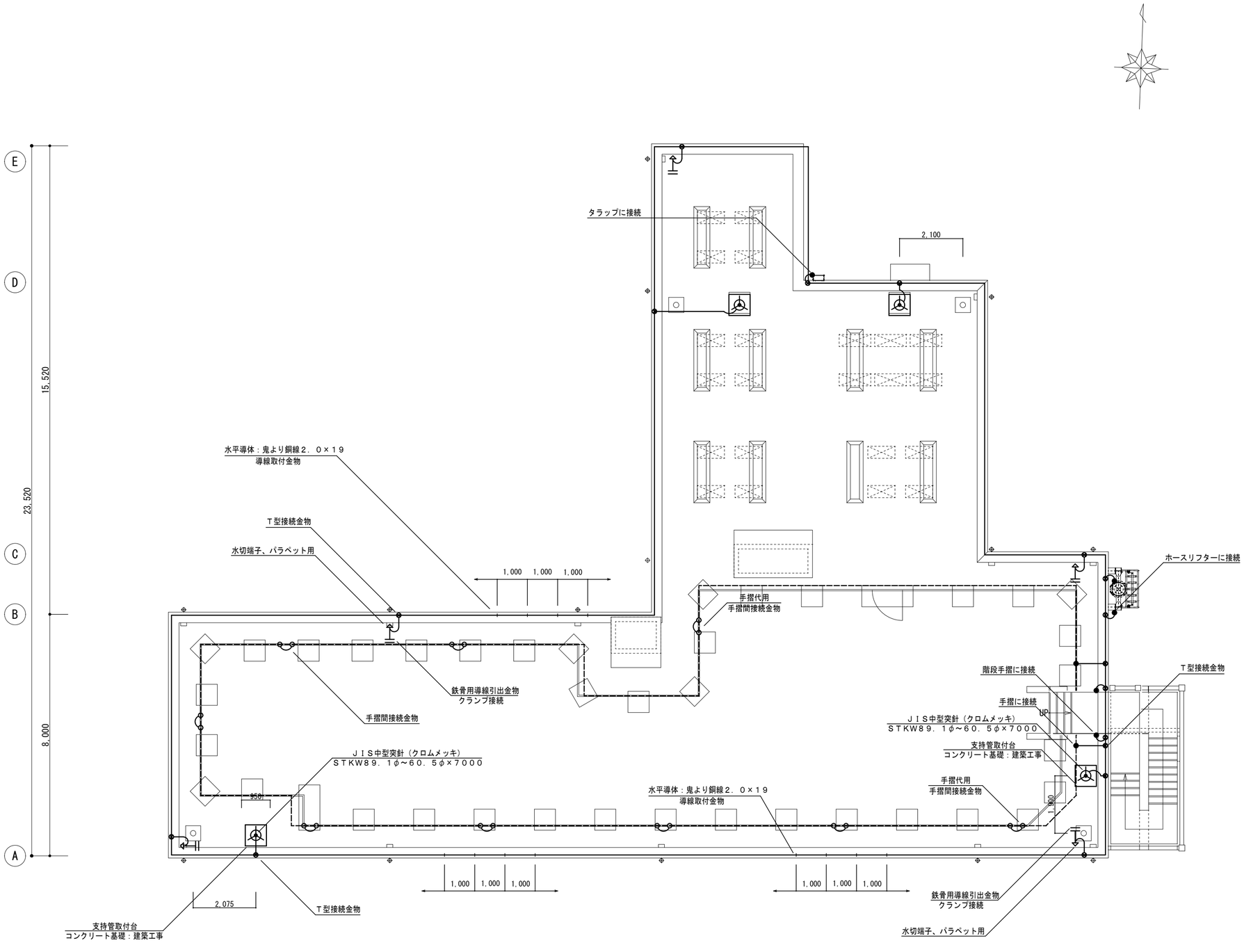


１階平面図　　1/100

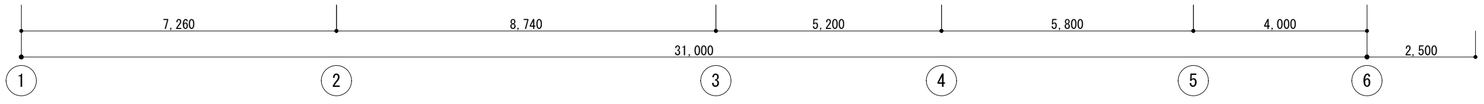
ＪＩＳ　Ａ　４２０１：２００３　　保護レベルⅣ
回転球体法　６０ｍの回転球体半径　を適用する。
メッシュ法　２０ｍのメッシュ幅　を適用する。
引下げ導線　構造体鉄骨利用　を適用する。
Ａ型接地極を適用する。

原図：A2

株式会社 市川三千男総合設計	三重県津市栄町二丁目428番地　TEL(059)222-0092　FAX(059)222-0659 一級建築士 第266489号 山口　裕之	設計 一級建築士 第 302310号 山田　兼之	整理番号	年　月　日	縮　尺 A2 1/100	工事名 津市久居消防署南分署電気設備工事	図　名 雷保護設備　１階平面図	NO. E —41 / 44



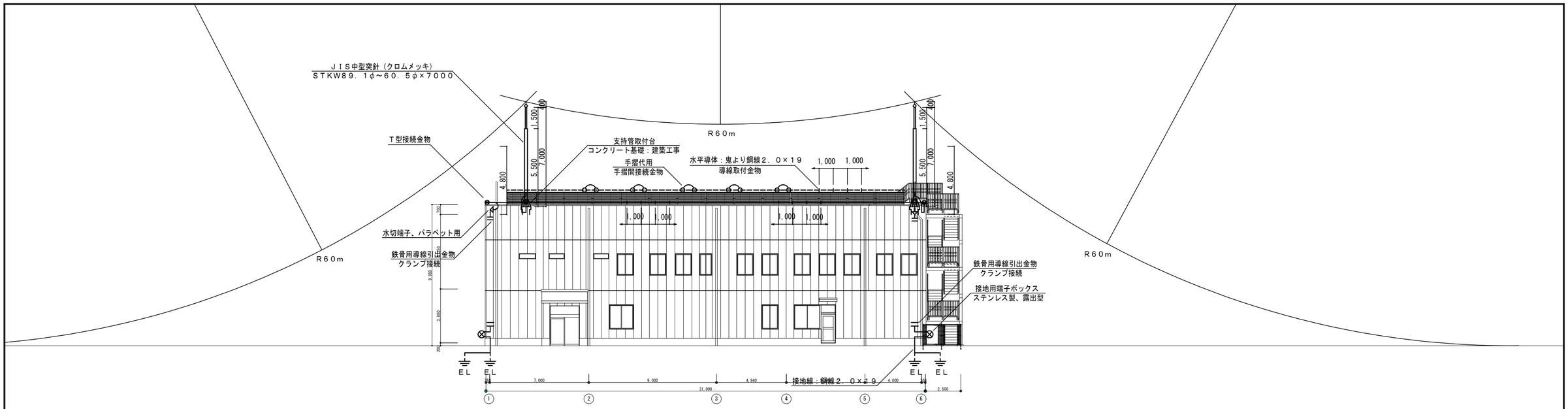
Ｒ階平面図　　1/100

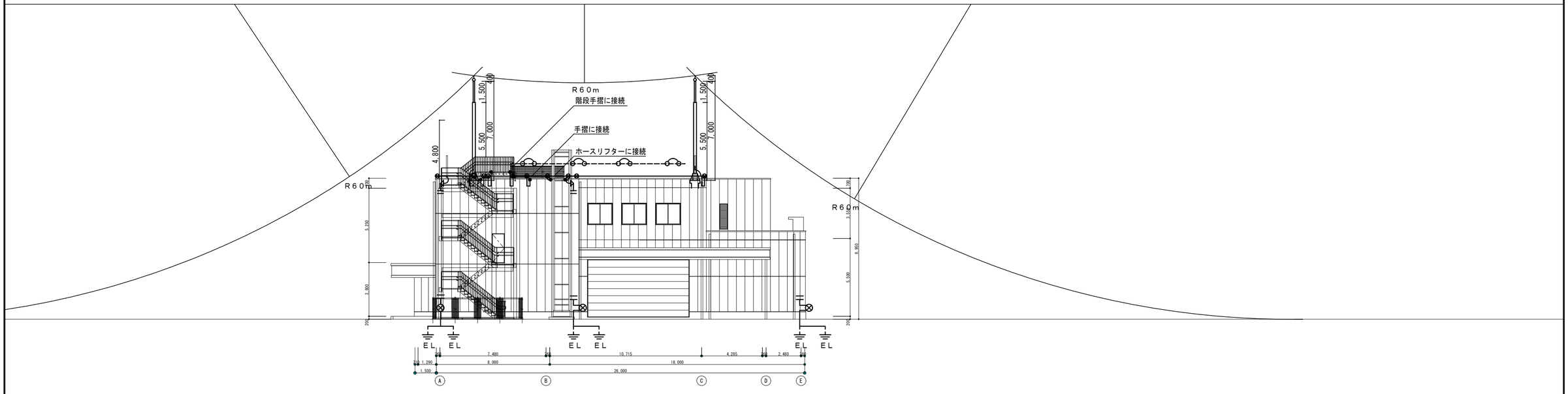


ＪＩＳ　Ａ　４２０１：２００３　　保護レベルⅣ
回転球体法　６０ｍの回転球体半径　を適用する。
メッシュ法　２０ｍのメッシュ幅　を適用する。
引下げ導線　構造体鉄骨利用　を適用する。
Ａ型接地極を適用する。

原図：A2

株式会社 市川三千男総合設計	三重県津市栄町二丁目428番地　TEL(059)222-0092　FAX(059)222-0659 一級建築士　第266489号　山口　裕之	設　計 一級建築士　第 302310号　山田　兼之	整理番号	年　月　日	縮　尺 A2 1/100	工事名 津市久居消防署南分署電気設備工事	図　名 雷保護設備　Ｒ階平面図	NO. E —42 / 44

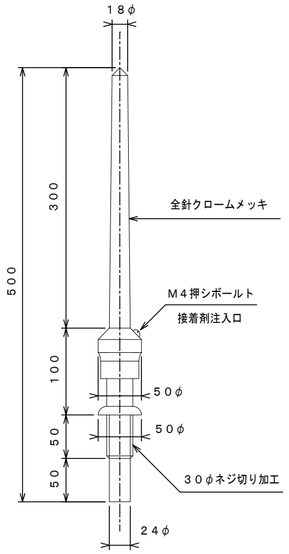




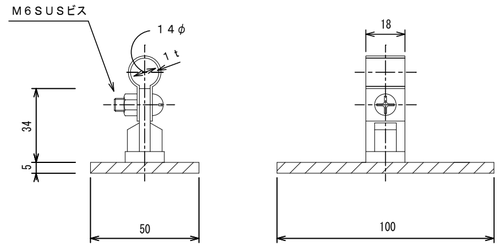
ＪＩＳ　Ａ　４２０１：２００３　　保護レベルⅣ
回転球体法　６０ｍの回転球体半径　を適用する。
メッシュ法　２０ｍのメッシュ幅　を適用する。
引下げ導線　構造体鉄骨利用　を適用する。
Ａ型接地極を適用する。

原図：A2

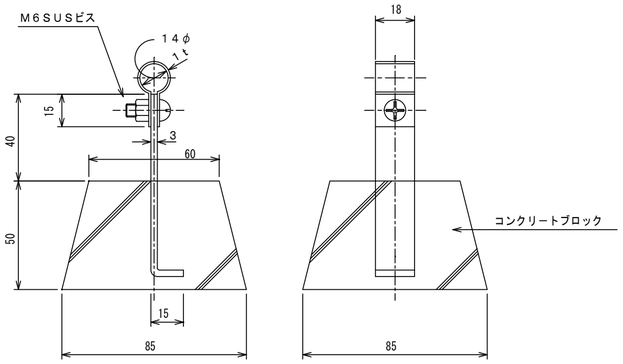
株式会社 市川三千男総合設計	三重県津市栄町二丁目428番地 TEL(059)222-0092 FAX(059)222-0659 一級建築士 第266489号 山口 裕之	設計 一級建築士 第 302310号 山田 兼之	整理番号	年 月 日	縮尺 A2 1/200	工事名 津市久居消防署南分署電気設備工事	図名 雷保護設備 南・東立面図	NO. E —43 / 44



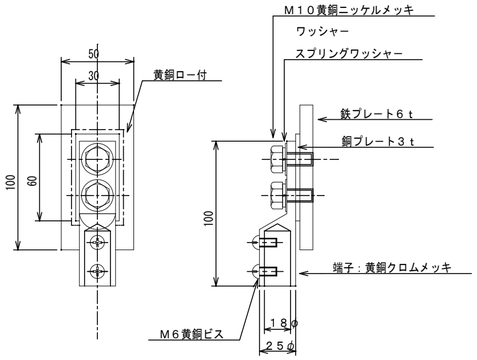
#2001　JIS中型突針　　S＝1：5



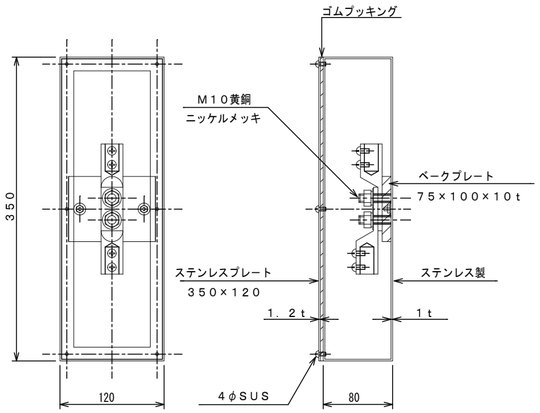
導線取付金物　　S＝1：2



導線取付金物　　S＝1：2



#2952　鉄骨用導線引出金物　　S＝1：3

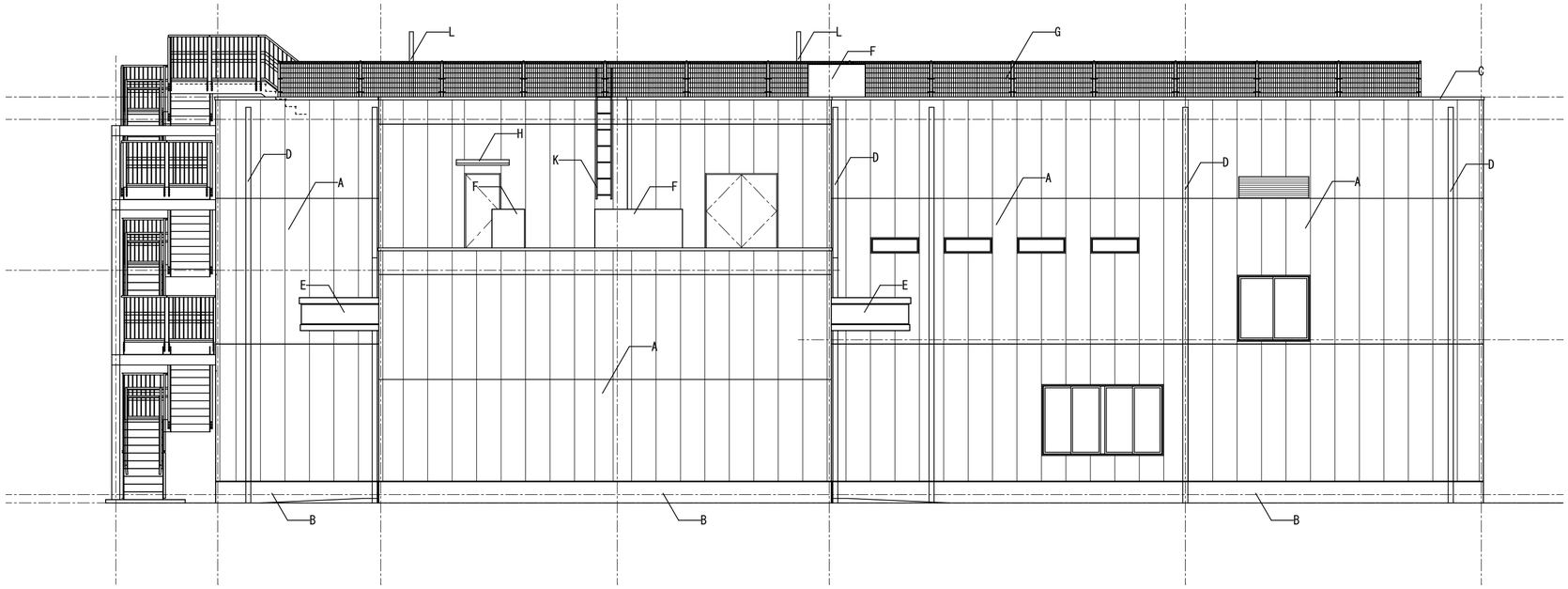


#3061　試験用端子ボックス　　S＝1：5

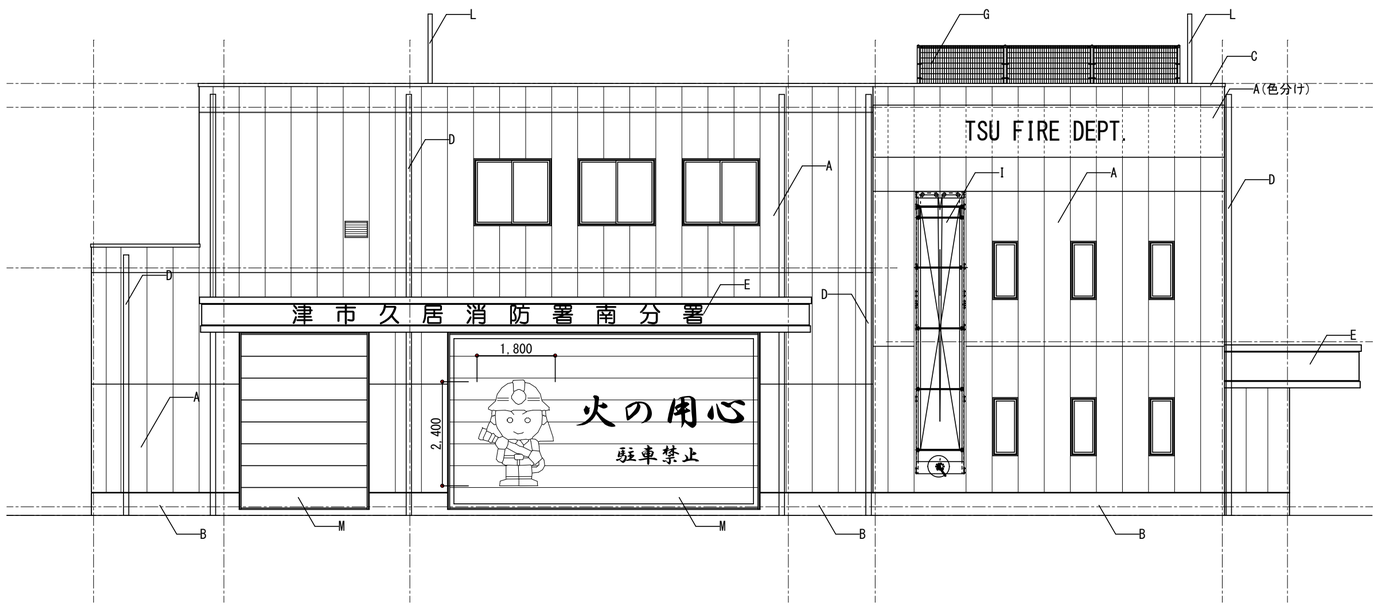
参考図

原図：A2

株式会社 市川三千男総合設計	三重県津市栄町二丁目428番地 TEL(059)222-0092 FAX(059)222-0659 一級建築士 第266489号 山口 裕之	設計 一級建築士 第 302310号 山田 兼之	整理番号	年 月 日	縮尺 A2 —	工事名 津市久居消防署南分署電気設備工事	図名 雷保護設備 詳細図	NO. E —44 / 44



北立面図　1/100



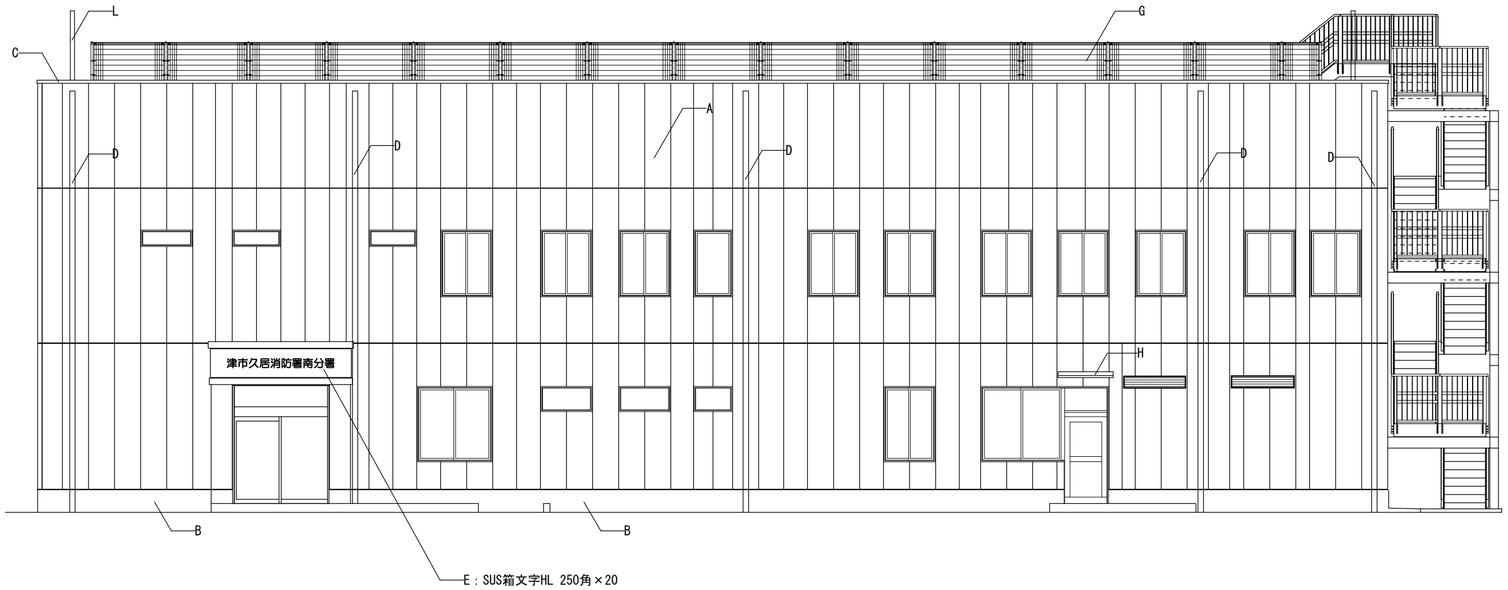
西立面図　1/100

仕　上　表	
Ⓐ	外壁：ALC版たて張りt=100　複層塗材E吹付け
Ⓑ	巾木：ｺﾝｸﾘｰﾄ打放し補修
Ⓒ	笠木：ｱﾙﾐ既製品　ｶﾗｰW=350
Ⓓ	縦樋：硬質塩ﾋﾞ管φ100着色管　つかみ金物：ｽﾃﾝﾚｽ製（SUS304）
Ⓔ	幕板：ﾎﾞﾝﾃﾞ鋼板t=1.6　焼付け塗装
Ⓕ	ﾊﾄ小屋：ｳﾚﾀﾝ塗膜防水
Ⓖ	ｽﾁｰﾙ製ﾒｯｼｭﾌｪﾝｽ
Ⓗ	ｱﾙﾐ庇(既製品)
Ⓘ	懸垂幕
Ⓙ	ﾎｰｽ乾燥塔
Ⓚ	ｽﾃﾝﾚｽｽﾀﾗｯﾌﾞ
Ⓛ	ｱﾝﾃﾅ設置用ﾎﾟｰﾙ　φ190.7
Ⓜ	ｵｰﾊﾞｰｽﾗｲﾀﾞｰ

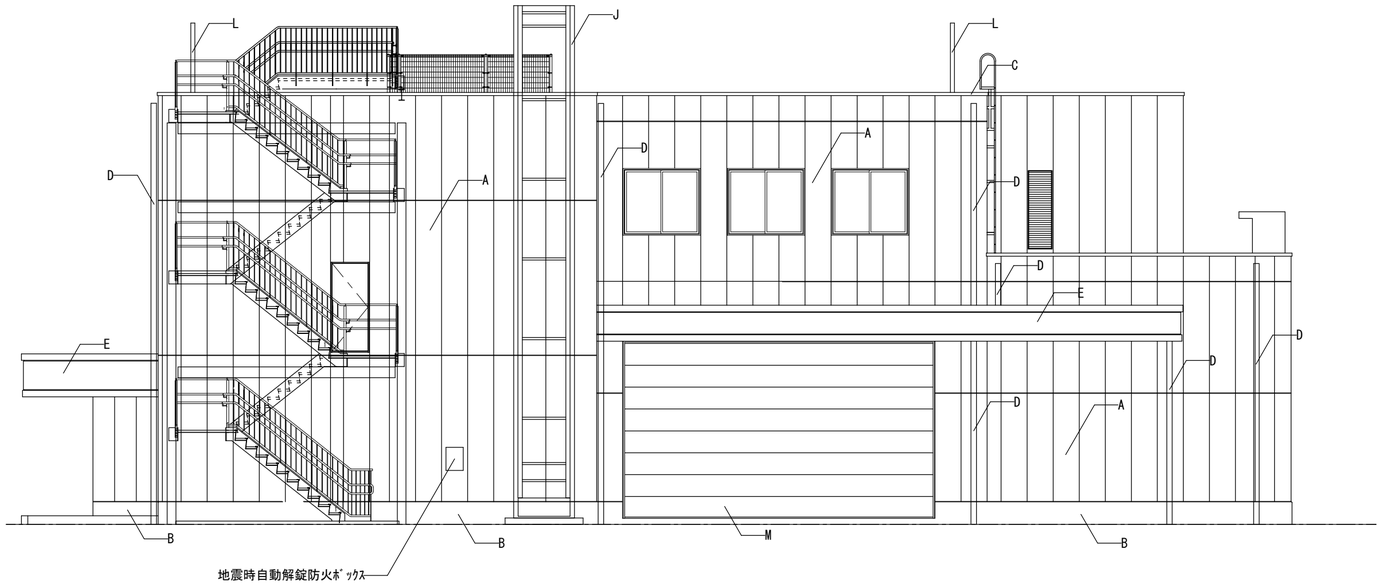
参考図

原図：A2

株式会社 市川三千男総合設計	三重県津市栄町二丁目428番地　TEL(059)222-0092　FAX(059)222-0659 一級建築士 第266489号 山口 裕之	設計 一級建築士 第 302310号 山田 兼之	整理番号	年 月 日	縮尺 1/100	工事名 津市久居消防署南分署建築工事	図名 北・西立面図	NO. A ―16 / ※



南立面図　　1/100



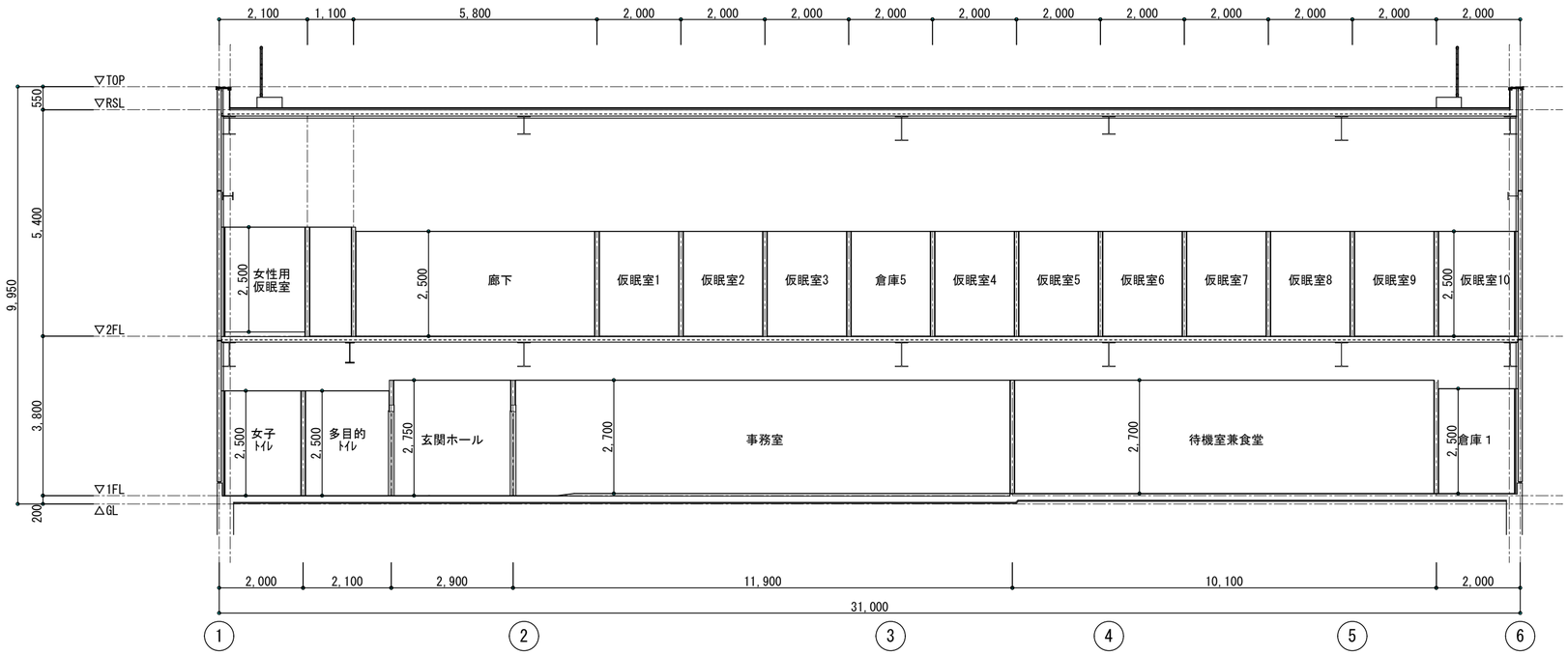
東立面図　　1/100

仕　上　表	
Ⓐ	外壁：ALC版たて張りt=100　複層塗材E吹付け(ﾌｯ素)
Ⓑ	巾木：ｺﾝｸﾘｰﾄ打放し補修　　高耐候性水性ﾌｯ素樹脂ｸﾘｱｰ吹付け
Ⓒ	笠木：ｱﾙﾐ製　ｶﾗｰW=350
Ⓓ	縦樋：硬質塩ﾋﾞ管φ100着色管　つかみ金物：ｽﾃﾝﾚｽ製 (SUS304)
Ⓔ	幕板：ﾎﾞﾝﾃﾞ鋼板t=1.6　焼付け塗装
Ⓕ	ﾊﾄ小屋：ｳﾚﾀﾝ塗膜防水
Ⓖ	ｽﾁｰﾙ製ﾒｯｼｭﾌｪﾝｽ
Ⓗ	ｱﾙﾐ庇　W1300×D900
Ⓘ	懸垂幕装置
Ⓙ	ﾎｰｽ乾燥塔
Ⓚ	ｽﾃﾝﾚｽｽﾀﾗｯﾌﾞ
Ⓛ	ｱﾝﾃﾅ設置用ﾎﾞｰﾙ　φ190.7
Ⓜ	ｵｰﾊﾞｰｽﾗｲﾀﾞｰ

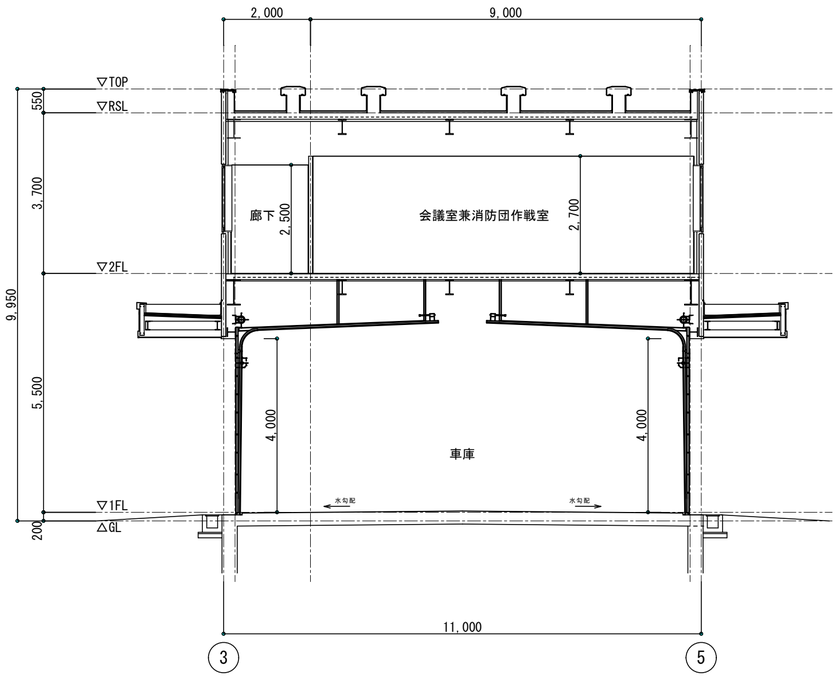
参考図

原図：A2

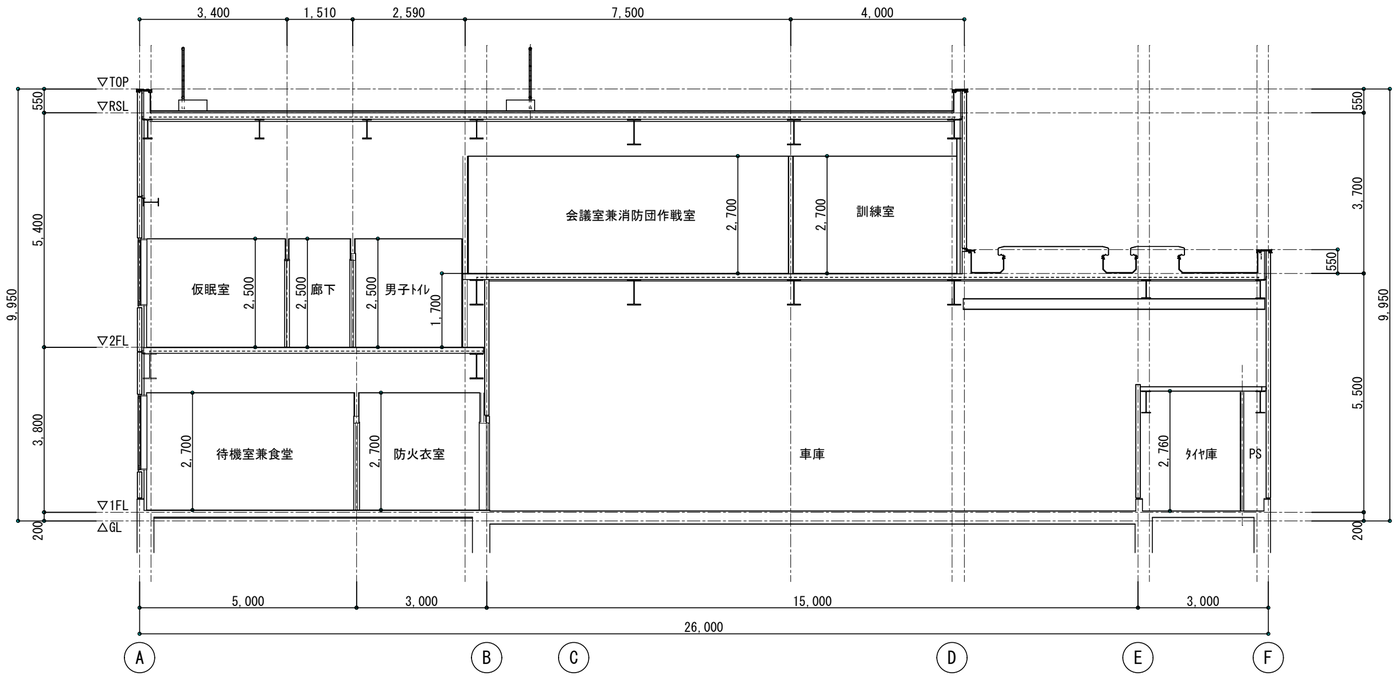
株式会社 市川三千男総合設計	三重県津市栄町二丁目428番地　TEL(059)222-0092　FAX(059)222-0659 一級建築士 第266489号　山口 裕之	設計 一級建築士 第 302310号　山田 兼之	整理番号	年 月 日	縮尺 1/100	工事名 津市久居消防署南分署建築工事	図名 南・東立面図	NO. A —17 / ※



A-A断面図　1/100



B-B断面図　1/100



C-C断面図　1/100

参考図

原図：A2

株式会社 市川三千男総合設計	三重県津市栄町二丁目428番地 TEL(059)222-0092 FAX(059)222-0659 一級建築士 第266489号 山口 裕之	設計 一級建築士 第 302310号 山田 兼之	整理番号	年 月 日	縮尺 1/100	工事名 津市久居消防署南分署建築工事	図名 断面図	NO. A —18 / ※